

## 第2部 保護者編

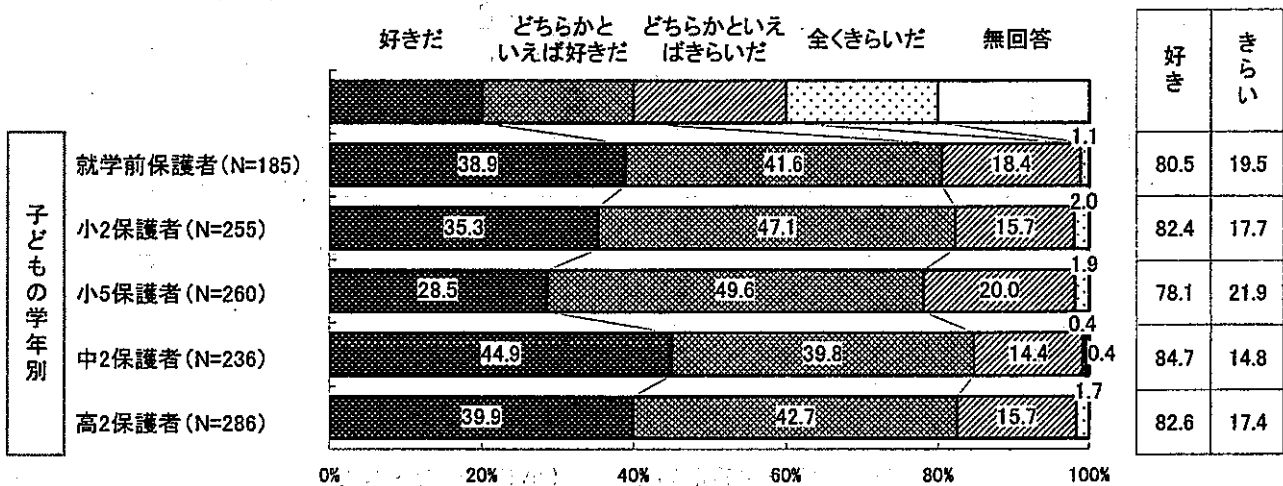
### 1. 読書について

#### (1) 読書の好き嫌い

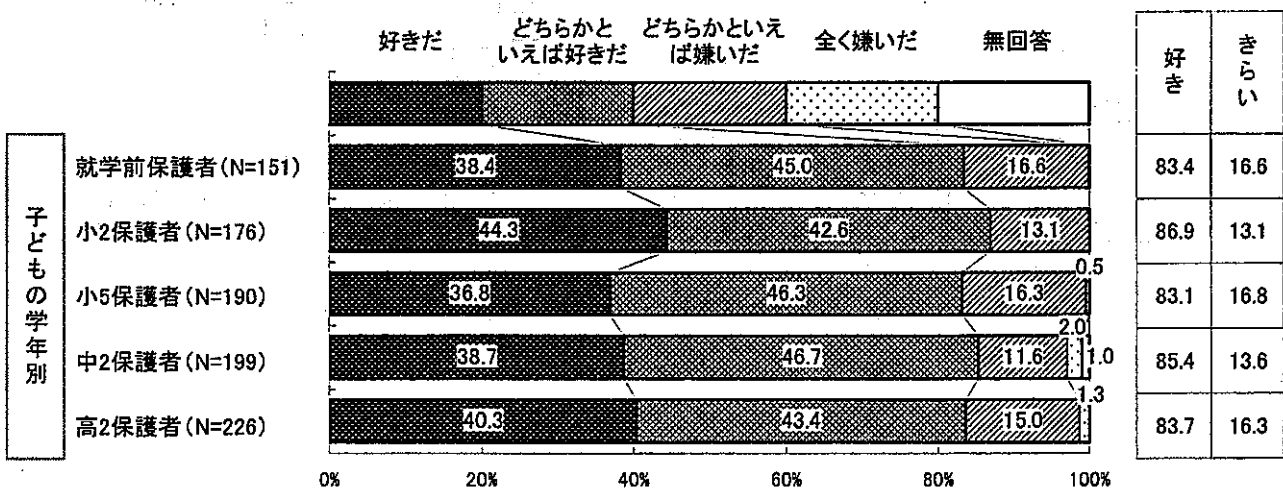
読書の好き嫌いについて尋ねたところ、読書が「好きだ」と回答した割合は中2保護者が44.9%で最も多く、次いで高2保護者(39.9%)、就学前保護者(38.9%)の順となっている。また、「どちらかといえば好きだ」を合わせた『好き』の割合は中2保護者が84.7%で最も多く、次いで高2保護者(82.6%)、就学前保護者(80.5%)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、『好き』の割合はいずれの保護者も減少している一方で、『きれい』(=「全くきれいだ」+「どちらかといえばきれいだ」)はいずれの保護者も増加しており、特に小5保護者は『好き』が約5ポイント減少、『きれい』が約5ポイント増加している。5年前に比べて保護者は全体的に読書離れが進んでいる傾向がみられる。

図表 読書の好き嫌い

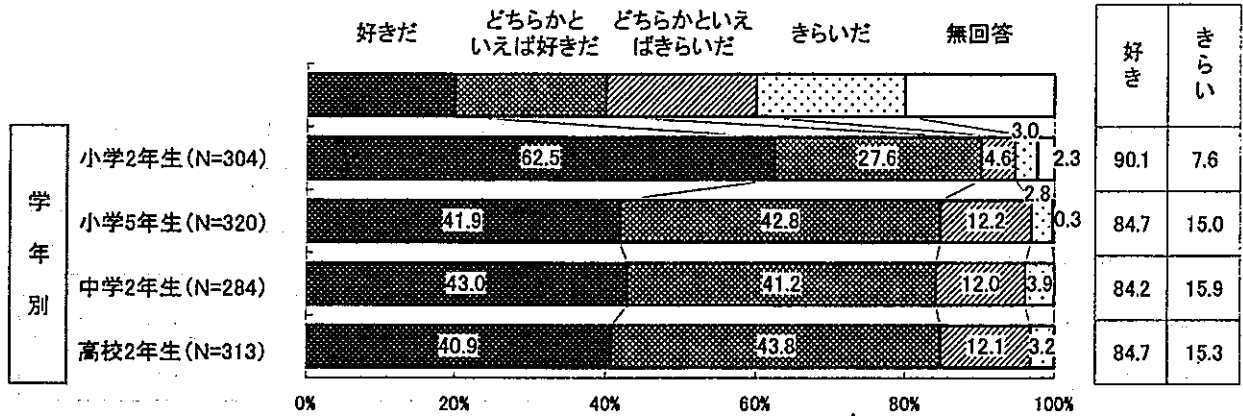


参考：読書の好き嫌い（前回調査）

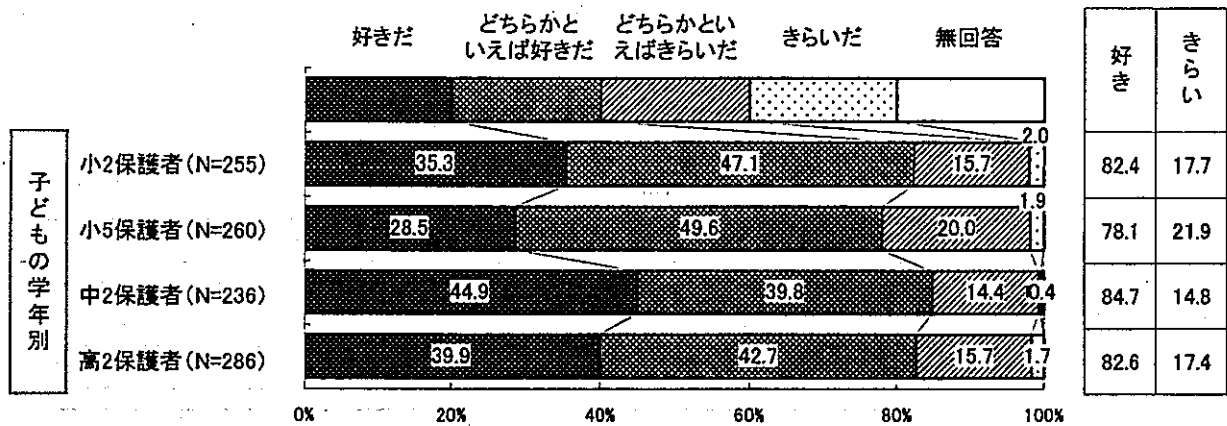


小学生以上の保護者について『好き』の割合を子どもの調査結果と比較すると、小学生の保護者については子どもの方が『好き』の割合が6から7ポイント程度上回っている。

図表 読書の好き嫌い（子ども）【再掲】



図表 読書の好き嫌い（保護者）【再掲】

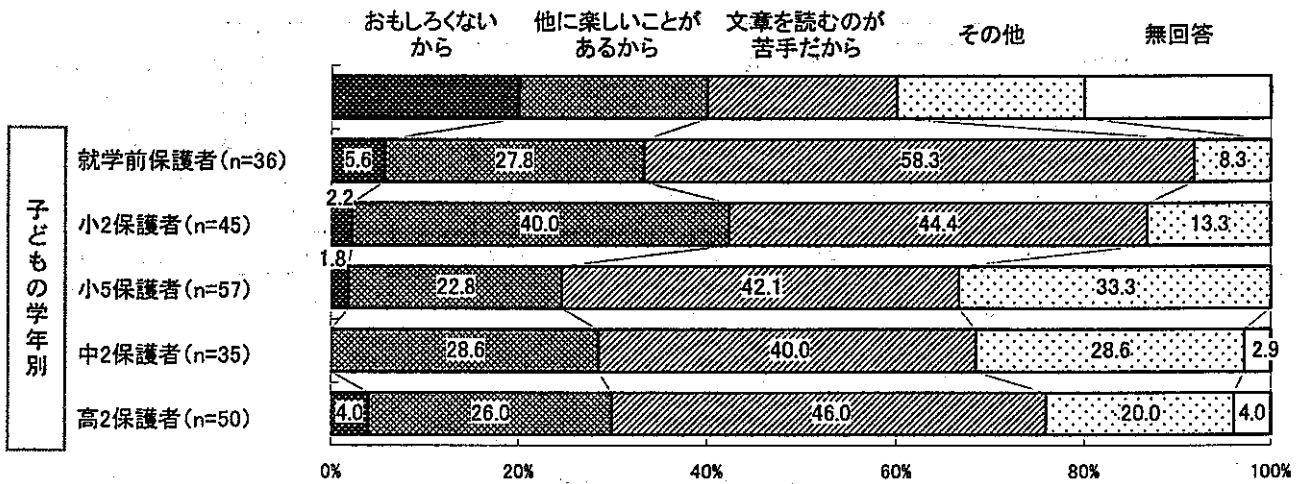


## (2) 読書が嫌いな理由

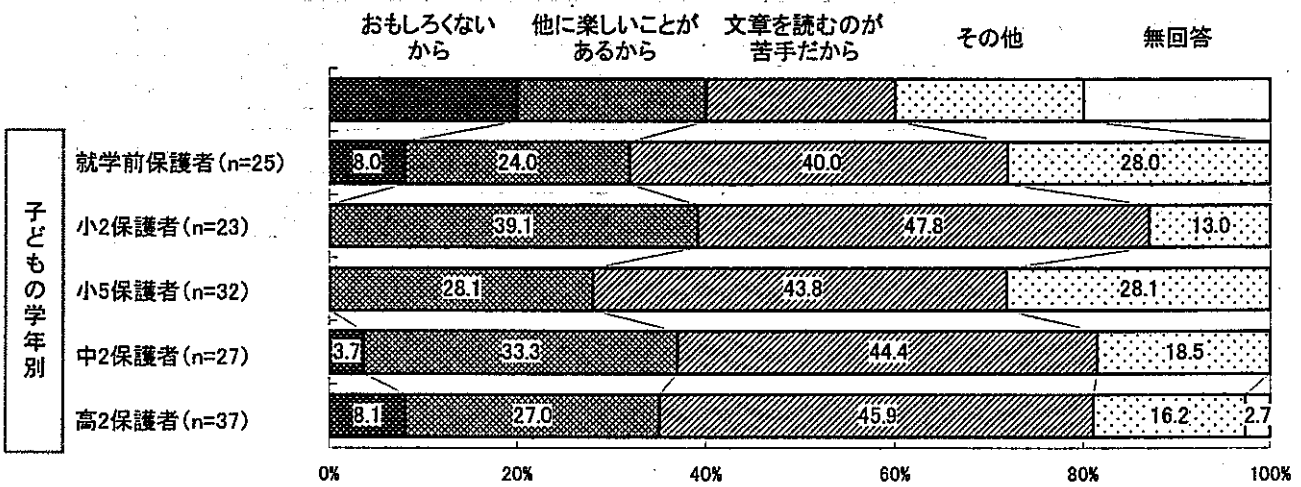
読書が嫌いな理由としては、いずれの保護者も「文章を読むのが苦手だから」が最も多く、次いで「他に楽しいことがあるから」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、就学前保護者は「文章を読むのが苦手だから」の割合が約 18 ポイントも増加しており、5 年前に比べて就学前保護者の中で文章に対する苦手意識が増大している傾向がみられる。

図表 読書が嫌いな理由



参考：読書が嫌いな理由（前回調査）

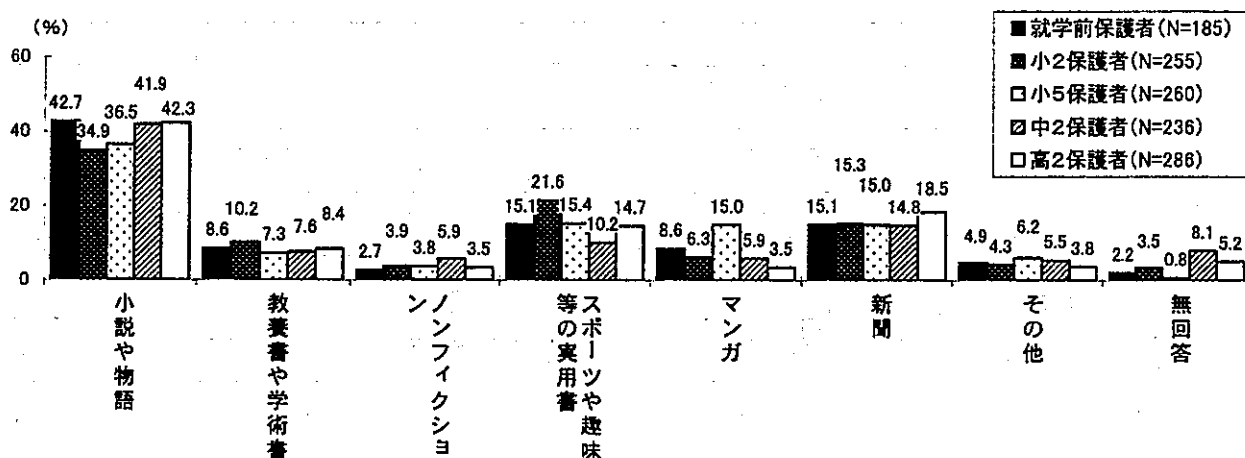


### (3) よく読むもの

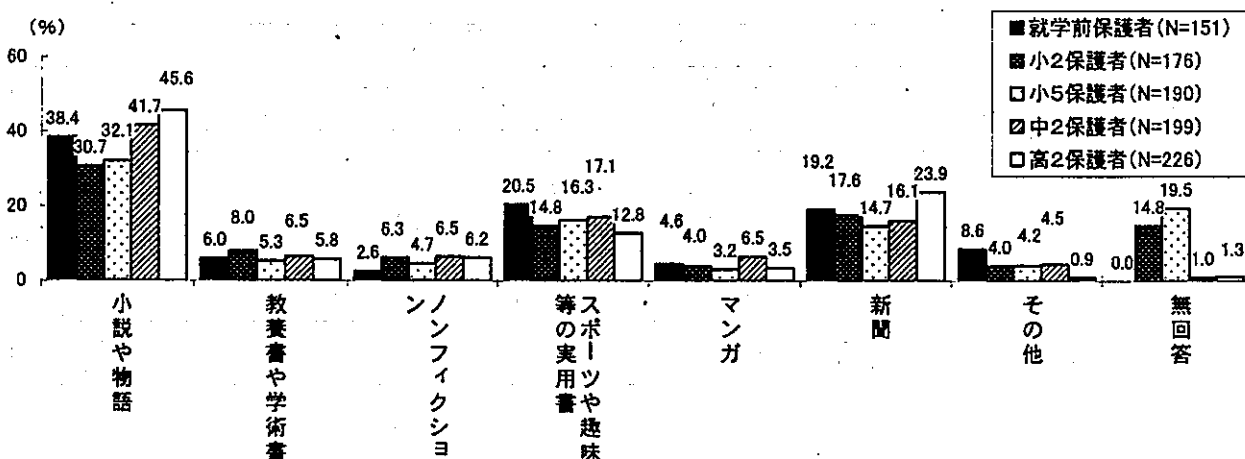
よく読むものを探ねたところ、いずれの保護者も「小説や物語」の割合が最も多くなっている。次いで就学前保護者は「スポーツや趣味等の実用書」及び「新聞」、小2保護者及び小5保護者は「スポーツや趣味等の実用書」、中2保護者及び高2保護者は「新聞」となっている。なお、小5保護者は「マンガ」の割合が15.0%と、他の保護者に比べて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、「小説や物語」の割合が最も多い傾向は変わっていないものの、就学前、小2、中2、及び高2保護者は「新聞」の割合が減少しているほか、就学前、及び中2保護者は「スポーツや趣味等の実用書」の割合も減少している。この他、小5保護者は「マンガ」の割合が10ポイント以上も増加しているのが特徴的である。

図表 よく読むもの



参考：よく読むもの（前回調査）

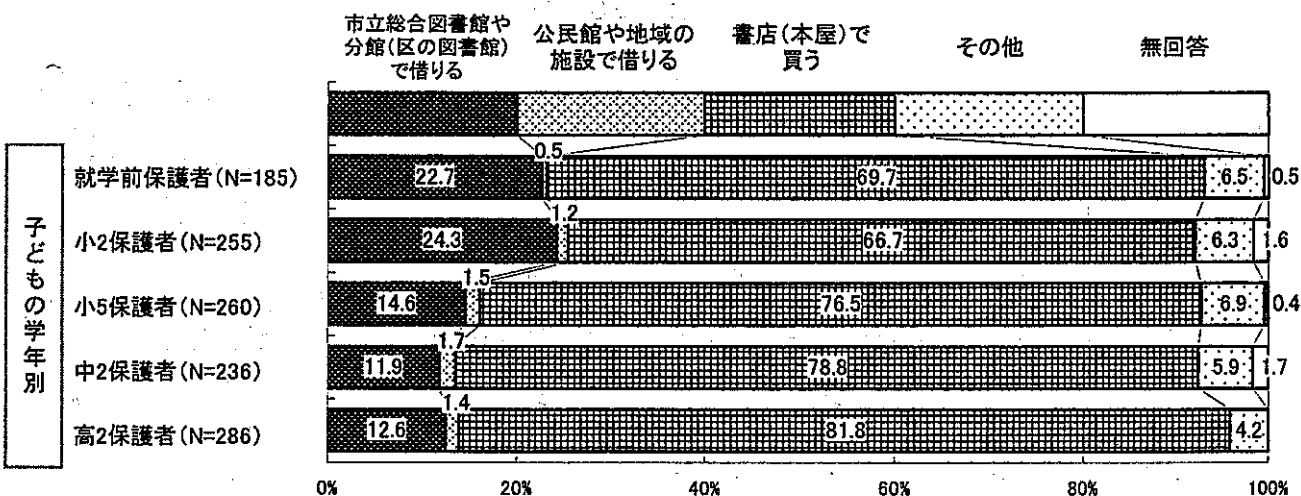


#### (4) 本の入手方法

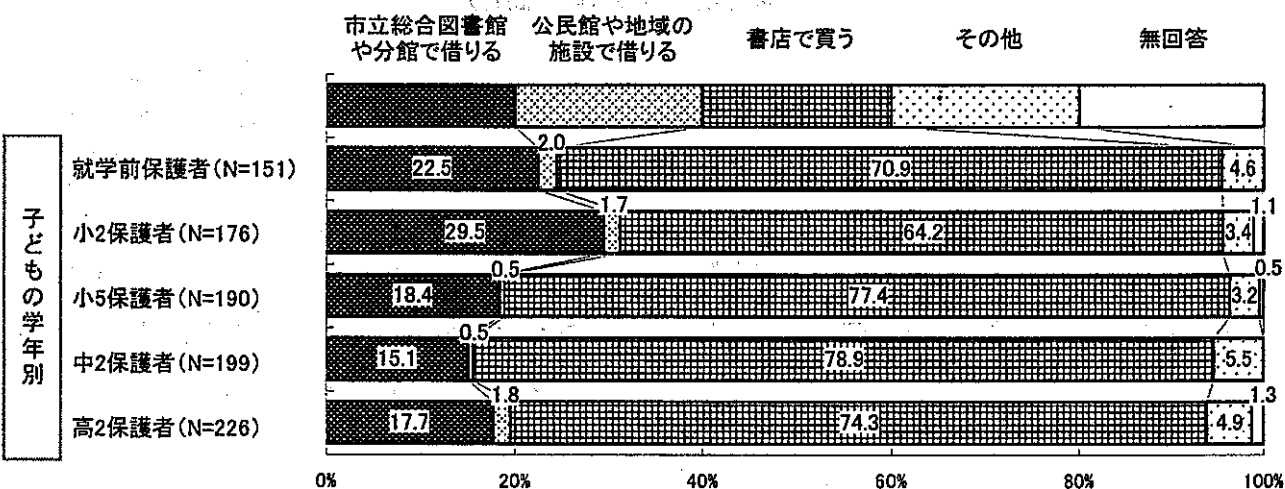
本の入手方法について尋ねたところ、いずれの保護者も「本屋で買う」の割合が大半を占めており、小学生以上の保護者では学年が上がるにつれて「本屋で買う」の割合が増加する傾向がみられる。なお、就学前保護者と小2保護者は「市立総合図書館や分館（区の図書館）で借りる」の割合が2割を超えており、小5以上の保護者に比べて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、未就学保護者は5年前の傾向とそれほど大きな違いはみられない。小2及び高2保護者は「市立総合図書館や分館（区の図書館）で借りる」の割合が減少している一方で、「本屋で買う」の割合が増加している。なお、小5及び中2保護者も「市立総合図書館や分館（区の図書館）で借りる」の割合は減少している。

図表 本の入手方法



参考：本の入手方法（前回調査）



## (5) 月間での読書冊数

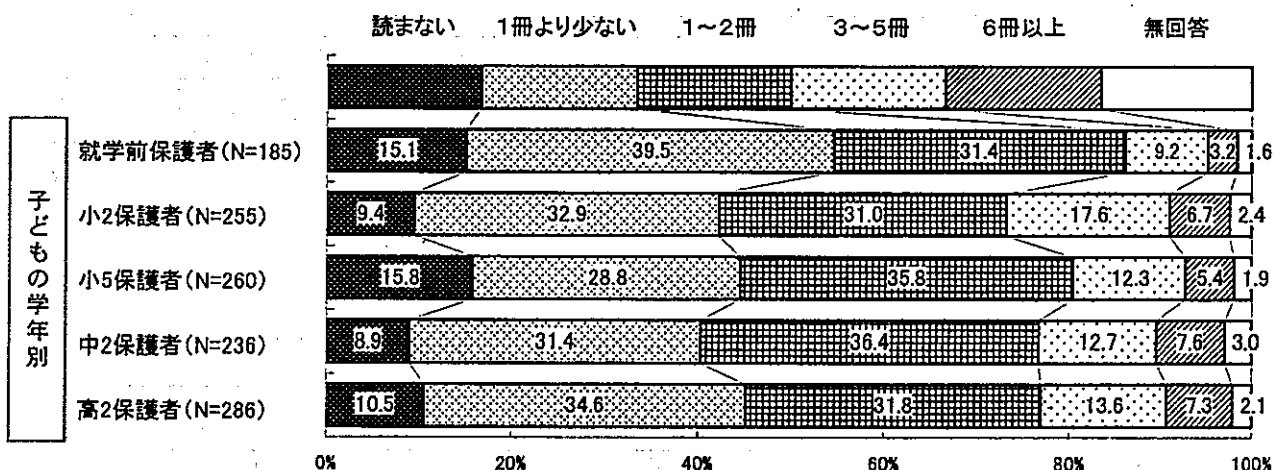
月間の読書冊数を①本、②マンガに分けて尋ねた。

### ①本

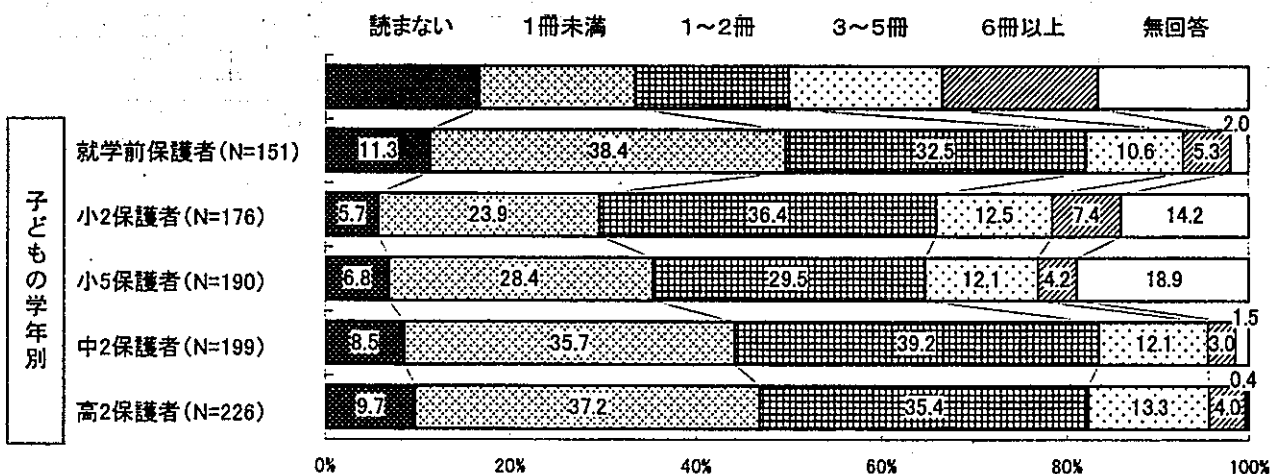
本の読書冊数は、いずれの保護者も「1冊より少ない」もしくは「1～2冊」が最も多くなっており、それ以上の冊数を読んでいる保護者は少ない。就学前保護者と小5保護者は「読まない」の割合が15%程度みられ、他の保護者よりも多い。なお、「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合をみると、就学前保護者は54.6%と半数以上を占めている。小学生以上の保護者はいずれも4割程度を占めている。

前回調査の結果と比較すると、「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合は、就学前及び小学生の保護者で増加しており、特に小2保護者は20ポイント以上も増加している。なお、中2保護者は約3ポイント減少、高2保護者は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 月間での読書冊数 (本)



参考：月間での読書冊数 (本) (前回調査)

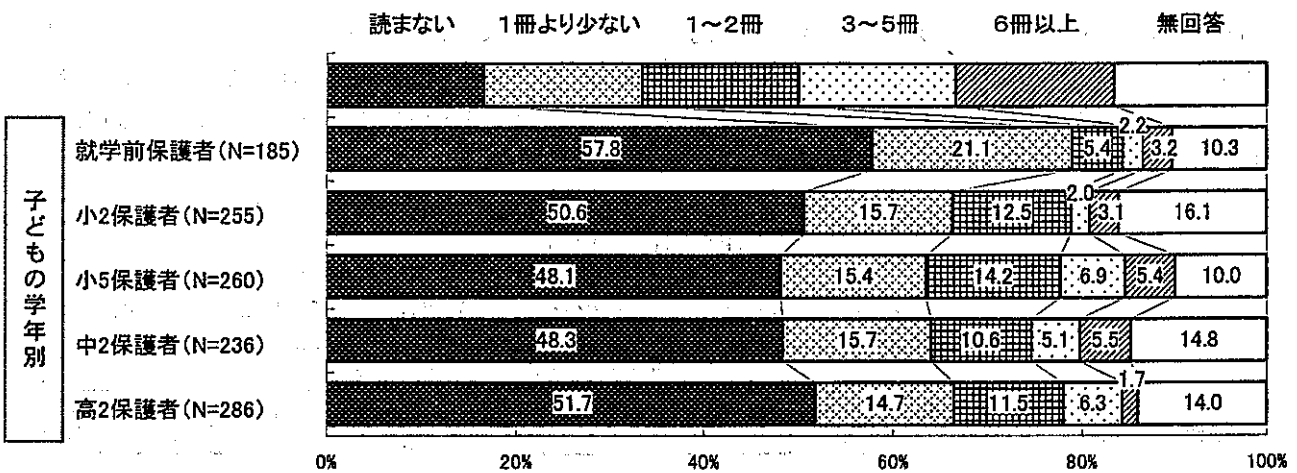


②マンガ

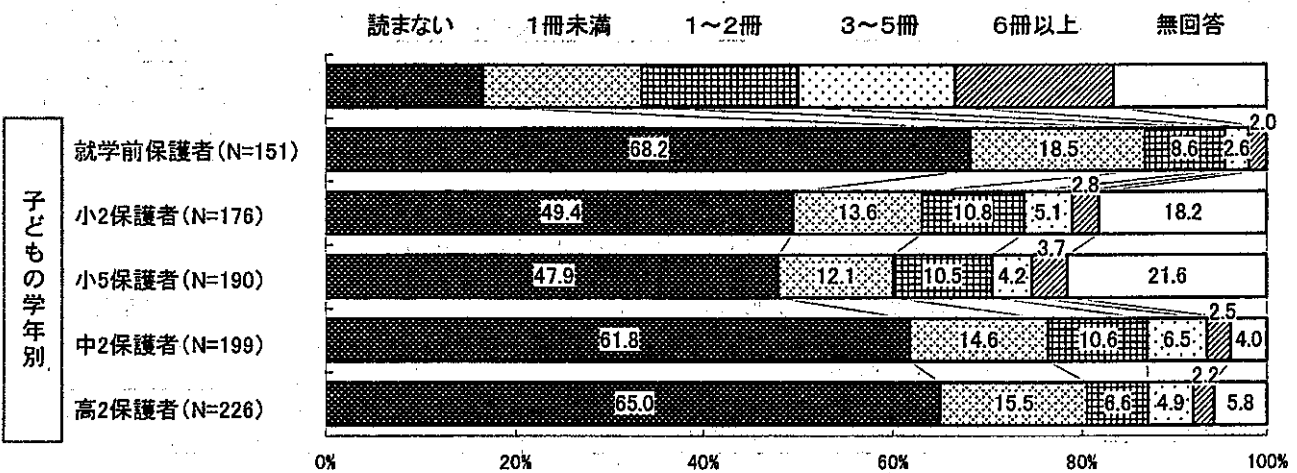
マンガは、「読まない」の割合が就学前保護者は57.8%と半数以上、その他の保護者も約半数を占めているものの、小学生以上の保護者はいずれも「1～2冊」の割合が1割を超えている。

前回調査の結果と比較すると、「読まない」の割合は就学前、中2、及び高2保護者で増加しているものの、高2保護者は「1～2冊」の割合も約5ポイント増加している。

図表 月間での読書冊数（マンガ）



参考：月間での読書冊数（マンガ）（前回調査）

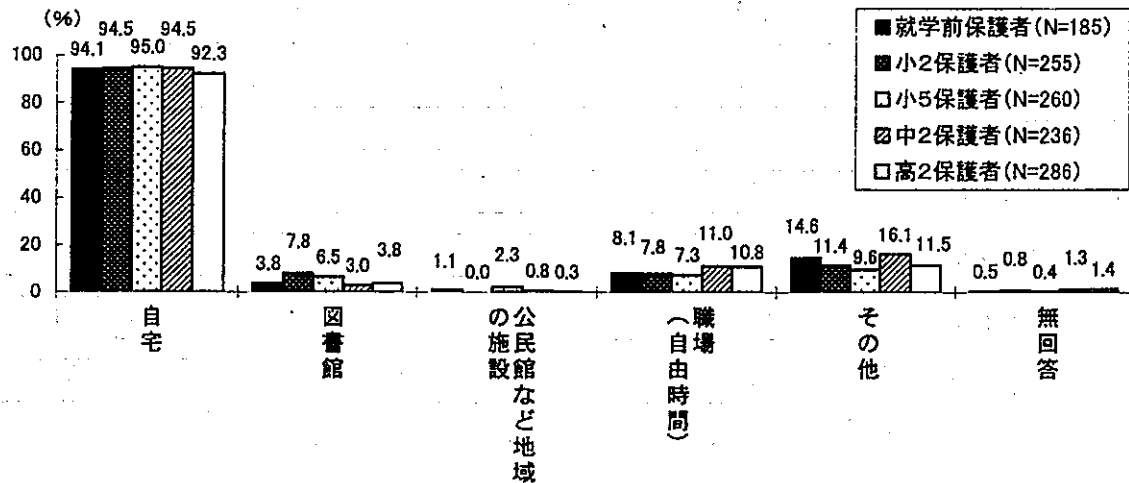


(6) 読書の場所

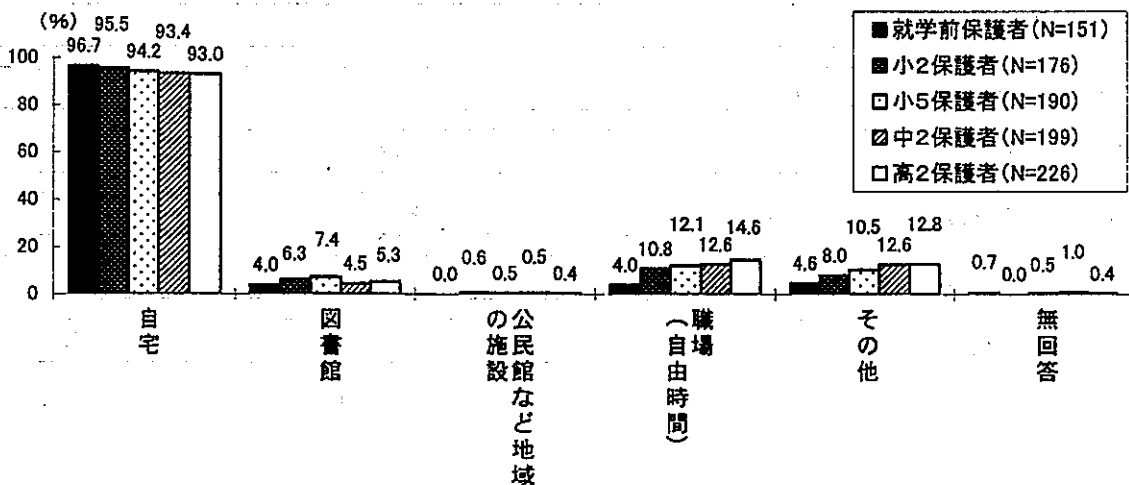
本を読む場所について尋ねたところ、いずれの保護者も「自宅」が最も多く、9割を超えて突出している。この他の場所としては「職場（自由時間）」が1割前後みられる。

前回調査の結果と比較すると、「自宅」が最も多く、9割を超えて突出している傾向は5年前と同様で、ほとんど変化はみられない。

図表 読書の場所



参考：読書の場所（前回調査）



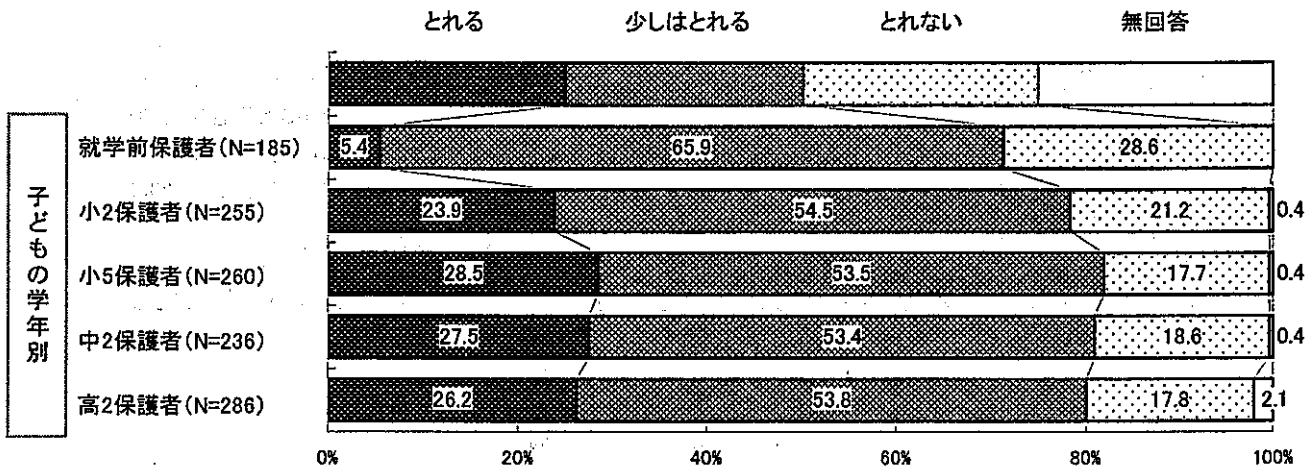


(7) 余暇時間の取得の有無

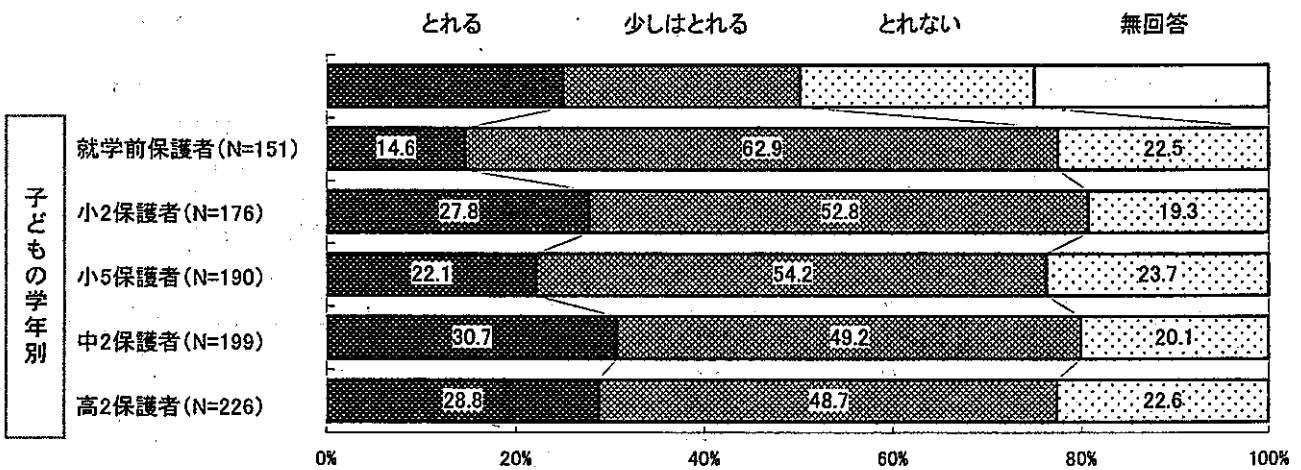
平日における余暇時間の取得について尋ねたところ、「とれる」と「少しはとれる」と回答した保護者は、就学前保護者が7割、小学生以上の保護者は8割前後みられ、時間の多少はともかく余暇時間が取得できる保護者が多くみられる。

前回調査の結果と比べると、就学前保護者は「とれる」の割合が約9ポイント減少している一方で、「取れない」が約6ポイント増加しており、余暇時間をとれない保護者が増えている傾向がみられる。

図表 余暇時間の取得の有無



参考：余暇時間の取得の有無（前回調査）



## (8) 平日での余暇時間の使い方

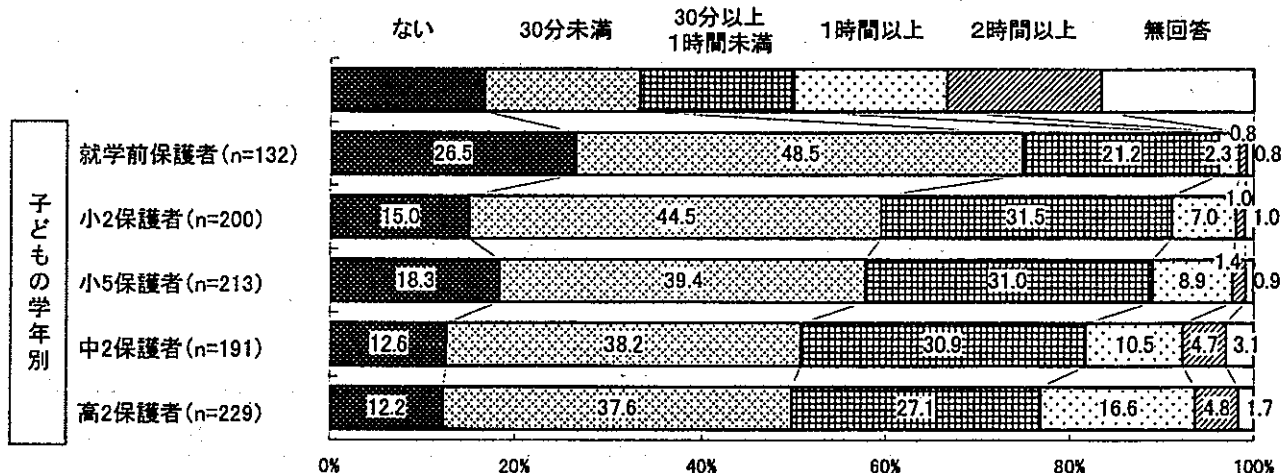
平日における自由時間の過ごし方を項目別に尋ねた。

### ①本を読む

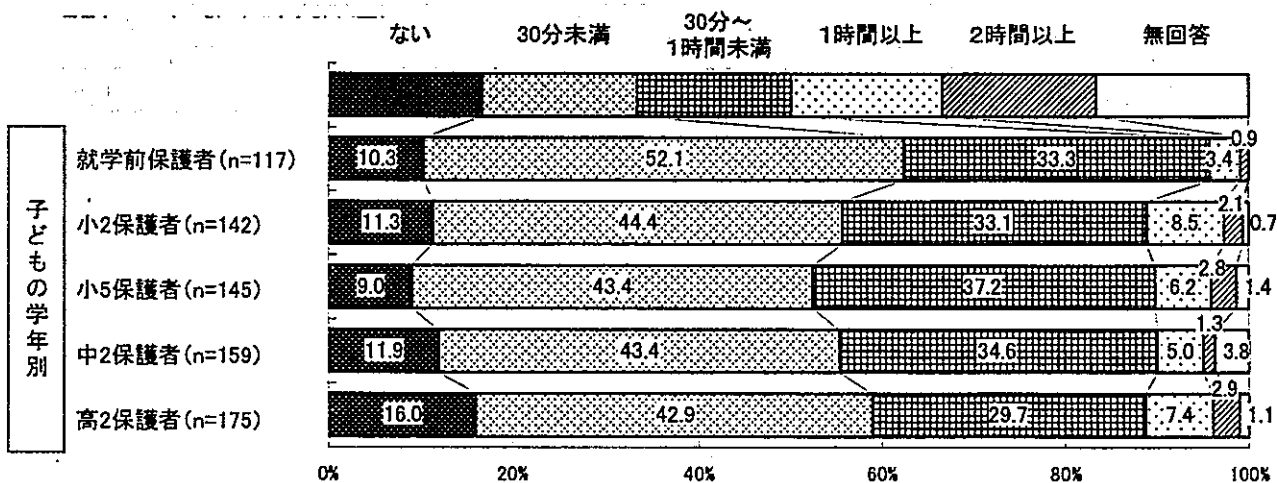
本を読む時間としては、いずれの学年も「30分未満」が最も多いものの、子どもの年代が上がるにつれて、本を読む時間は長くなる傾向がみられ、高2保護者は「1時間以上」と「2時間以上」を合わせると1時間以上本を読んでいる割合が4割を超えている。

前回調査の結果と比べると、小5、中2及び高2保護者は1時間以上本を読んでいる割合が増加している一方で、就学前保護者は本を読まない割合が16ポイント以上も増加している。また、小学生の保護者においても本を読まない割合が増加している。月間での読書冊数についての調査結果も考慮すると、5年前に比べて年齢が低い子どもを持つ保護者の読書離れが進んでいる傾向がみられる。

図表 平日での余暇時間の使い方 (本を読む)



参考：平日での余暇時間の使い方 (本を読む) (前回調査)

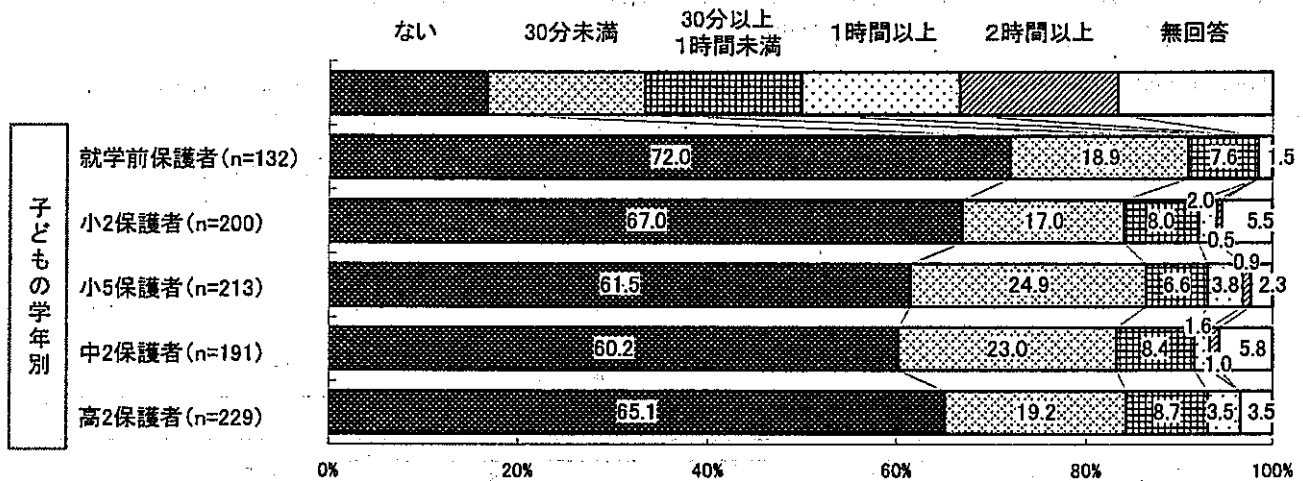


## ②マンガを読む

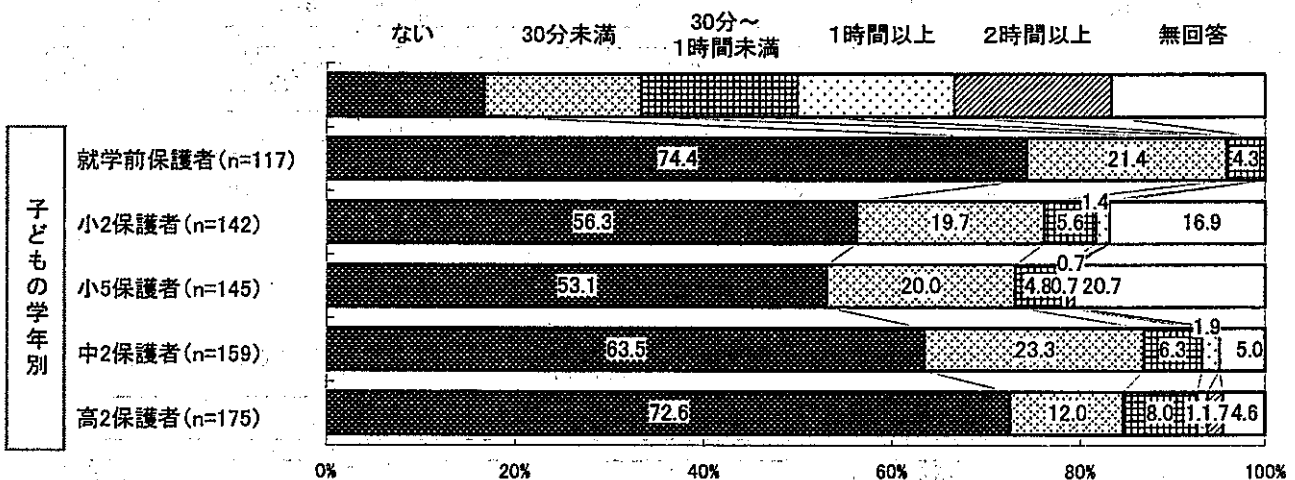
マンガを読む時間としては、いずれの保護者も「ない」と回答した割合が最も多くなっている。

前回調査の結果と比較すると、小学生の保護者はマンガを読まない割合が増加している一方で、高2保護者は、時間は短いもののマンガを読む割合が増加している。

図表 平日での余暇時間の使い方（マンガを読む）



参考：平日での余暇時間の使い方（マンガを読む）（前回調査）

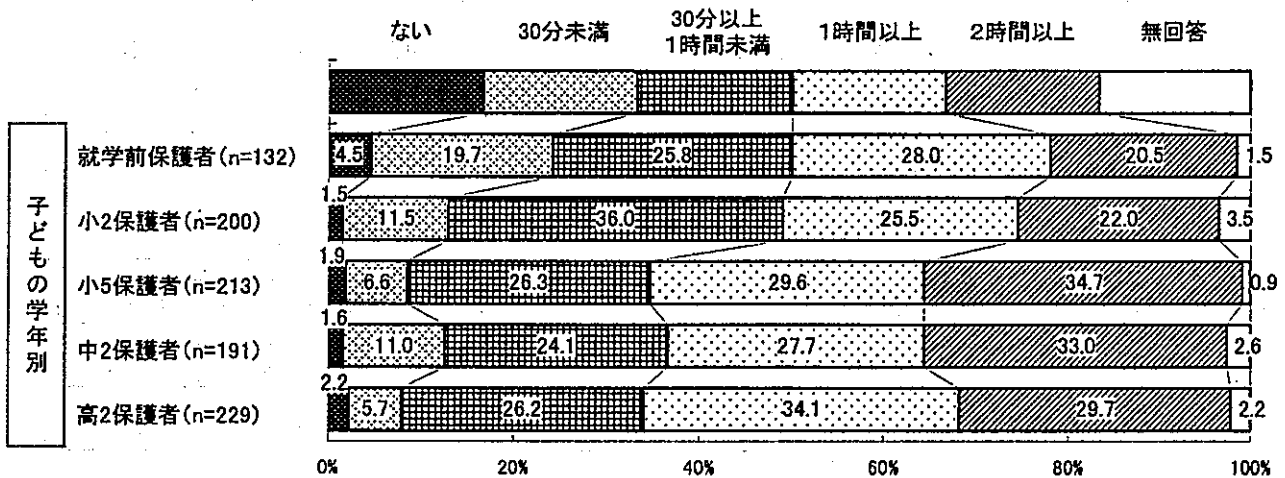


### ③テレビを見る

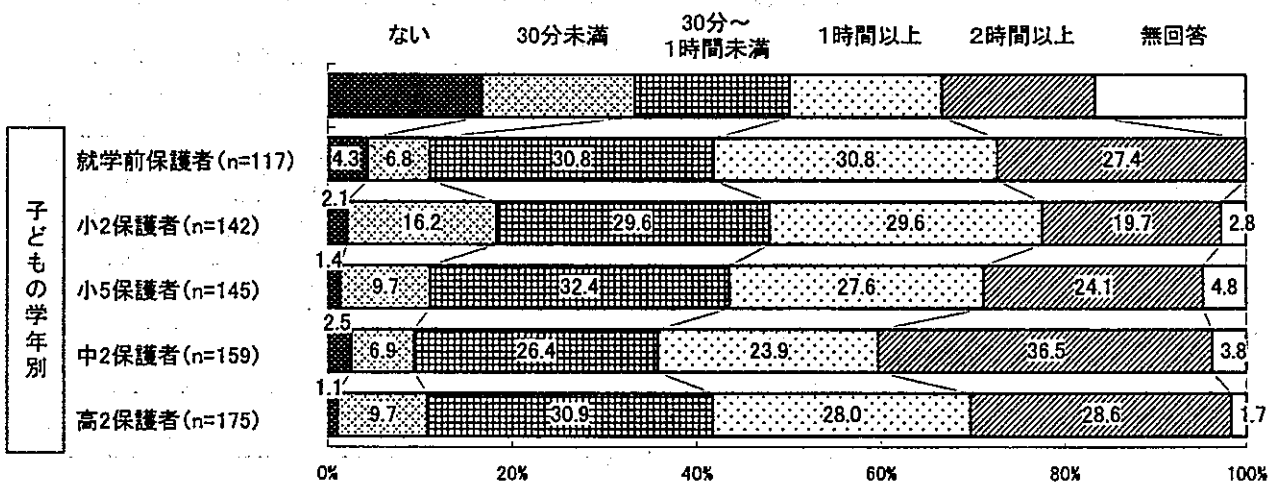
テレビを見る時間としては、就学前及び高2保護者は「1時間以上」の割合が最も多く、小2保護者は「30分以上1時間未満」、小5及び中2保護者は「2時間以上」が最も多くなっている。なお、テレビを1時間以上見ている保護者の割合は、就学前及び小2保護者が5割を下回っているが、小5以上の保護者では半数を超えており、小学校高学年から保護者のテレビを見ている時間が増える傾向がみられる。

前回調査の結果と比較すると、就学前児童の保護者でテレビを1時間以上見ている割合は減少している一方で、小5及び高2保護者は1時間以上テレビを見ている割合が増加している。

図表 平日での余暇時間の使い方（テレビを見る）



参考：平日での余暇時間の使い方（テレビを見る）（前回調査）



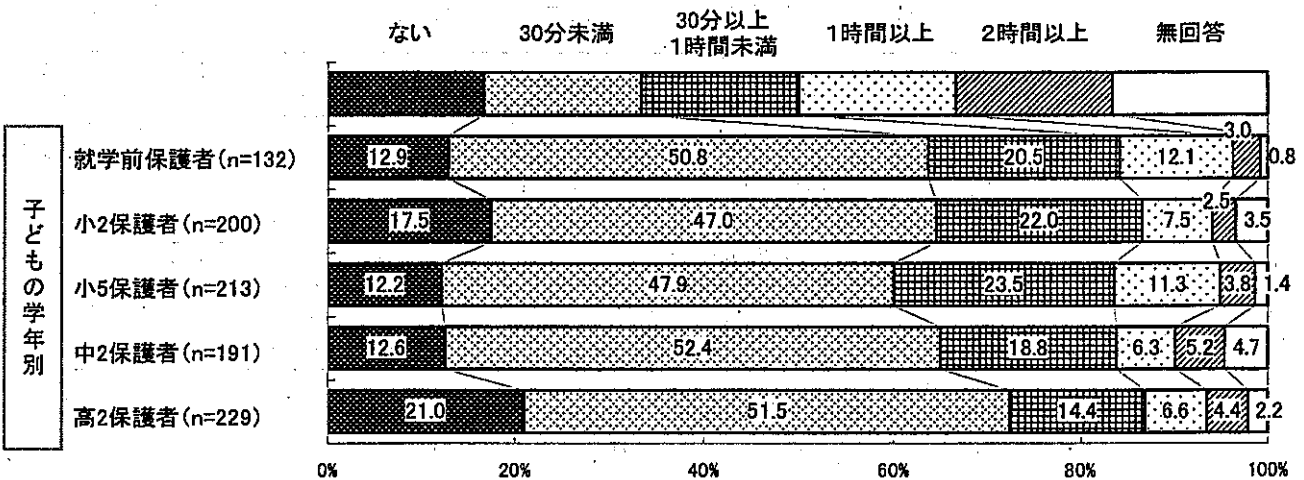
④メール、インターネット、ゲームをする

メール、インターネット、ゲームをする時間としては、いずれの保護者も「30分未満」の割合が最も多く、次いで「30分以上1時間未満」の順となっている。なお、メール、インターネット、ゲームを1時間以上している割合は、いずれの保護者も1割を超えており、最も多いのは就学前及び小5保護者(いずれも15.1%)となっている。

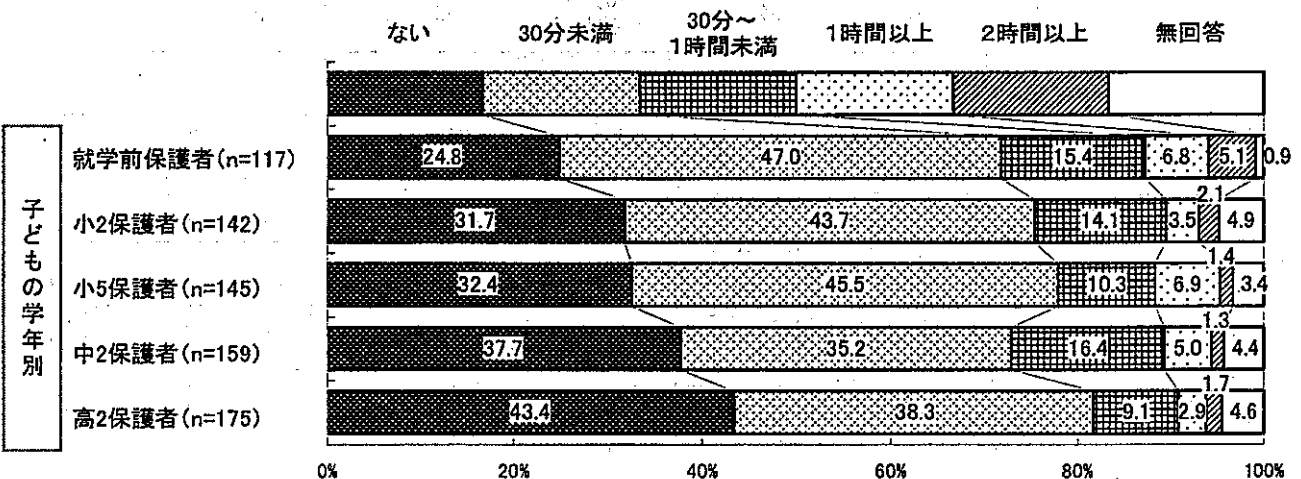
前回調査の結果と比較すると、メール、インターネット、ゲームをしない保護者の割合は5年前から減少しており、就学前及び小2保護者は1割以上、小5、中2及び高2保護者は2割以上減少している。一方、メール、インターネット、ゲームを1時間以上している割合はいずれの保護者も増加している。

5年前に比べてメール、インターネット、ゲームをする保護者が増えている傾向がみられる。

図表 平日での余暇時間の使い方（メール、インターネット、ゲームをする）



参考：平日での余暇時間の使い方（メール、インターネット、ゲームをする）（前回調査）

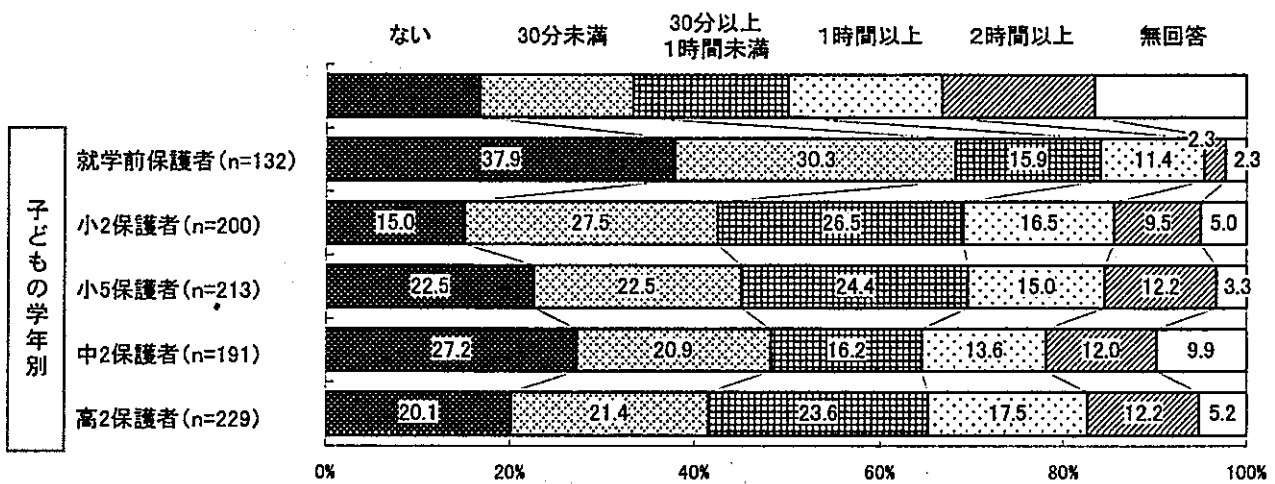


⑤趣味その他

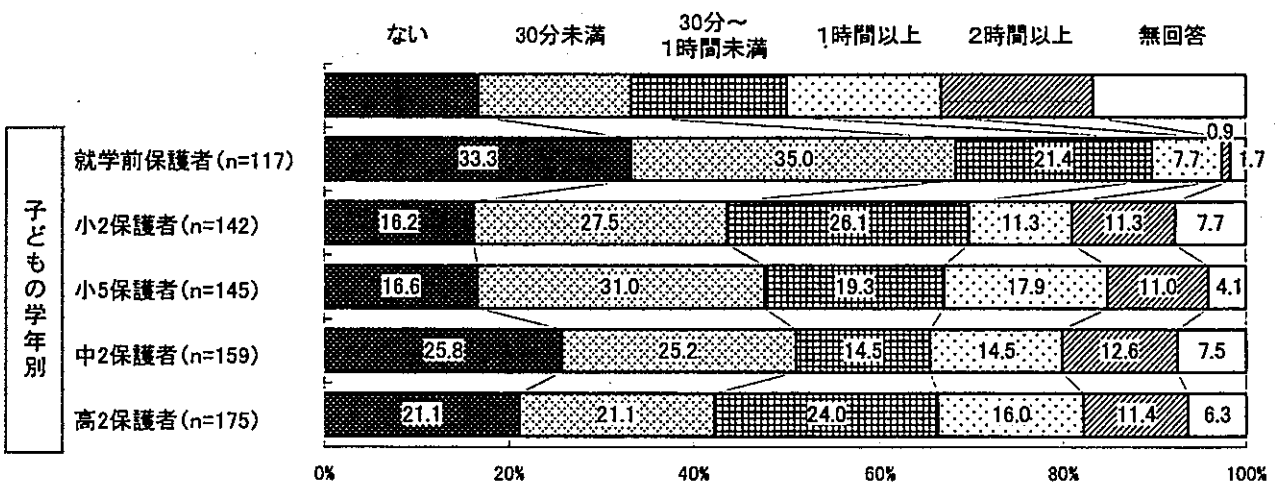
趣味その他の時間としては、就学前保護者は「ない」と回答した割合が最も多く、他の保護者に比べて高くなっている。小2、小5及び中2保護者は「30分未満」が最も多く、高2保護者は「30分以上1時間未満」が最も多くなっている。なお、趣味の時間を1時間以上とっている割合をみると、小学校以上の保護者は2割以上みられるのに対して、就学前保護者は1割程度と低くなっている。

前回調査の結果と比較すると、「ない」と回答した割合が5年前に比べて増加しているのは、小5保護者が約5ポイント、就学前保護者が約4ポイント増加している。また、就学前、小5及び中2保護者は「30分未満」の割合が減少しているほか、就学前保護者は「30分以上1時間未満」も約5ポイント減少している。

図表 平日での余暇時間の使い方（趣味その他）



参考：平日での余暇時間の使い方（趣味その他）（前回調査）



【子どもの学年別にみた平日における余暇時間の過ごし方】

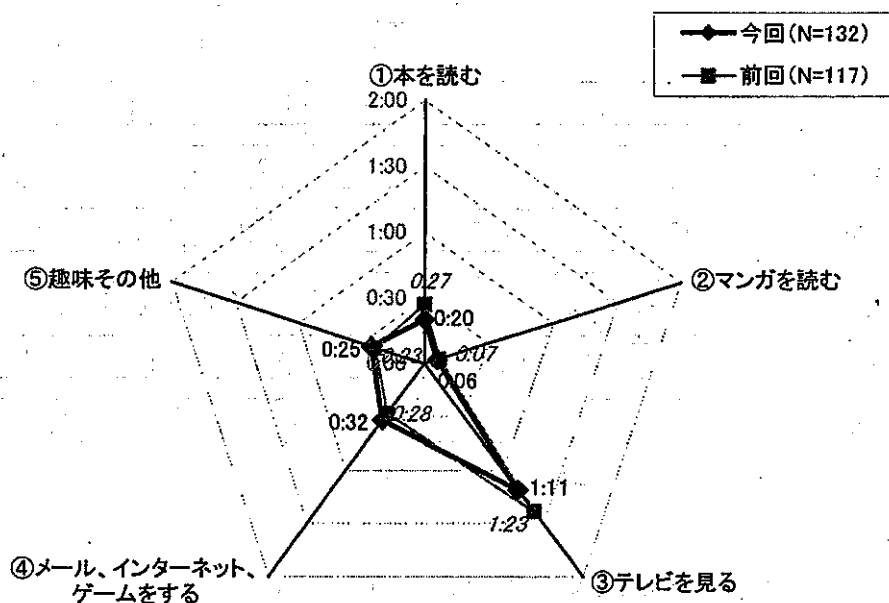
平日における余暇時間の過ごし方の平均時間を算出し、これを子どもの学年別にみた。

①就学前児童の保護者

「テレビを見る」が平均1時間11分で最も長く、突出している。なお、「本を読む」は平均27分となっている。

前回調査の結果と比較すると、「テレビを見る」は平均で11分減少している。なお、「本を読む」も平均で7分減少しており、5年前に比べて「メール、インターネット、ゲームをする」の方が「本を読む」よりも長くなっている。その他は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 平日における余暇時間の過ごし方の平均時間（就学前児童の保護者）



注) 平均時間の算出方法について

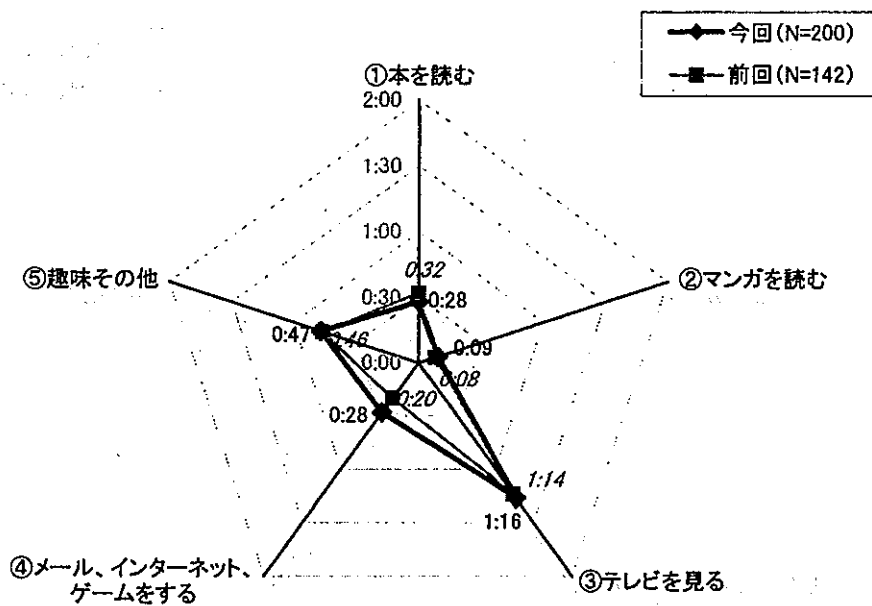
質問の回答は選択肢形式としているため、ここでは「ない」=0分、「30分未満」=15分、「30分～1時間未満」=45分、「1時間以上」=90分、「2時間以上」=150分と設定し、それぞれ平均時間を算出した。なお、平均時間を算出する際、無回答の者は除外している。

②小学2年生の保護者

「テレビを見る」が平均1時間16分で最も長く、突出している。次いで「趣味その他」(平均47分)、「メール、インターネット、ゲームをする」(平均28分)の順となっている。なお、「本を読む」は平均28分となっている。

前回調査の結果と比較すると、「メール、インターネット、ゲームをする」は平均で8分増加しており、5年前に比べて「本を読む」と同程度にまで長くなっている。その他は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 平日における余暇時間の過ごし方の平均時間(小学2年生の保護者)



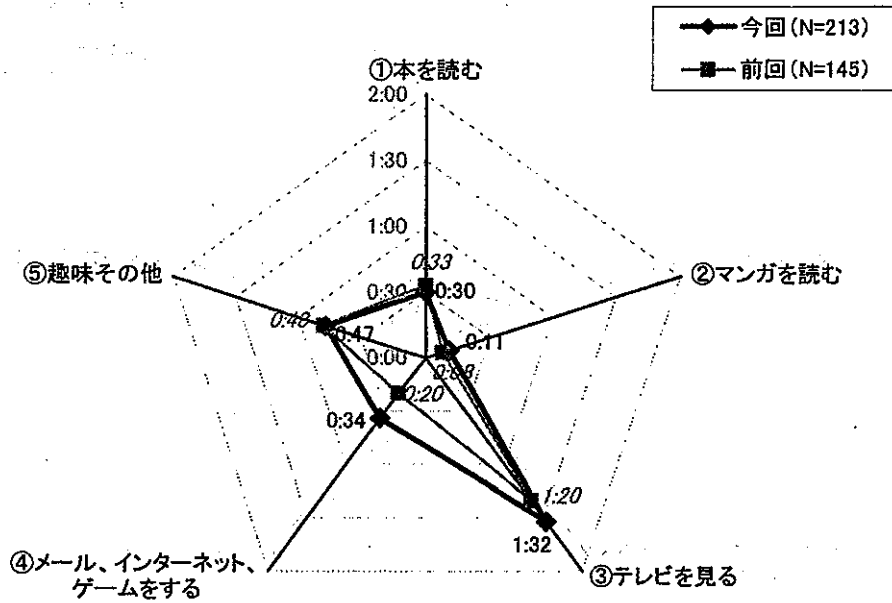


③小学5年生の保護者

「テレビを見る」が平均1時間32分で最も長く、突出している。次いで「趣味その他」(平均47分)、「メール、インターネット、ゲームをする」(平均34分)の順となっている。なお、「本を読む」は平均30分となっている。

前回調査の結果と比較すると、「テレビを見る」と「メール、インターネット、ゲームをする」が増加しており、「テレビを見る」は平均で12分増加、「メール、インターネット、ゲームをする」は平均で14分増加している。5年前に比べて「メール、インターネット、ゲームをする」は「本を読む」と同程度にまで長くなっている。その他は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 平日における余暇時間の過ごし方の平均時間 (小学5年生の保護者)

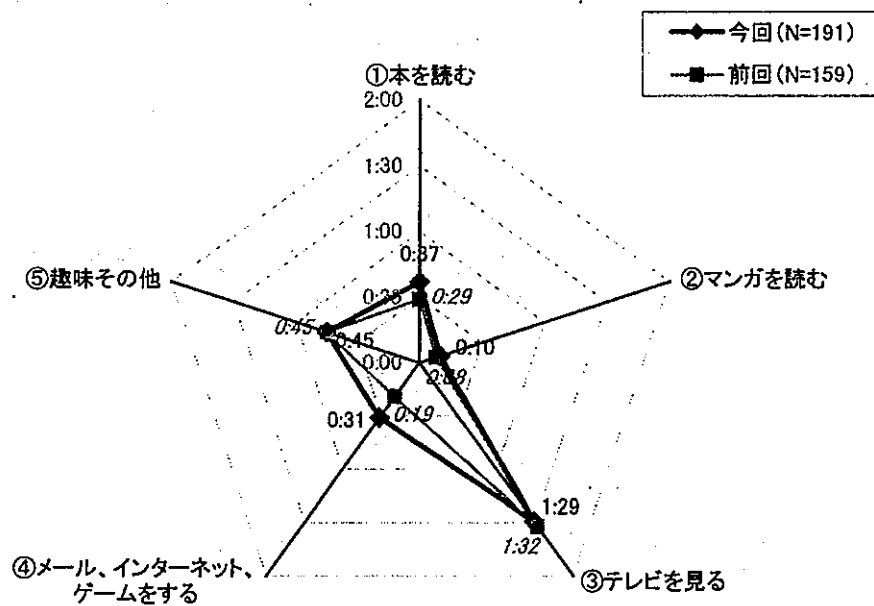


④中学2年生の保護者

「テレビを見る」が平均1時間29分で最も長く、突出している。次いで「趣味その他」(平均45分)、「本を読む」(平均37分)、「メール、インターネット、ゲームをする」(平均31分)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「本を読む」は平均で8分増加しているものの、「メール、インターネット、ゲームをする」は平均で12分増加している。就学前及び小学生の保護者に比べて「本を読む」時間は長いものの、5年前に比べて「メール、インターネット、ゲームをする」は就学前及び小学生の保護者と同様に長くなっている。その他は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 平日における余暇時間の過ごし方の平均時間 (中学2年生の保護者)

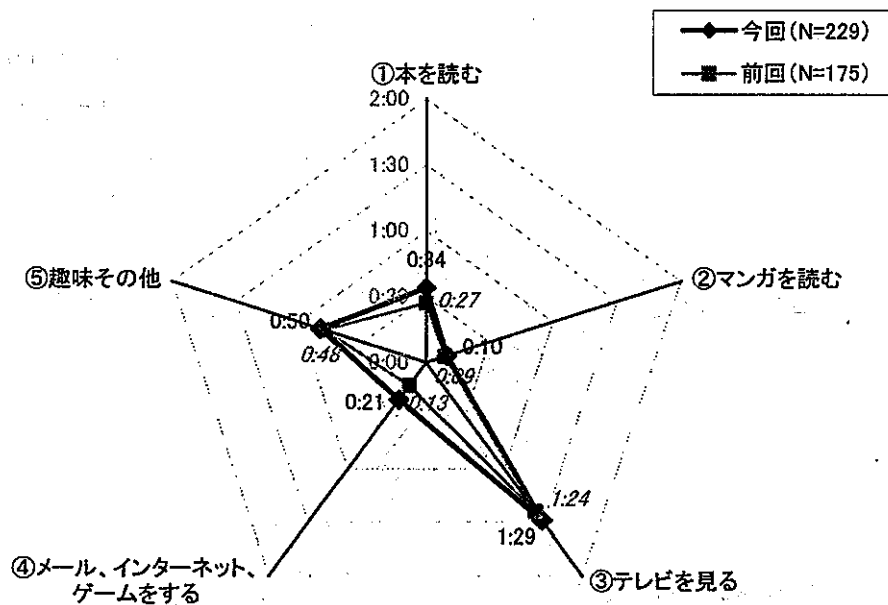


⑤高校2年生の保護者

「テレビを見る」が平均1時間29分で最も長く、突出している。次いで「趣味その他」(平均50分)、「本を読む」(平均34分)、「メール、インターネット、ゲームをする」(平均21分)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「本を読む」は平均で7分増加しているものの、「メール、インターネット、ゲームをする」も平均で7分増加している。中2保護者と同様、就学前及び小学生の保護者に比べて「本を読む」時間は長いものの、5年前に比べて「メール、インターネット、ゲームをする」は他の保護者と同様に長くなっている。その他は5年前とほぼ同程度となっている。

図表 平日における余暇由時間の過ごし方の平均時間(高校2年生の保護者)

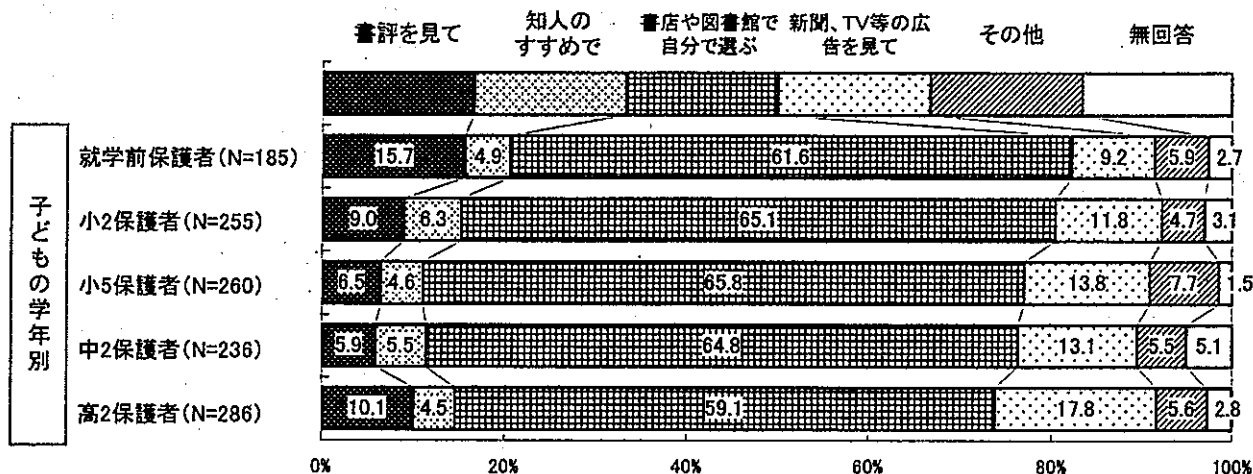


### (9) 本の選択方法

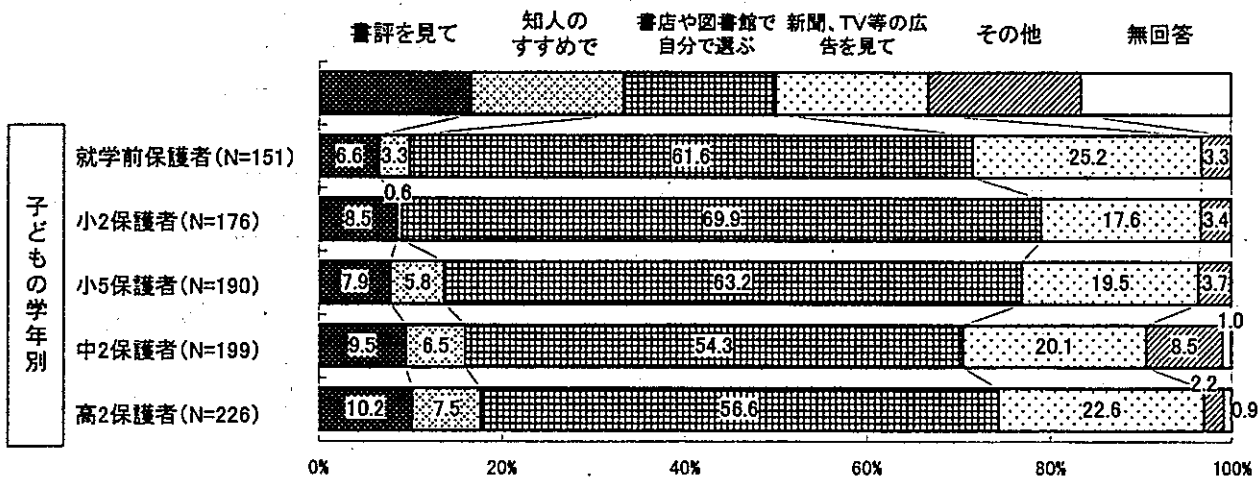
本の選択方法について尋ねたところ、いずれの保護者も「書店や図書館で自分で選ぶ」が最も多く、6割前後みられる。なお、就学前保護者は「書評を見て」の割合が他の保護者に比べて高い。また、「新聞、テレビ等の広告を見て」の割合は学年が上がるにつれて増加する傾向がみられる。

前回調査の結果と比較すると、「書店や図書館で自分で選ぶ」の割合が最も多い傾向は変わらないものの、5年前に比べて「新聞、テレビ等の広告を見て」の割合はいずれの保護者も減少している。なお、就学前保護者は「書評を見て」の割合が約9ポイント増加しており、5年前に比べて書評を参考に本を選ぶ就学前保護者が増えている傾向がみられる。

図表 本の選択方法



参考：本の選択方法（前回調査）

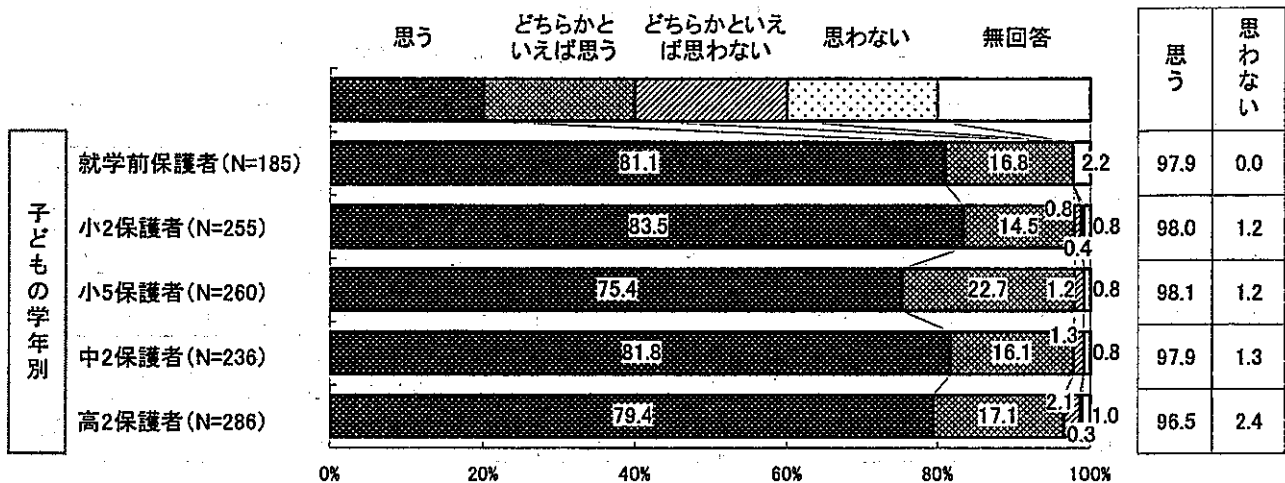


(10) 読書の大切さ

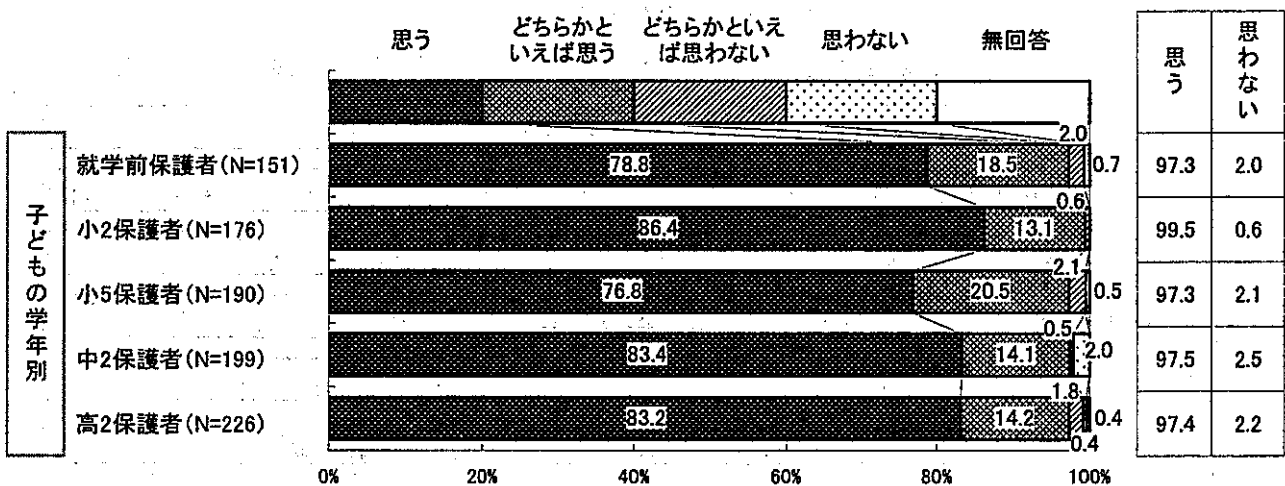
読書の大切さについて尋ねたところ、「思う」と回答した保護者がいずれも大半を占めており、最も多いのは小2保護者（83.5%）、次いで中2保護者（81.8%）、就学前保護者（81.1%）の順となっている。なお、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合はいずれの保護者も9割を超えている。

前回調査の結果と比較すると、「思う」と回答した人の割合の傾向は5年前とほぼ同様に、読書が大切だと『思う』割合も9割を超えている傾向も同じである。読書が大切だと思う保護者の意識は5年前と変わらず高い。

図表 読書の大切さ



参考：読書の大切さ（前回調査）

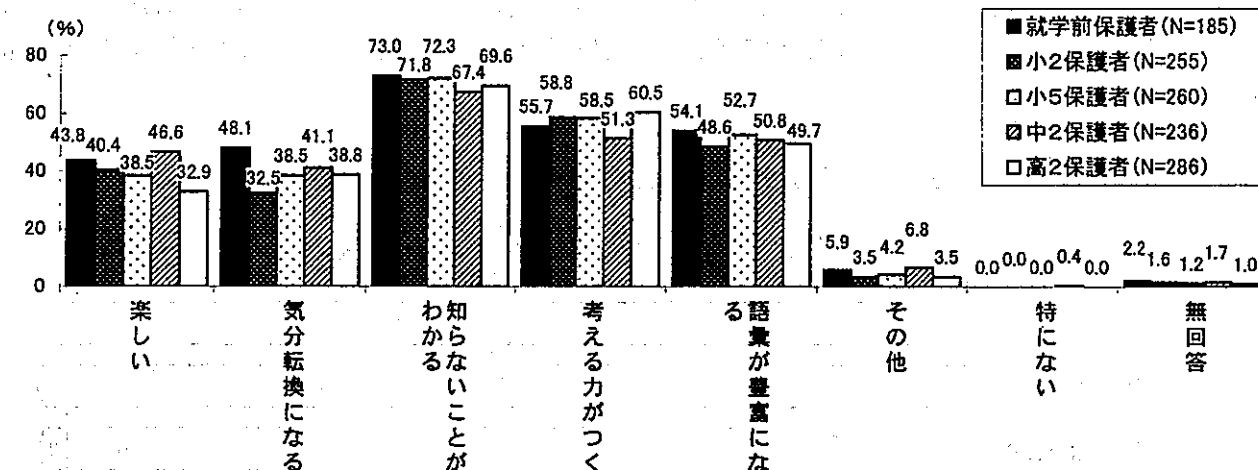


### (11) 読書の良さ

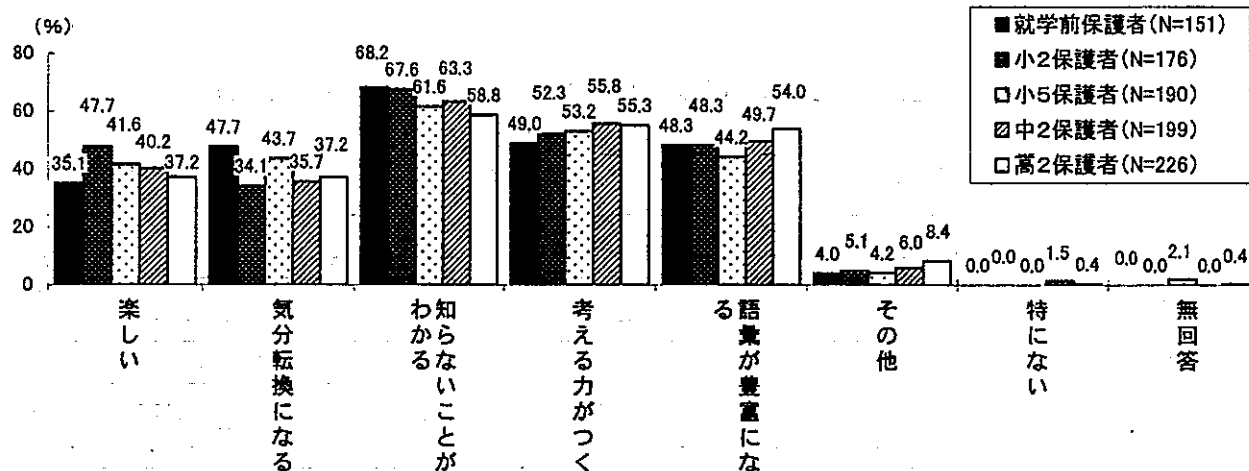
本を読んで良い点としては、いずれの保護者も「知らないことがわかる」の割合が最も高く、次いで「考える力がつく」、「語彙が豊富になる」の順となっている。以下、「楽しい」、「気分転換になる」が多くなっている。なお、就学前保護者は「気分転換になる」の割合が48.1%と、他の保護者に比べて高くなっているのが特徴的である。

前回調査の結果と比較すると、いずれの保護者も「知らないことがわかる」、「考える力がつく」、「語彙が豊富になる」の3項目の割合が高い傾向は変わっておらず、5年前と同様である。

図表 読書の良さ



参考：読書の良さ（前回調査）



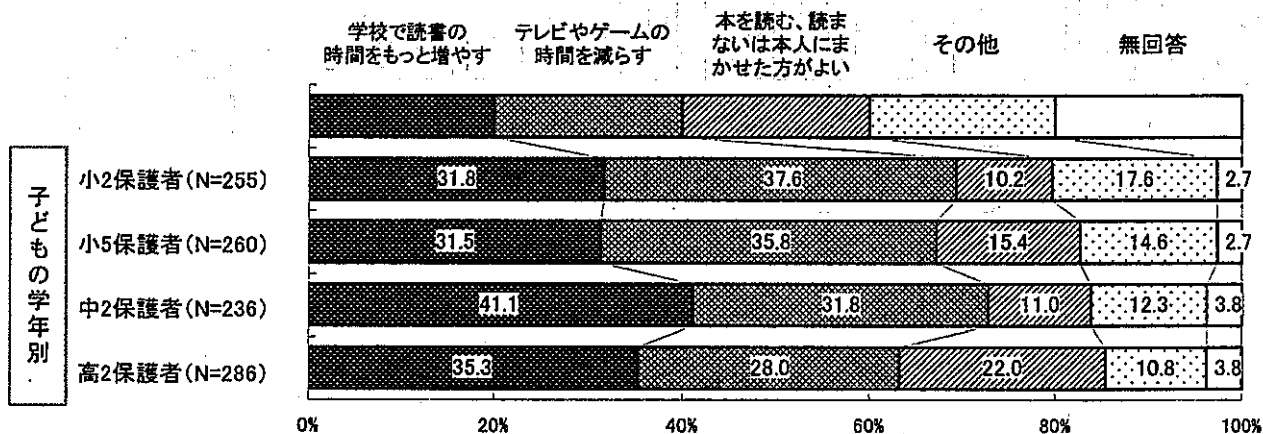
(12) 本を読むようになる方法 (小・中・高校生保護者)

本を読むようになる方法について尋ねたところ、中2及び高2保護者は、「学校で読書の時間をもっと増やす」の割合が最も多く、特に中2保護者は4割を超えている。一方、小学生の保護者は「テレビやゲームの時間を減らす」が最も多く、次いで「学校で読書の時間をもっと増やす」の順となっている。なお、高2保護者は「本を読む、読まないは本人にまかせた方がよい」の割合が他の保護者に比べて高くなっている。

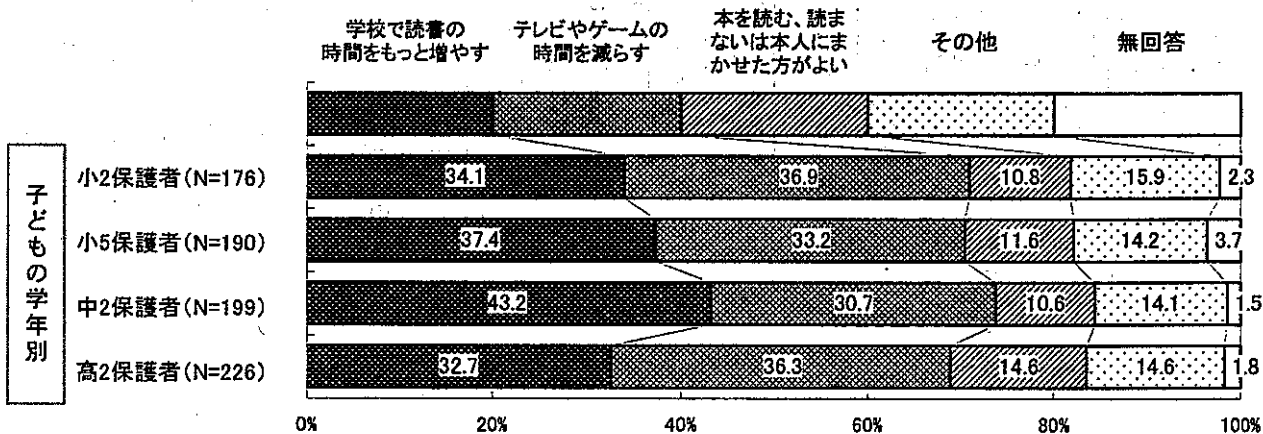
子どもの調査結果と比べると、「学校で読書の時間をもっと増やす」の割合は子どもの方が高く、「テレビやゲームの時間を減らす」は保護者の方が多い。また、中学2年生、高校2年生は「本を読む、読まないは本人にまかせた方がよい」の割合が保護者よりも子どもの方が高くなっており、子どもの方が自主性を尊重するよう希望している傾向がみられる。

前回調査の結果と比較すると、高2保護者は「本を読む、読まないは本人にまかせた方がよい」が約7ポイント増加しており、5年前に比べて高2保護者は子どもの自主性を尊重する人が増えている傾向がみられる。

図表 本を読むようになる方法 (小・中・高校生保護者)



参考：本を読むようになる方法 (小・中・高校生保護者) (前回調査)

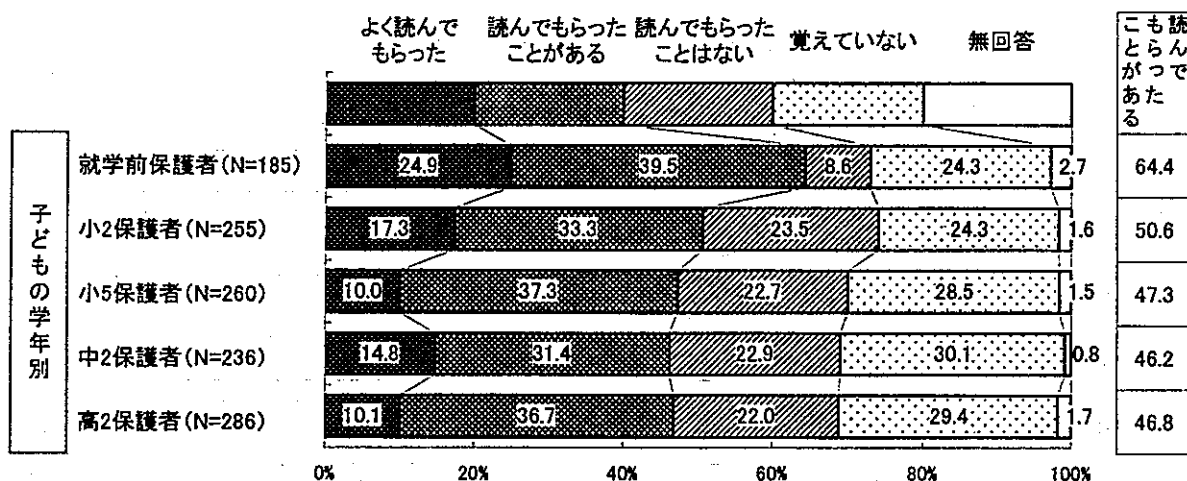


(13) 子どもの頃の読み聞かせについて

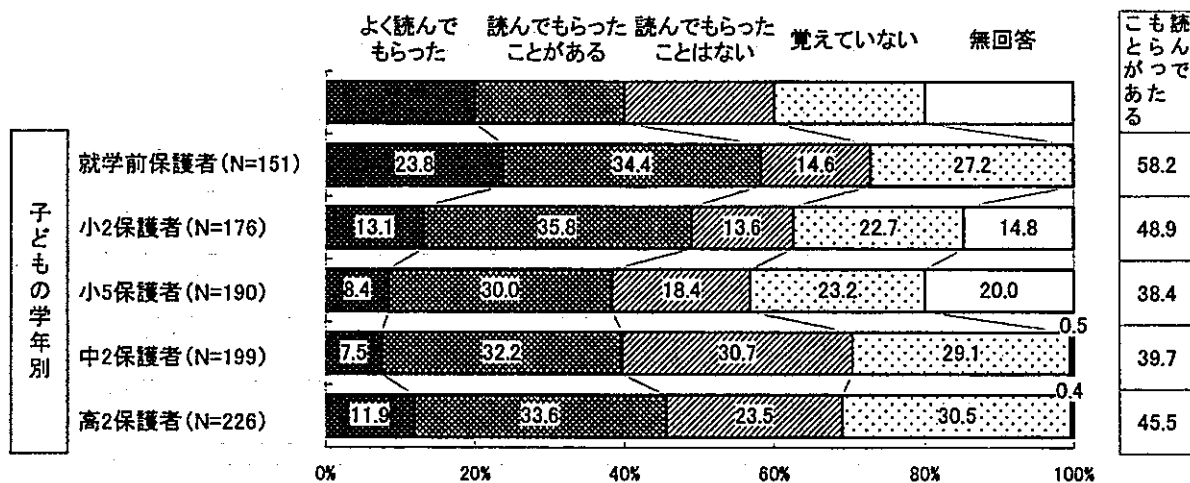
子どもの頃の読み聞かせについて尋ねたところ、就学前保護者は「よく読んでもらった」が24.9%と、他の保護者に比べて高くなっている。また、「読んでもらったことがある」を合わせると、子どもの頃に『読んでもらったことがある』割合は就学前保護者が6割を超えて最も高く、子どもの学年が上がるにつれて割合が減少する傾向がみられる。

前回調査の結果と比較すると、『読んでもらったことがある』割合はいずれの保護者も増加しており、5年前に比べて子どもの頃に読み聞かせをしてもらったという経験がある人は増加している傾向がみられる。

図表 子どもの頃の読み聞かせについて



参考：子どもの頃の読み聞かせについて（前回調査）





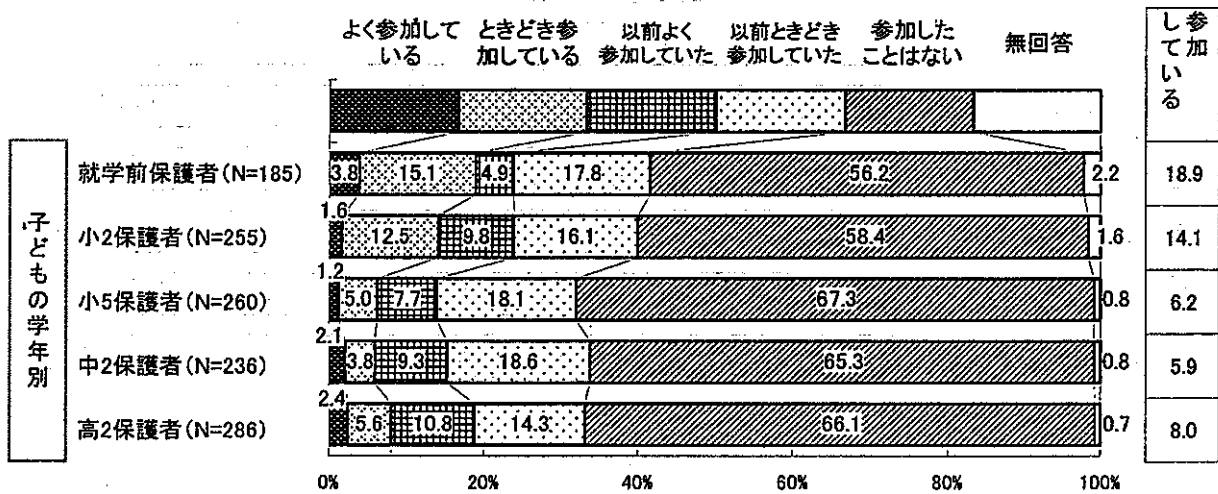
## 2. 地域文庫等

### (1) 公民館や地域の文庫活動への参加経験

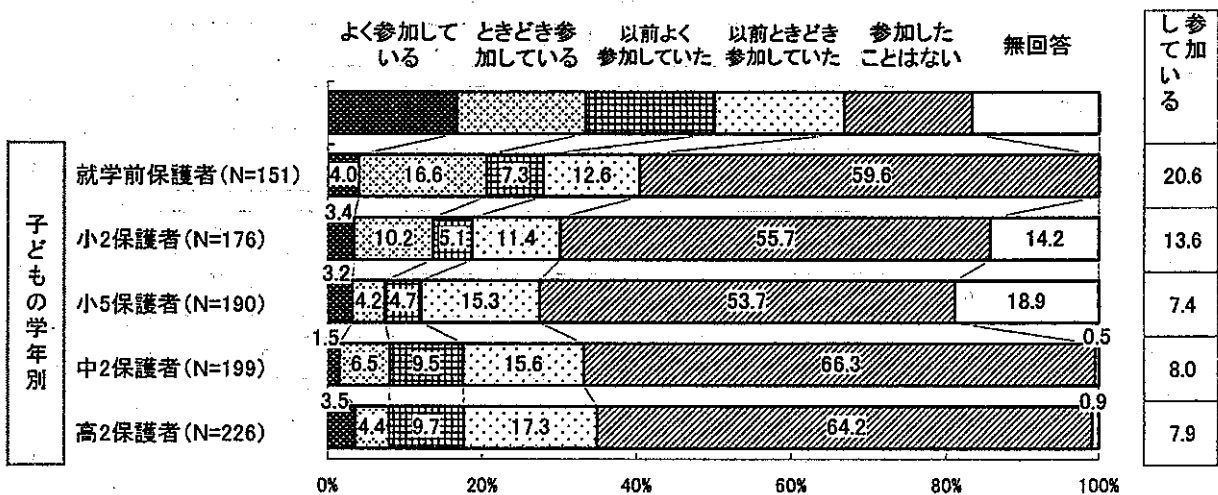
公民館や地域の文庫活動への参加経験について尋ねたところ、いずれの保護者も「参加したことはない」の割合が半数以上を占めており、小5以上の保護者は6割を超えている。なお、「よく参加している」と「ときどき参加している」を合わせた、「参加している」割合は、就学前保護者が18.9%で最も多く、次いで小2保護者(14.1%)の順となっているが、小5以上の保護者は「参加している」割合が1割に満たない。

前回調査の結果と比較すると、いずれの保護者も「参加したことはない」の割合が半数以上を占めている傾向は5年前と同様で、「参加している」割合もそれほど大きな変化はみられない。

図表 公民館や地域の文庫活動への参加経験



参考：公民館や地域の文庫活動への参加経験（前回調査）

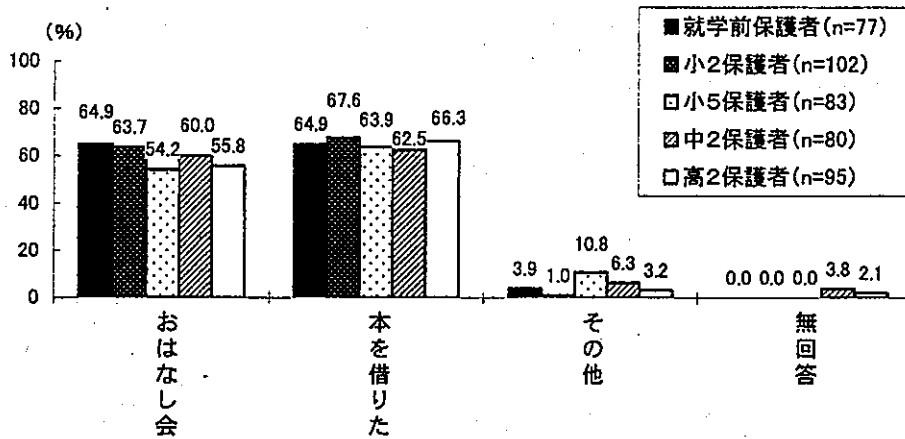


## (2) 参加内容

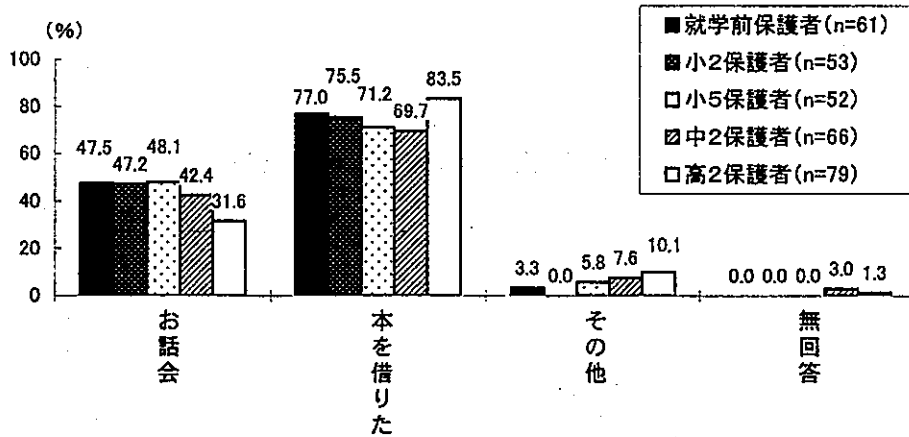
公民館や地域の文庫活動へ参加している保護者に、参加内容について尋ねたところ、「おはなし会」と「本を借りた」の割合が多くみられる。

前回調査の結果と比べると、いずれの学年も「本を借りた」の割合が減少している一方で、「おはなし会」の割合が増加している。

図表 参加内容



参考：参加内容（前回調査）

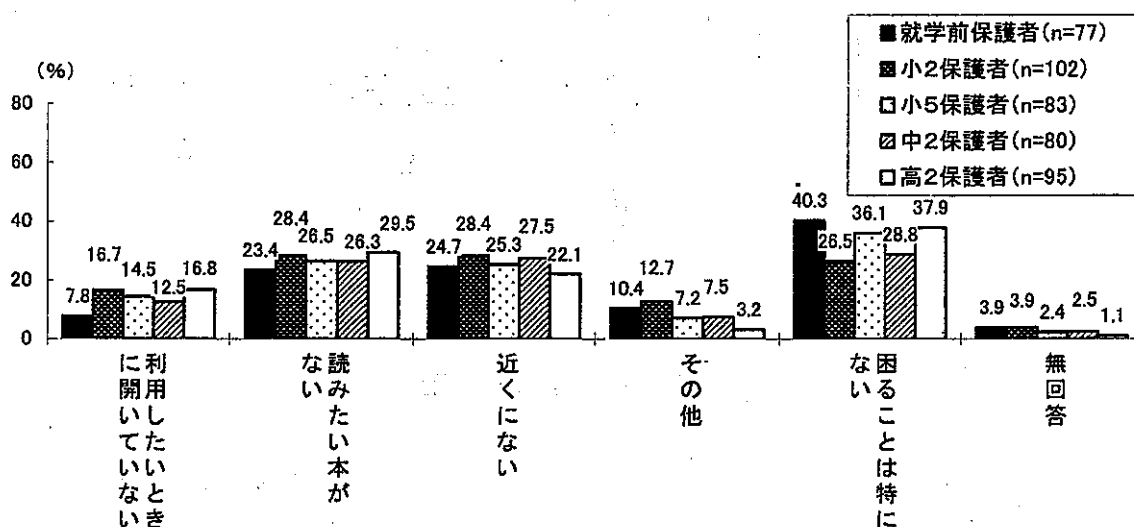


### (3) 利用上での問題点

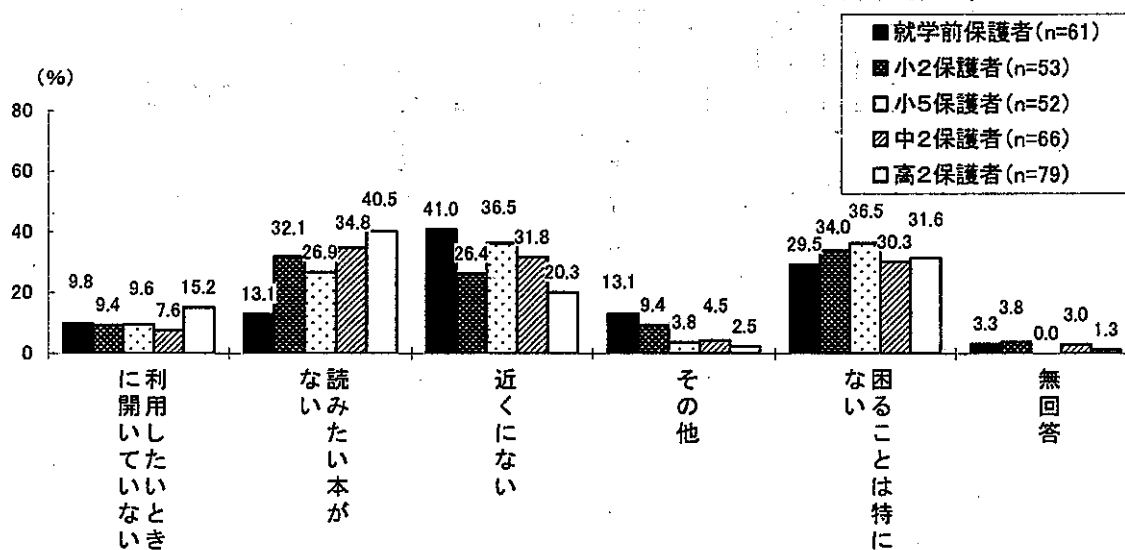
公民館や地域の文庫活動へ参加している保護者に、利用上での問題点について尋ねたところ、「読みたい本がない」と「近くにない」の割合が多くみられる。また、「利用したいときに開いていない」は小学生以上の保護者で1割以上みられる。なお、「困ることは特にない」の割合は就学前保護者が40.3%と最も高く、次いで小5保護者(36.1%)、高2保護者(37.9%)の順となっている。

前回調査の結果と比べると、就学前保護者は「近くにない」の割合が約16ポイント減少している一方で、「読みたい本がない」が約9ポイント増加している。なお、就学前保護者は「困ることは特にない」の割合が10ポイント増加している。その他の保護者について、小2保護者は「利用したいときに開いていない」が約7ポイント増加、小5保護者は「困ることは特にない」が約7ポイント増加、中2保護者は「読みたい本がない」が約8ポイント減少、高2保護者も「読みたい本がない」が約11ポイント減少していることがあげられる。

図表 利用上での問題点



参考：利用上での問題点（前回調査）

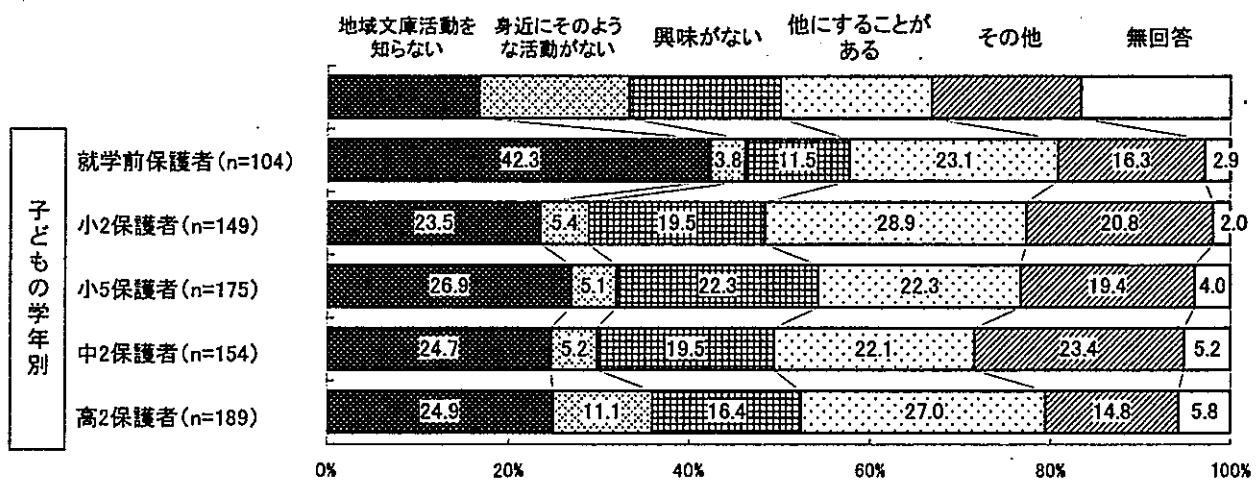


#### (4) 参加しない理由

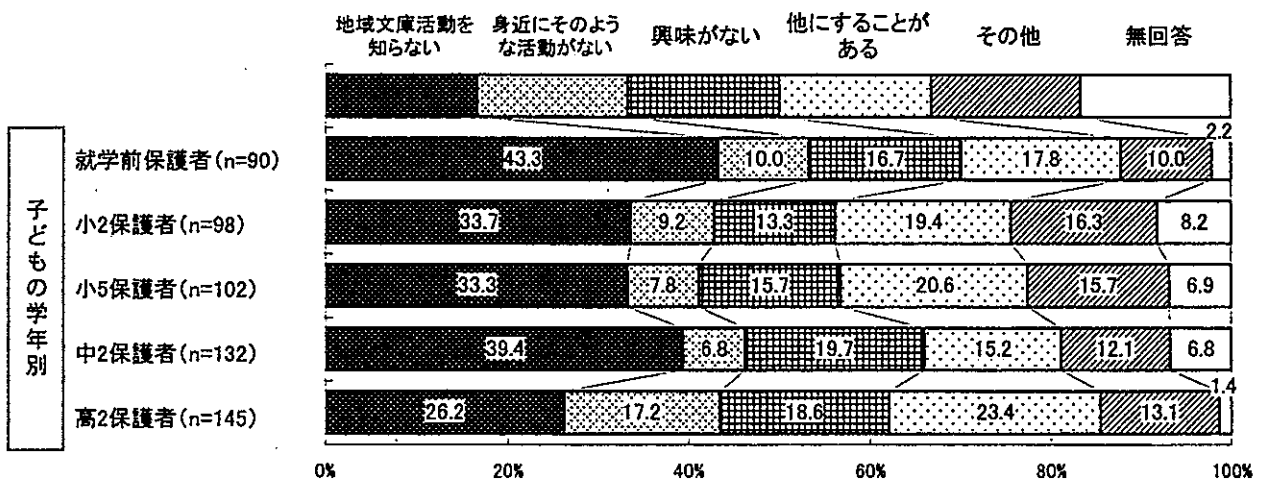
公民館や地域の文庫活動に参加しない理由について尋ねたところ、就学前保護者は「地域文庫活動を知らない」は42.3%で最も多く、他の保護者に比べて割合が高い。その他の保護者については、小2及び高2保護者は「他にすることがある」が最も多く、小5及び中2保護者は「地域文庫活動を知らない」が最も多くなっている。

前回調査の結果と比較すると、小学生及び中2保護者は「地域文庫活動を知らない」の割合が1割前後減少しており、公民館や地域の文庫活動の認知度は5年前に比べて高まっている傾向がみられるものの、小学生の保護者は「興味がない」の割合も増加している。また、就学前保護者は「地域文庫活動を知らない」の割合が5年前とほぼ同程度となっており、就学前の保護者に関する公民館や地域の文庫活動の認知度は5年前からあまり変わっていない。

図表 参加しない理由



参考：参加しない理由（前回調査）



### (5) 参加意向

「身近にそのような活動がない」と回答した保護者に、公民館や地域の文庫活動への参加意向を尋ねたところ、「参加したい」と回答した保護者は、就学前及び小5保護者が3件、中2保護者は2件、高2保護者は4件となっている。

図表. 参加意向

(単位: 件数)

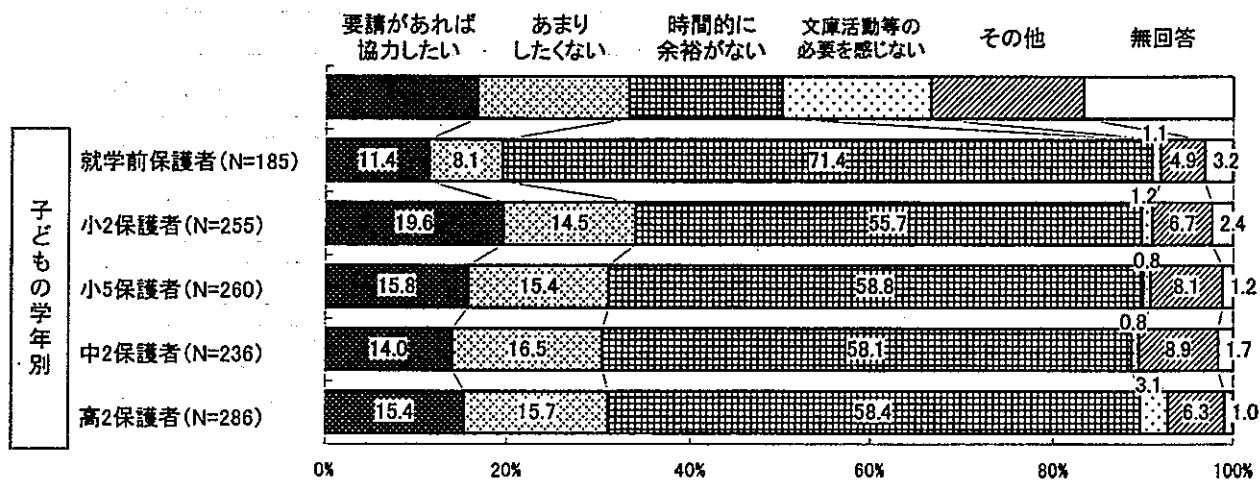
		サンプル数	参加したい	参加したくない	どちらともいえない	無回答
子どもの学年別	就学前保護者	4	3	-	1	-
	小2保護者	8	-	-	7	1
	小5保護者	9	3	-	5	1
	中2保護者	8	2	1	5	-
	高2保護者	21	4	3	14	-

## (6) ボランティアとしての協力の有無

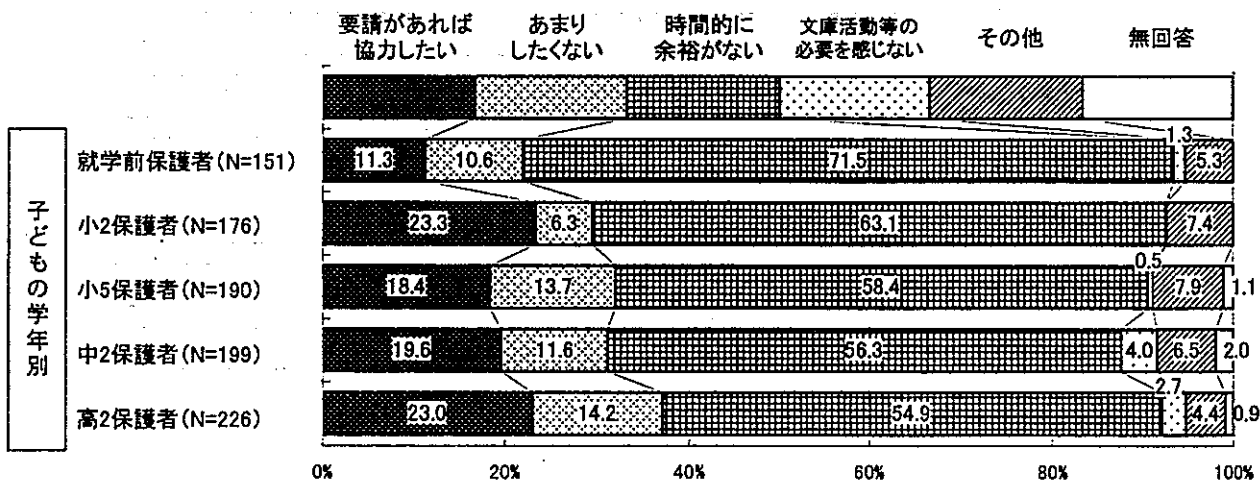
公民館や地域の文庫活動にボランティアとして協力できるか尋ねたところ、いずれの保護者も「時間的に余裕がない」が半数以上を占めており、特に、就学前保護者は71.4%と7割以上を占めて突出している。また、「あまりしたくない」の割合を合わせると、就学前保護者は約8割、小学生以上の保護者も7割を超える。なお、「要請があれば協力したい」の割合が最も多いのは小2保護者で19.6%となっている。

前回調査の結果と比較すると、いずれの保護者も「時間的に余裕がない」が半数以上を占めている傾向は5年前と同様となっているものの、小学生以上の保護者は「要請があれば協力したい」の割合が減少しており、特に高2保護者は約7ポイント減少している。

図表 ボランティアとしての協力の有無



参考：ボランティアとしての協力の有無（前回調査）



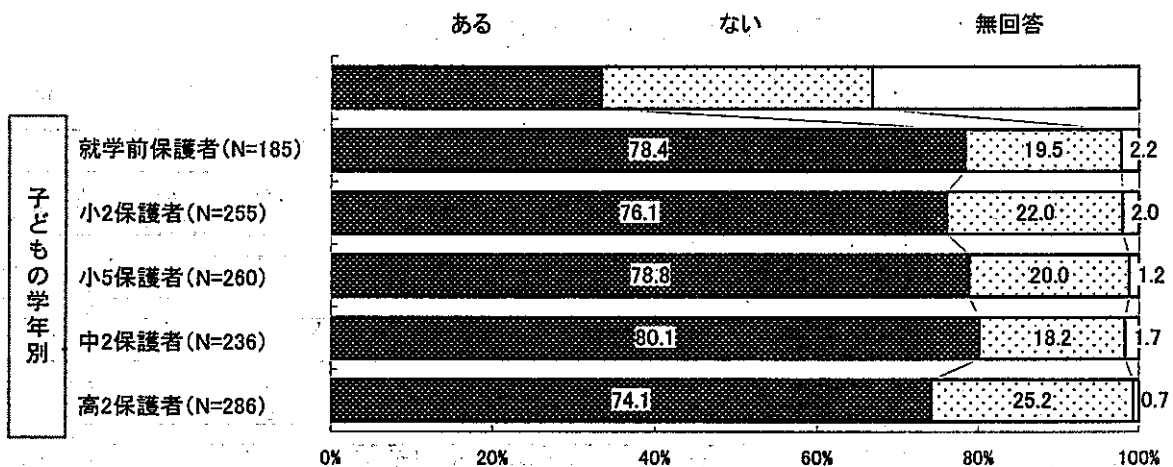
### 3. 市立総合図書館・分館について

#### (1) 市立図書館（総合図書館・分館）への来館経験

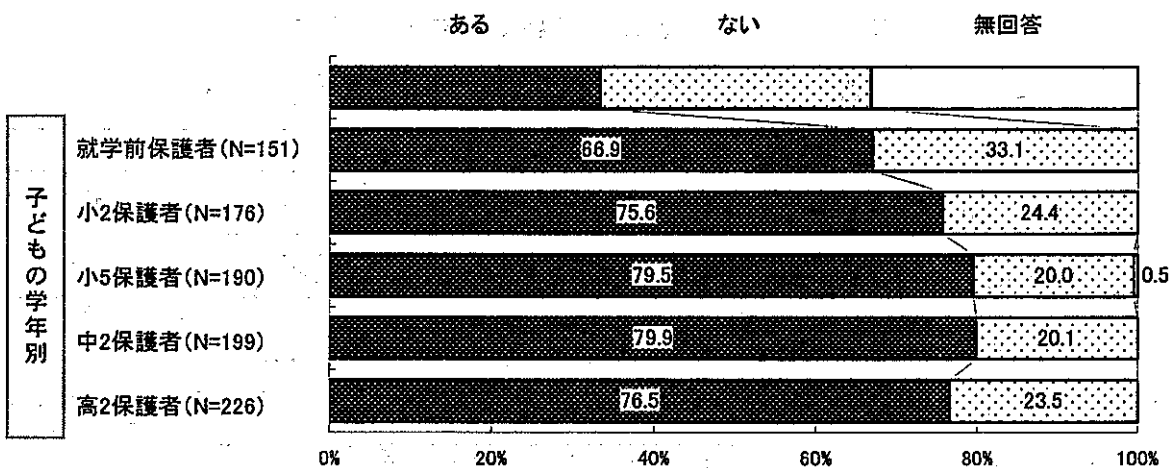
市立図書館（総合図書館・分館）への来館経験について尋ねたところ、いずれも「ある」と回答した割合が大半を占めており、最も多いのは中2保護者（80.1%）、次いで小5保護者（78.8%）、就学前保護者（78.4%）の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、就学前保護者は「ある」の割合が約 11 ポイント増加しており、5年前に比べて就学前保護者の市立図書館（総合図書館・分館）への来館が増加している傾向がみられる。

図表 市立図書館（総合図書館・分館）への来館経験



参考：市立図書館（総合図書館・分館）への来館経験（前回調査）

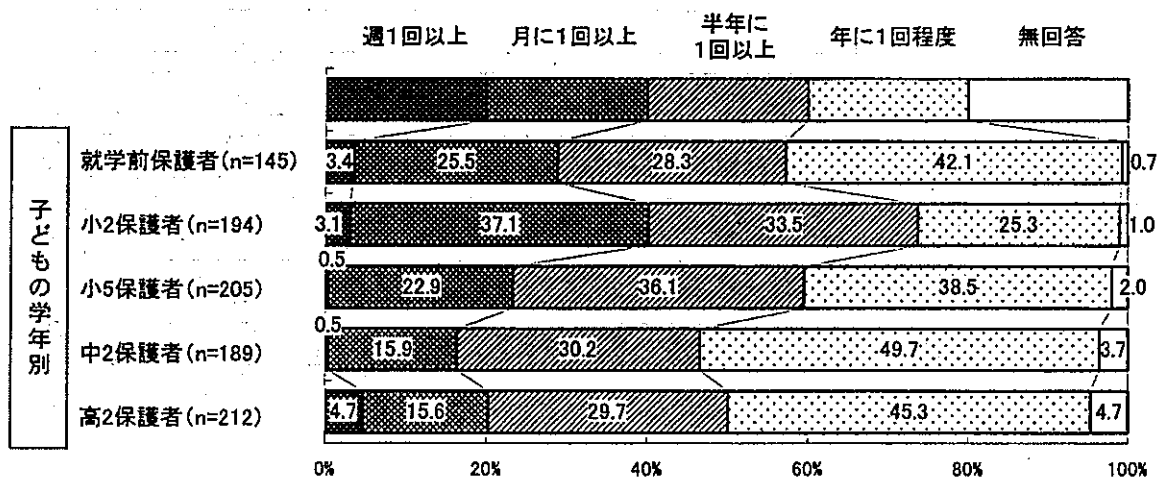


## (2) 来館頻度

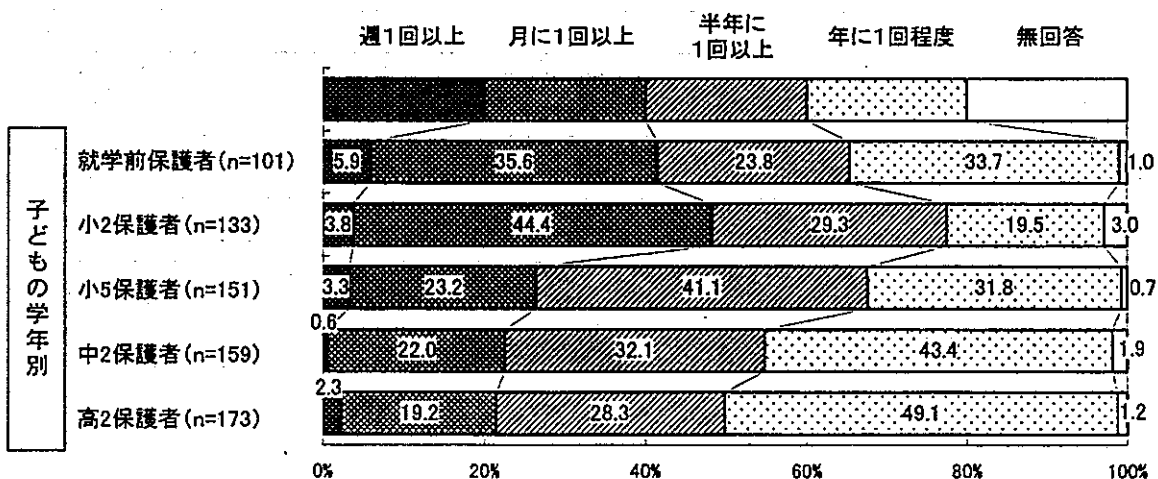
市立図書館（総合図書館・分館）への来館頻度について尋ねたところ、就学前、中2及び高2保護者は「年に1回程度」の割合が4割を超えている。小2保護者は「月に1回以上」が37.1%と、他の学年に比べて高い。小5保護者は「年に1回」が38.5%で最も多く、次いで「半年に1回」（36.1%）の順となっている。なお、「週1回以上」と「月1回以上」を合わせた割合をみると、小2保護者が40.2%で最も多く、次いで就学前保護者（28.9%）、小5保護者（23.4%）の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「週1回以上」と「月1回以上」を合わせた割合が就学前及び小2保護者で大きく減少している一方で、「半年に1回以上」と「年に1回程度」の割合が増加しており、5年前に比べて低学年児童の保護者の来館頻度が減少している傾向がみられる。

図表 来館頻度



参考：来館頻度（前回調査）



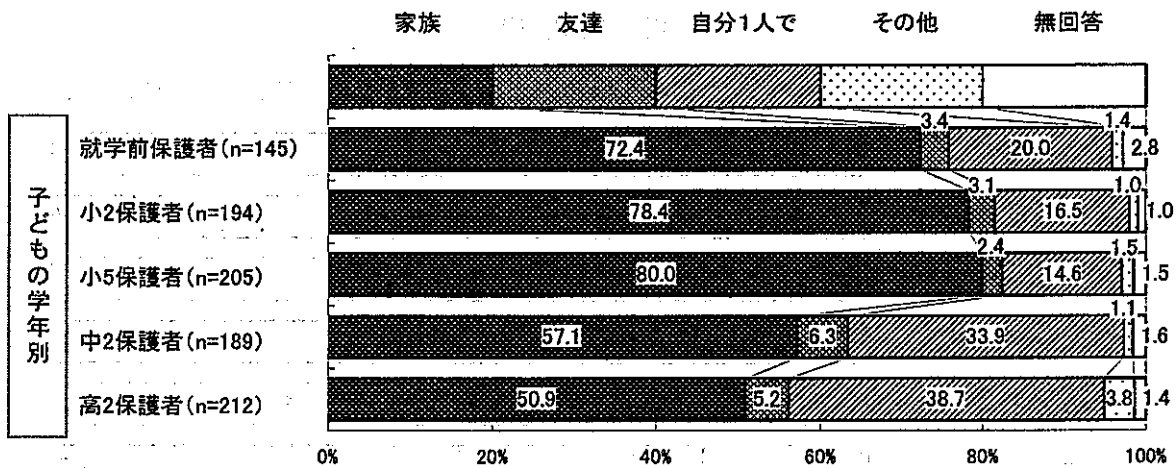


### (3) 同伴者

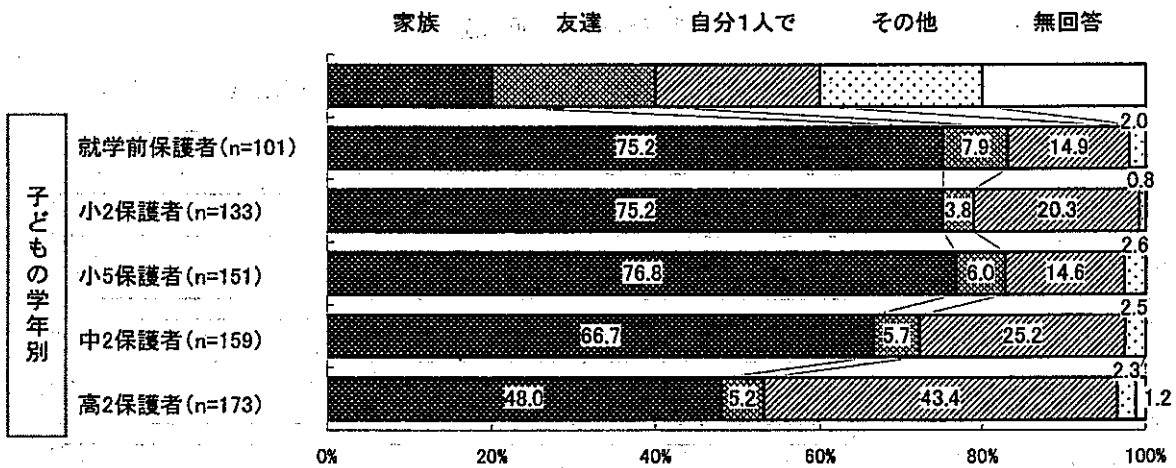
市立図書館（総合図書館・分館）への来館頻度について尋ねたところ、就学前及び小学生の保護者は「家族」の割合が大半を占めている。中2保護者、高2保護者は「家族」が5割台と、就学前及び小学生の保護者に比べて低い一方で、「自分1人で」の割合が3割台と、就学前及び小学生の保護者に比べて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、中2保護者は「家族」の割合が約9ポイント減少している一方で、「自分1人で」が約8ポイント増加しており、5年前に比べて1人で来館する保護者が増えている傾向がみられる。

図表 同伴者



参考：同伴者（前回調査）

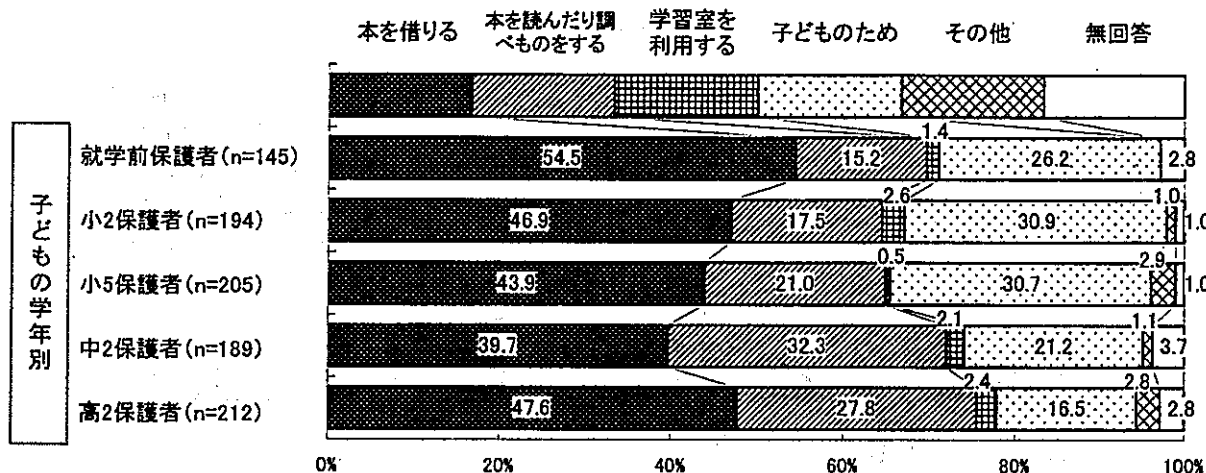


#### (4) 主な目的

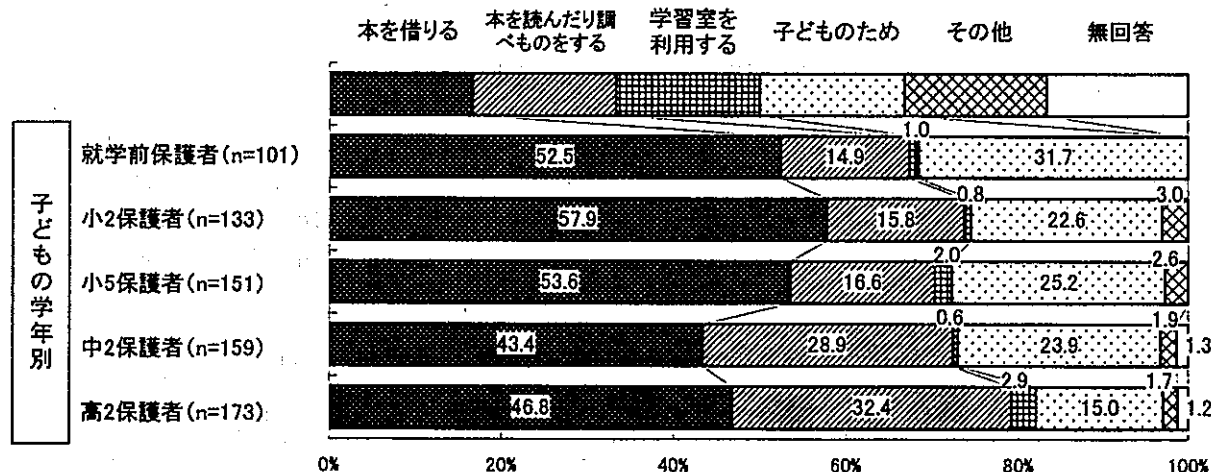
市立図書館（総合図書館・分館）の利用の主な目的について尋ねたところ、「本を借りる」の割合が最も多い。「子どものため」の割合は小学生の保護者で3割、就学前保護者も26.2%みられ、中2及び高2保護者よりも高くなっている。また、「本を読んだり調べものをする」の割合は子どもの学年が上がるにつれて割合も増加する傾向がみられ、中2保護者が32.3%で最も多くなっている。

前回調査の結果と比較すると、小学生の保護者は「本を借りる」の割合が増加しているほか、「子どものため」の割合も5年前に比べて増加している。

図表 主な目的



参考：主な目的（前回調査）

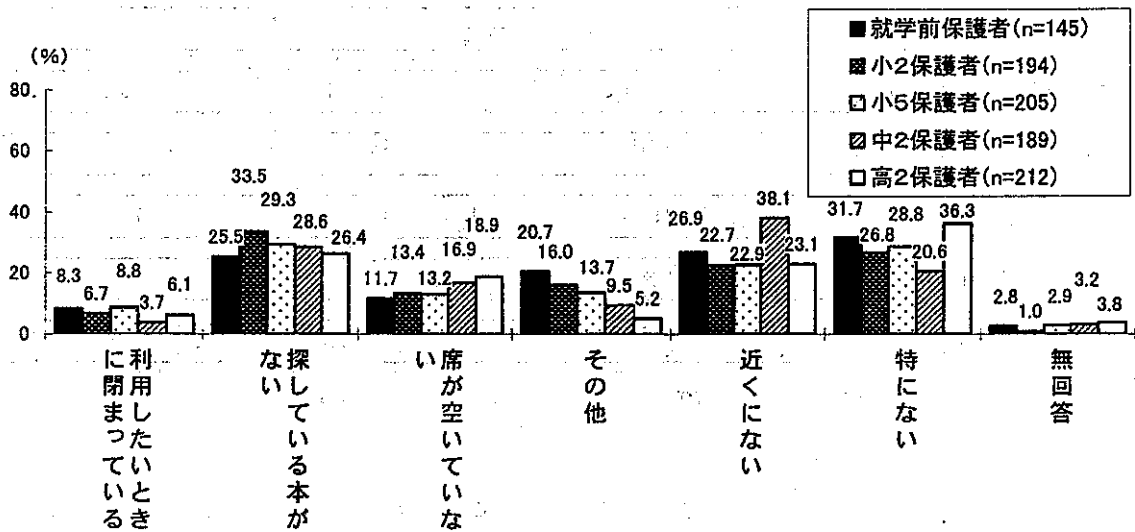


(5) 利用上での問題点

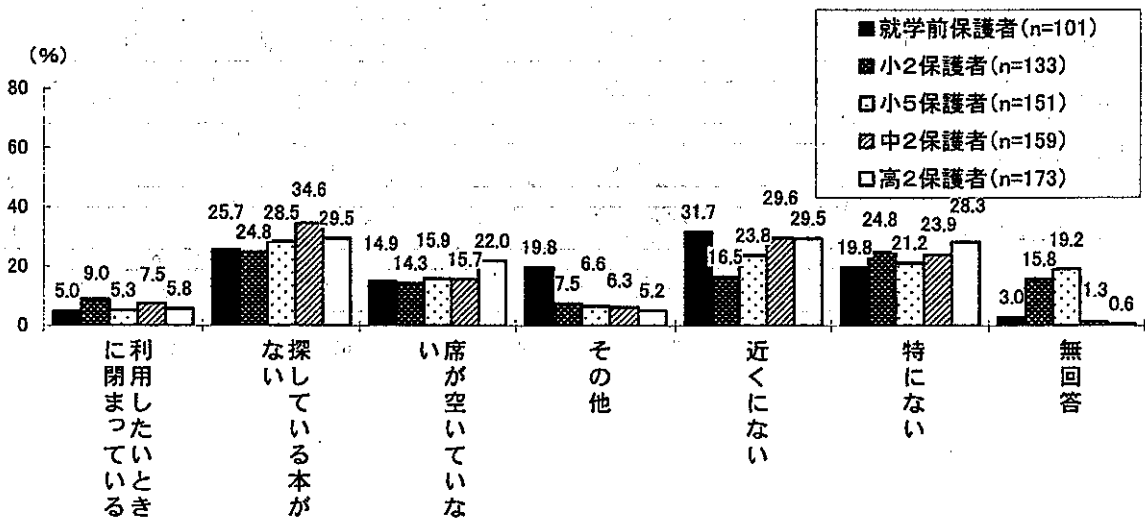
市立図書館（総合図書館・分館）の利用上での問題点について尋ねたところ、就学前及び中2保護者は「近くにない」が、小学生及び高2保護者は「探している本がない」が最も多くなっている。なお、「特にない」と回答した割合は高2保護者（36.3%）が最も多く、次いで就学前保護者（31.7%）の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、小2保護者は「探している本がない」が約8ポイント増加している。一方、中2保護者は「探している本がない」が約6ポイント減少しており、子どもの学年によって傾向が異なる。なお、就学前保護者は「特にない」の割合が約11ポイント増加しており、他の保護者に比べて割合の伸びが著しい。

図表 利用上での問題点



参考：利用上での問題点（前回調査）

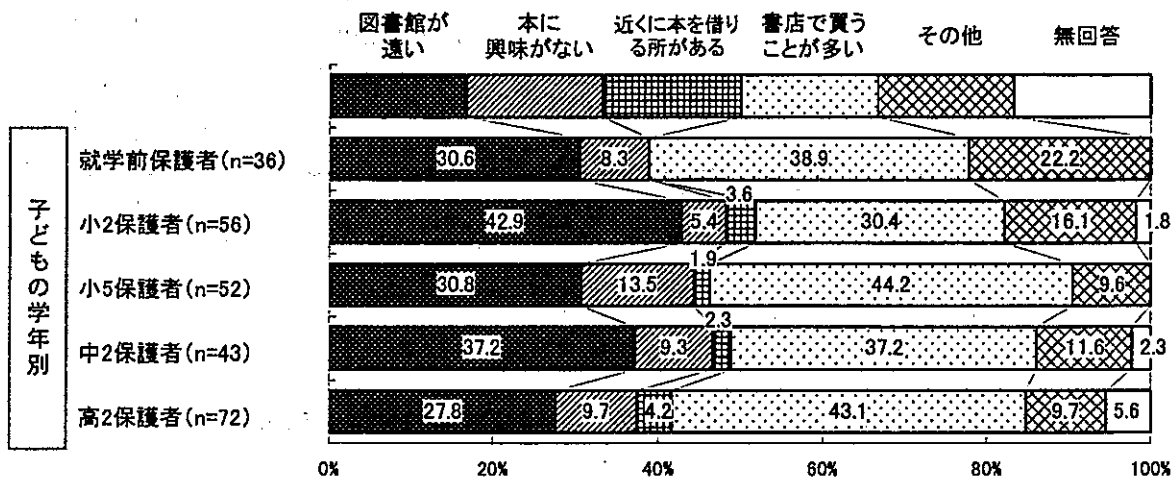


## (6) 利用しない理由

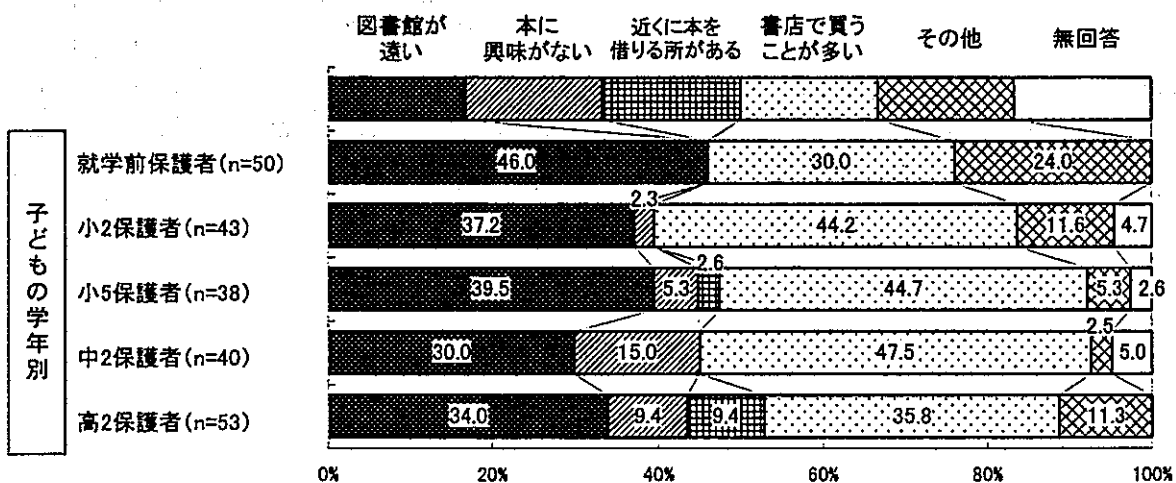
市立図書館（総合図書館・分館）を利用しない理由について尋ねたところ、就学前、小5及び高2保護者は「書店で買うことが多い」の割合が最も多く、小5及び高2保護者は4割を超えている。小2保護者は「図書館が遠い」が42.9%で最も多く、中2保護者は「書店で買うことが多い」と「図書館が遠い」が37.2%で同程度となっている。

前回調査の結果と比較すると、就学前保護者は「図書館が遠い」の割合が約15ポイント減少している一方で、「書店で買うことが多い」が約8ポイント増加している。小2保護者は逆に「図書館が遠い」が約5ポイント増加している一方で、「書店で買うことが多い」が約14ポイント減少している。小5保護者は「図書館が遠い」が約9ポイント減少しているものの、「書店で買うことが多い」は5年前とほぼ同程度で、「本に興味がない」が約8ポイント増加している。中2保護者は「図書館が遠い」が増加し、「書店で買うことが多い」の割合が減少しているが、高2保護者は「図書館が遠い」が減少し、「書店で買うことが多い」の割合が増加しており、子どもの学年によって傾向が異なる。

図表 利用しない理由



参考：利用しない理由（前回調査）



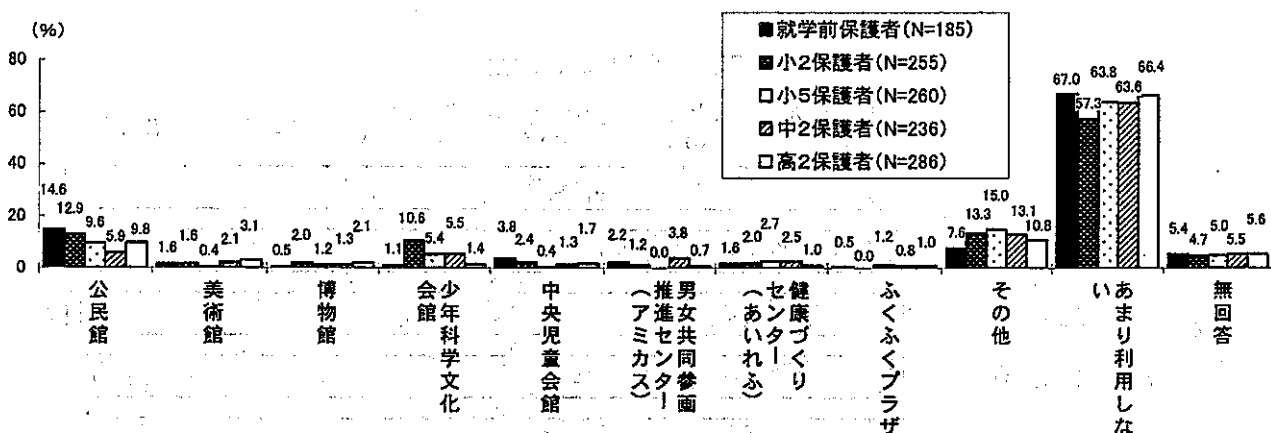
#### 4. 市の公共施設内の図書室について

##### (1) 公共施設内の図書室のなかでよく利用する図書室

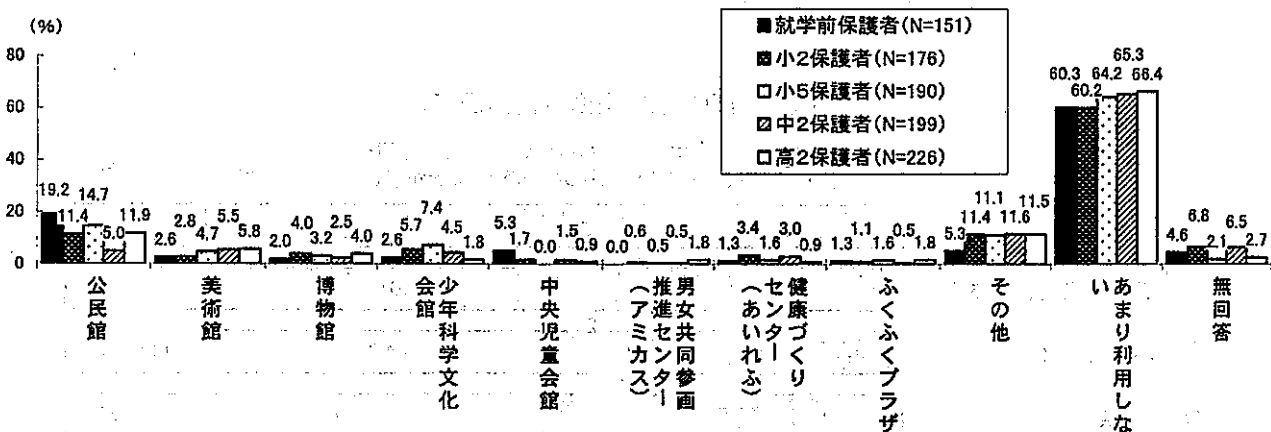
公共施設内にある図書室のなかでよく利用する図書室について尋ねたところ、いずれの保護者も「公民館」を回答した割合が最も多く、特に、就学前保護者は14.6%と他の保護者に比べて高くなっている。また、小2保護者は「少年科学文化会館」が10.6%と他の保護者に比べて高くなっている。なお、「あまり利用しない」と回答した保護者がいずれの保護者も6割以上みられる。

前回調査の結果と比較すると、「あまり利用しない」と回答した保護者の割合が最も多い傾向は変わらないものの、就学前及び小5保護者は「公民館」が約4ポイント減少しているほか、小2保護者は「少年科学文化会館」が約4ポイント減少している。

図表 公共施設内の図書室のなかでよく利用する図書室



参考：公共施設内の図書室のなかでよく利用する図書室（前回調査）



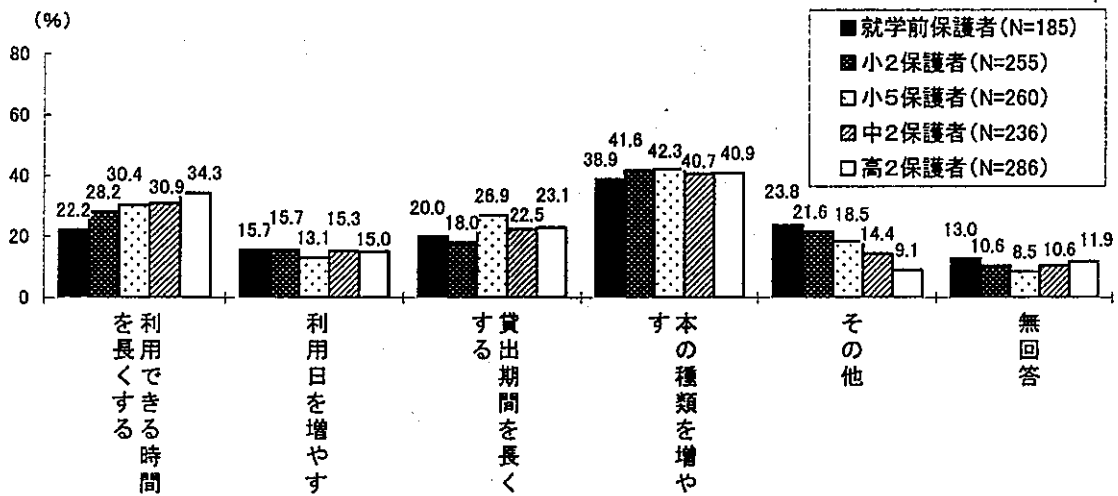
## 5. 公共図書館全体について

### (1) 使いやすくするための方策

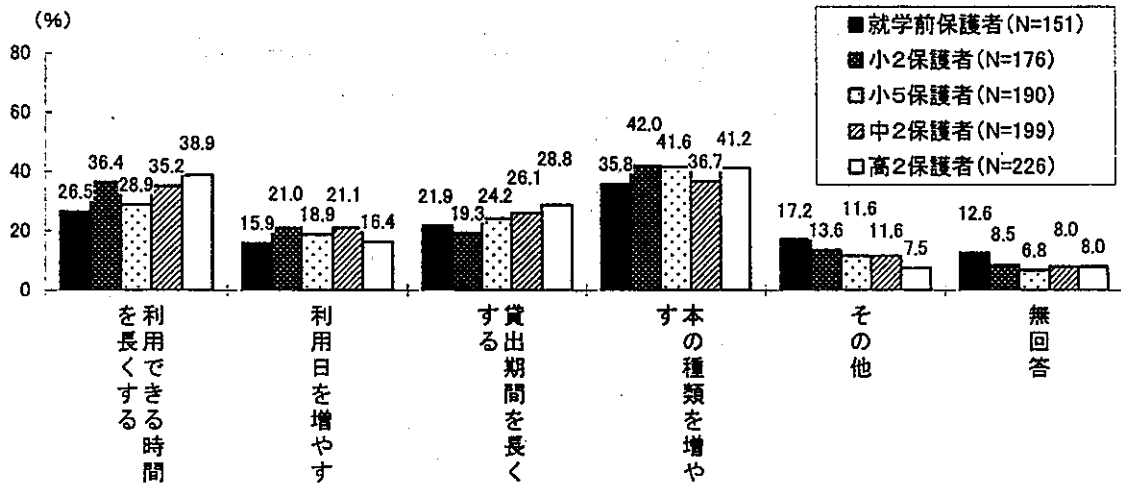
公共施設内にある図書室を使いやすくするために必要なことについて尋ねたところ、いずれの保護者も「本の種類を増やす」の割合が最も多く、4割前後みられる。次いで割合が多いのは「利用できる時間を長くする」となっている。

前回調査の結果と比較すると、「本の種類を増やす」と回答した保護者の割合が最も多い傾向は変わらないものの、「利用できる時間を長くする」の割合が小2保護者で約8ポイント、就学前、中2及び高2保護者で約4ポイント減少している。

図表 使いやすくするための方策



参考：使いやすくするための方策（前回調査）



## 6. 読み聞かせについて

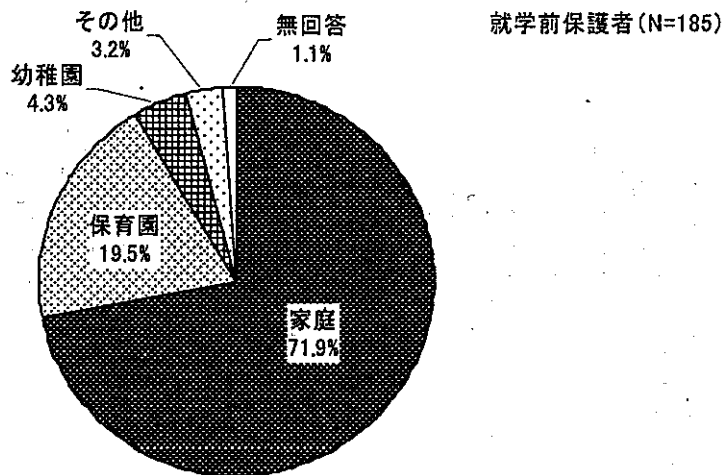
### (1) 読み聞かせについて

#### ①就学前保護者

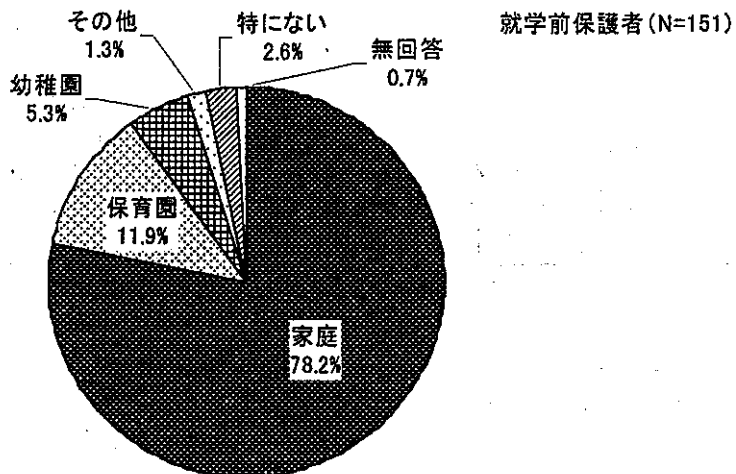
就学前児童が読み聞かせをしてもらっている場所について尋ねたところ、「家庭」が71.9%で最も多く、全体の7割以上を占めている。次いで「保育園」(19.5%)、「幼稚園」(4.3%)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「家庭」の割合が約6ポイント減少している一方で、「保育園」が約7ポイント増加している。5年前に比べて家庭での読み聞かせが減少し、代わりに保育園での読み聞かせが増えている傾向がみられる。

図表 読み聞かせについて (就学前保護者)



参考：読み聞かせについて (就学前保護者) (前回調査)

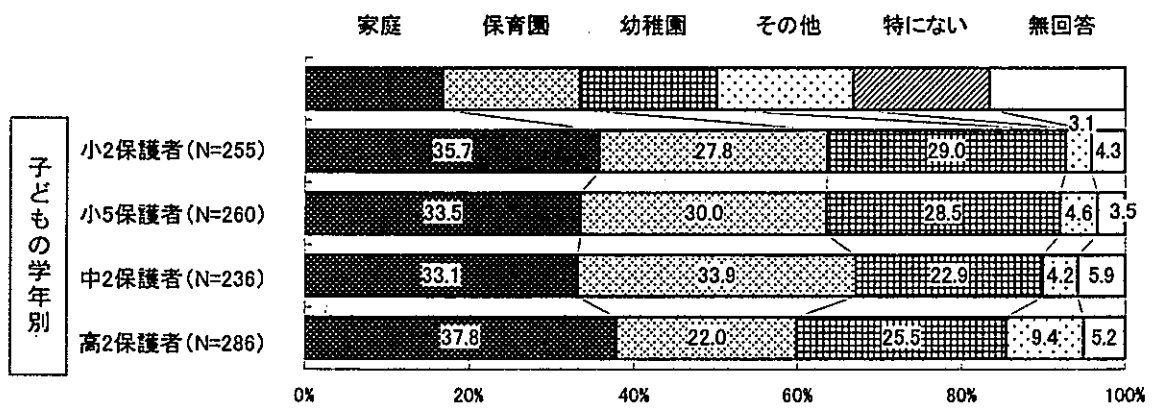


②小・中・高校生保護者

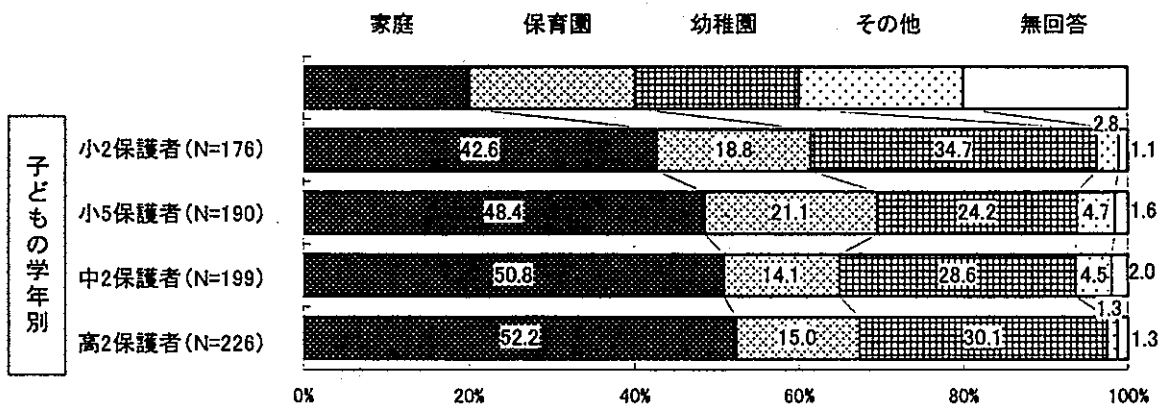
児童生徒が読み聞かせをしてもらっていた場所について尋ねたところ、小2保護者は「家庭」(35.7%)が最も多く、次いで「幼稚園」(29.0%)、「保育園」(27.8%)の順となっている。小5保護者も「家庭」(33.5%)が最も多いものの、次いで「保育園」(30.0%)、「幼稚園」(28.5%)の順となっている。中2保護者は「保育園」(33.9%)が最も多く、次いで「家庭」(33.1%)、「幼稚園」(22.9%)の順となっている。高2保護者は「家庭」が37.8%と、他の保護者に比べて割合が高い。次いで「幼稚園」(25.5%)、「保育園」(22.0%)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、いずれの保護者も「家庭」の割合が減少し、「保育園」の割合が増加している。「幼稚園」の割合も小5保護者以外は減少している。

図表 読み聞かせについて (小・中・高校生保護者)



参考：読み聞かせについて (小・中・高校生保護者) (前回調査)





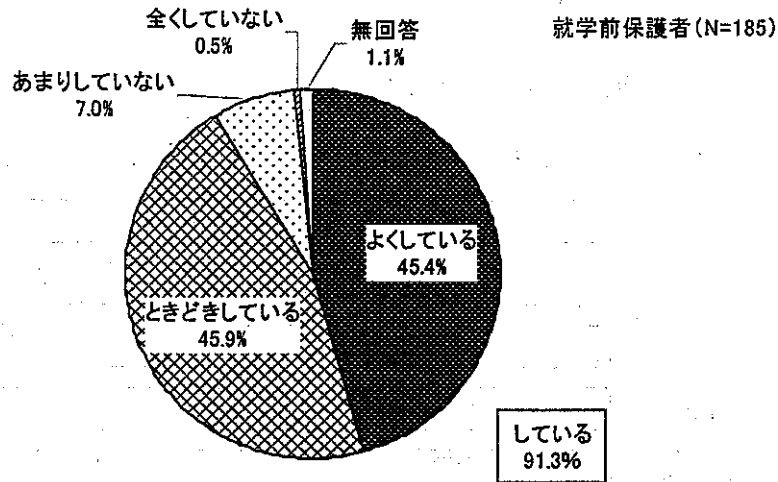
## (2) 家庭での読み聞かせについて

### ①就学前保護者

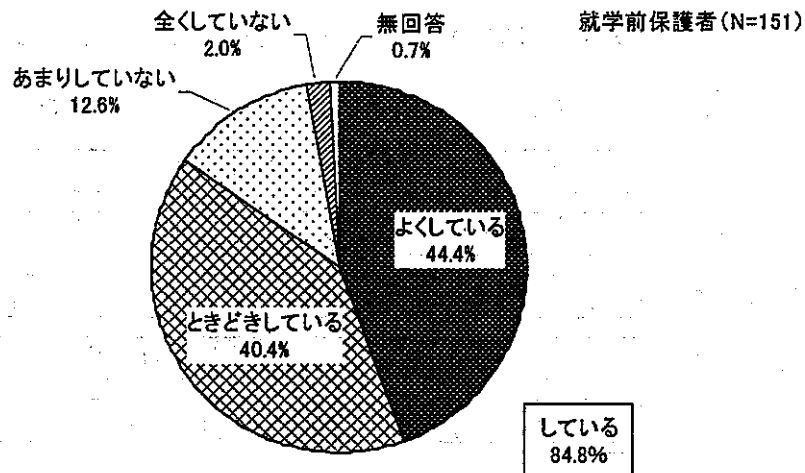
就学前児童の保護者に家庭での読み聞かせについて尋ねたところ、「よくしている」と回答した割合は45.4%で、「ときどきしている」(45.9%)と合わせると、読み聞かせを『している』割合は91.3%と、全体の9割を超えている。

前回調査の結果と比較すると、『している』の割合は約6ポイント増加しており、5年前に比べて家庭で読み聞かせをしている保護者が増えている傾向がみられる。

図表 家庭での読み聞かせについて (就学前保護者)



図表 家庭での読み聞かせについて (就学前保護者) (前回調査)

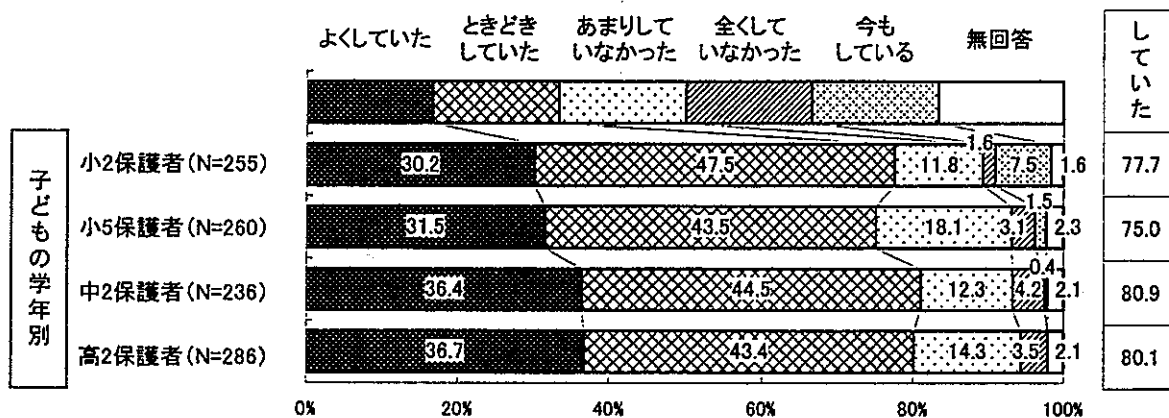


②小・中・高校生保護者

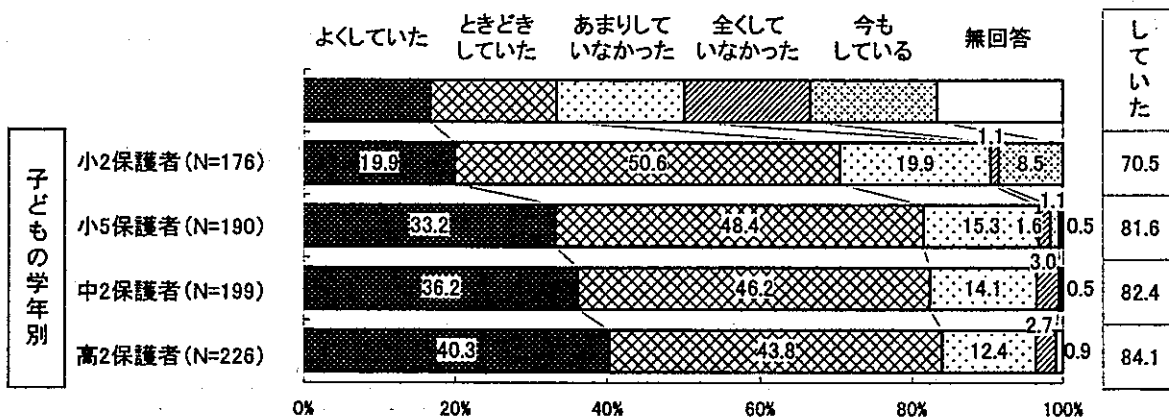
小学生以上の保護者に家庭での読み聞かせについて尋ねたところ、「よくしていた」と回答した割合は、子どもの学年が上がるにつれて割合が増加する傾向がみられる。なお、「ときどきしていた」と合わせた、読み聞かせを『していた』割合は中2及び高2保護者が8割、小学生の保護者も7割以上みられる。

前回調査の結果と比較すると、小2保護者は「よくしていた」の割合が約10ポイント増加しているほか、読み聞かせを『していた』割合も約7ポイント増加している。一方、小5保護者は『していた』割合が約6ポイント減少しているほか、高2保護者も約4ポイント減少している。

図表 家庭での読み聞かせについて（小・中・高校生保護者）



参考：家庭での読み聞かせについて（小・中・高校生保護者）（前回調査）

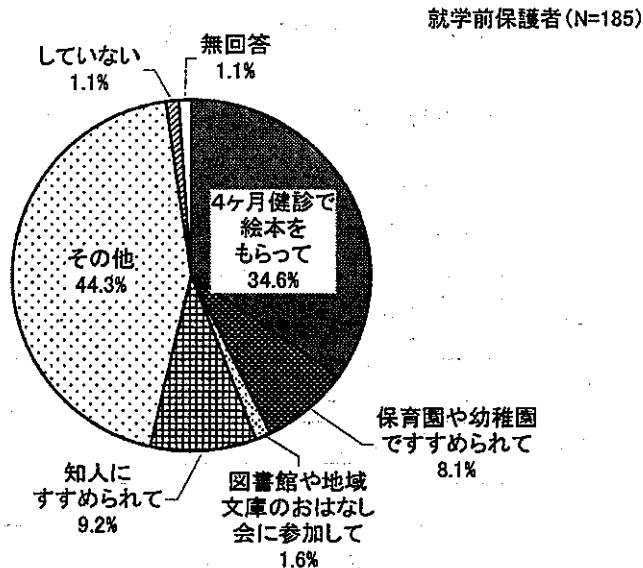


(3) 読み聞かせを始めたきっかけ

①就学前保護者

就学前児童の保護者が読み聞かせを始めたきっかけとしては、「4ヶ月健診で絵本をもらって」と回答した割合が34.6%で最も多い。次いで「知人にすすめられ」（9.2%）、「保育園や幼稚園ですすすめられて」（8.1%）の順となっている。

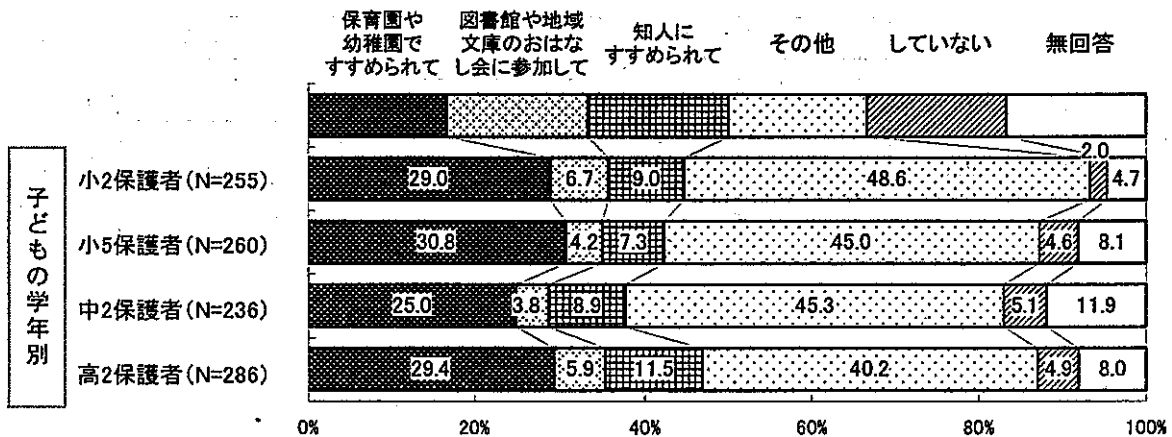
図表 読み聞かせを始めたきっかけ（就学前保護者）



②小・中・高校生保護者

小学生以上の保護者が読み聞かせを始めたきっかけとしては、いずれの保護者も「保育園や幼稚園ですすすめられて」の割合が最も多くなっている。

参考：読み聞かせを始めたきっかけ（小・中・高校生保護者）



※福岡市では平成16年度から、親子のふれあいや子どもの豊かな心を育むため、4ヶ月健診の機会を利用し、絵本を配り、絵本の読み聞かせを行う「ブックスタート事業」を実施している。

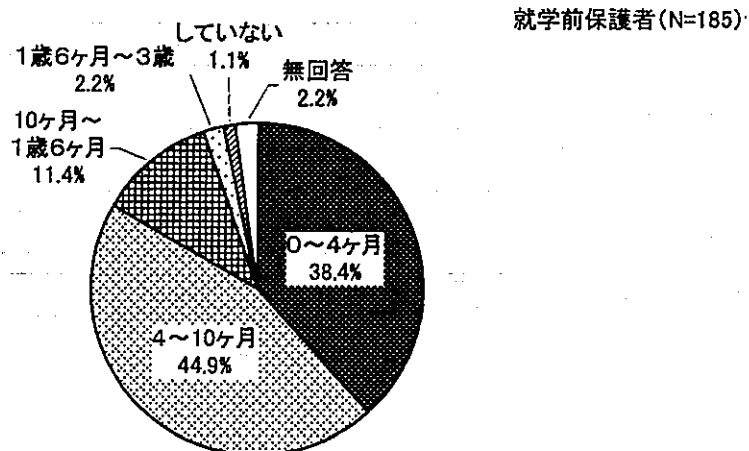
#### (4) 読み聞かせの開始年齢

##### ①就学前保護者

就学前保護者が読み聞かせを始めた年齢については、「4～10ヶ月」が44.9%で最も多く、次いで「0～4ヶ月」(38.4%)の順となっており、10ヶ月前から読み聞かせを始めた保護者の割合が8割を超えている。

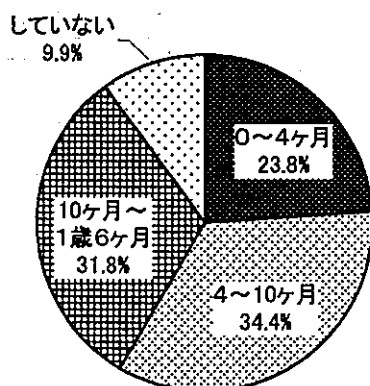
前回調査の結果と比較すると、「0～4ヶ月」、「4～10ヶ月」のいずれも増加しており、5年前に比べて10ヶ月前から読み聞かせを始めた保護者が増えている傾向がみられる。また、「していない」と回答した保護者の割合も1%程度にまで減少しており、早い時期からの読み聞かせ実施が5年前に比べて浸透している傾向がみられる。

図表 読み聞かせの開始年齢 (就学前保護者)



参考：読み聞かせの開始年齢 (就学前保護者) (前回調査)

就学前保護者(N=151)

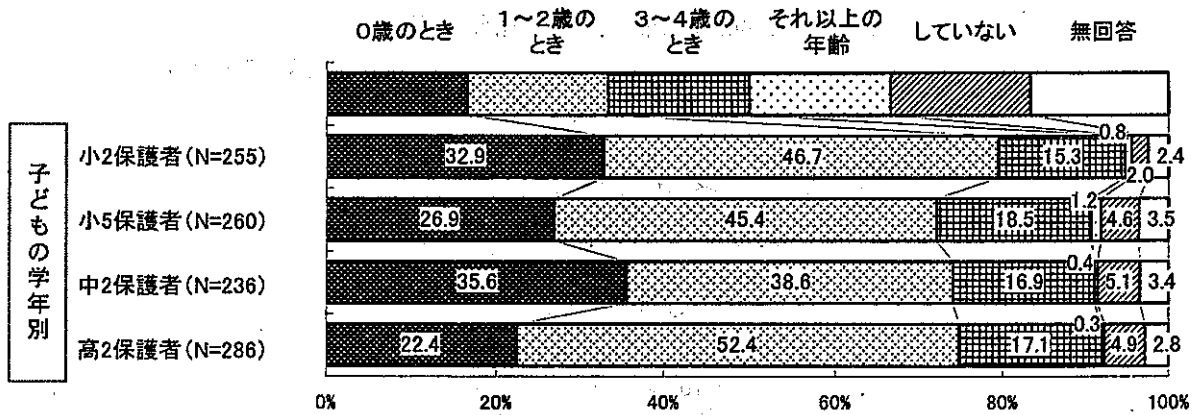


②小・中・高校生保護者

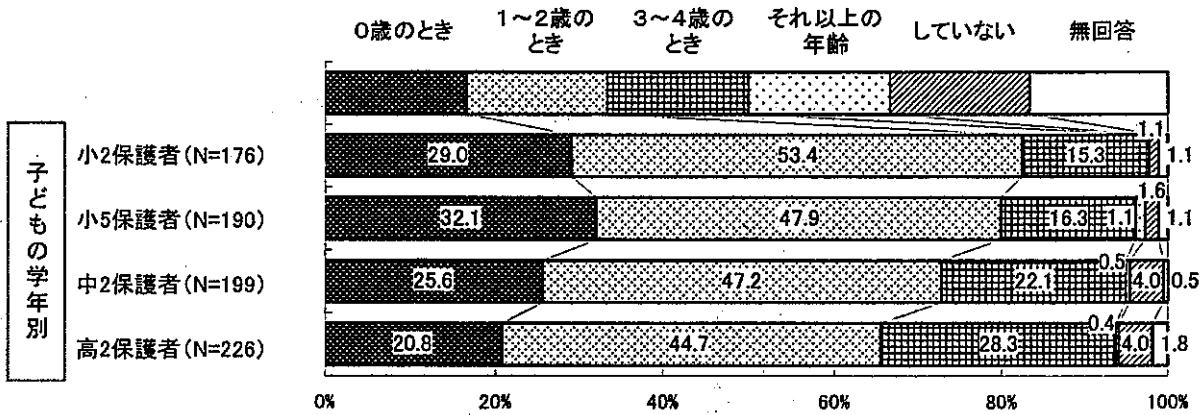
小学生以上の保護者が読み聞かせを始めた年齢については、いずれの保護者も「1～2歳のとき」が最も多く、次いで「0歳のとき」、「3～4歳のとき」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、小2保護者は「0歳のとき」の割合が約3ポイント増加している一方で、「1～2歳のとき」が約6ポイント減少している。その他の保護者について、「0歳のとき」の割合をみると、小5保護者は約5ポイント減少、中2保護者は約10ポイント増加となっている。高2保護者はほぼ同程度である。なお、中2及び高2保護者は、「3～4歳のとき」の割合が減少しており、特に高2保護者は10ポイント以上も減少している。

図表 読み聞かせの開始年齢（小・中・高校生保護者）



参考：読み聞かせの開始年齢（小・中・高校生保護者）（前回調査）

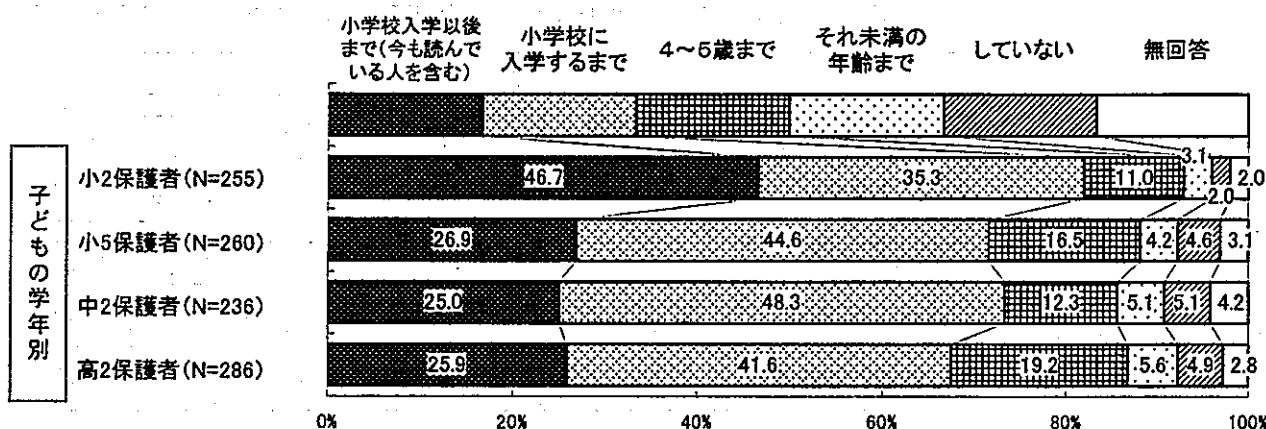


(5) 読み聞かせの終了年齢（小・中・高校生保護者）

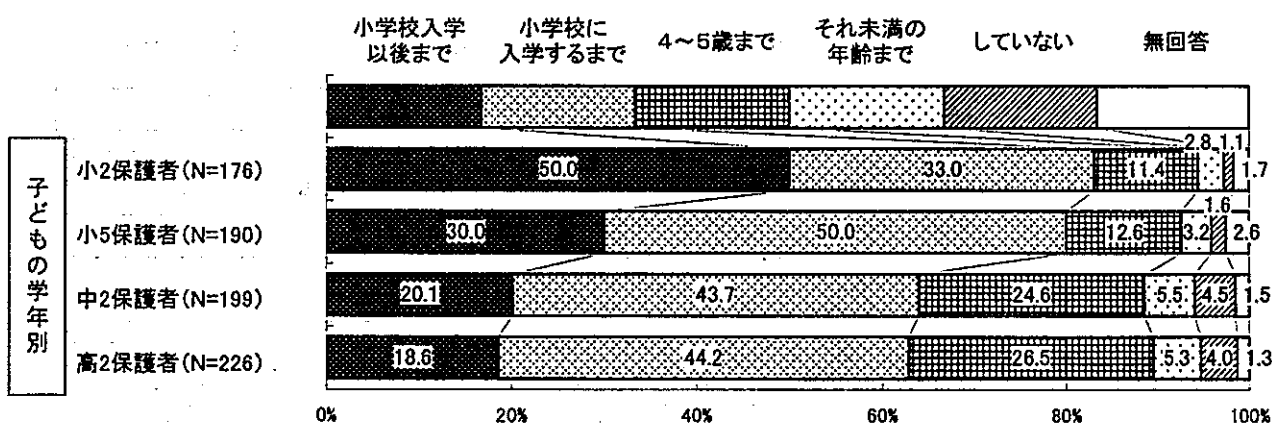
小学生以上の保護者が読み聞かせをやめた年齢については、小2保護者は「小学校入学以後まで（今も読んでいる人を含む）」が46.7%と4割を超えており、他の保護者に比べて2割程度高いのが特徴的である。一方、小5以上の保護者は「小学校に入学するまで」がいずれも4割を超えて最も多くなっている。なお、高2保護者は「4～5歳まで」が19.2%と、他の保護者に比べて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、小2保護者は「小学校入学以後まで」の割合が他の保護者に比べて突出している傾向は変わらない。小5保護者については「小学校入学以後まで」及び「小学校に入学するまで」が減少し、「4～5歳まで」が約3ポイント増加している。また、「していない」の割合も約3ポイント増加している。なお、中2及び高2保護者は「小学校入学以後まで」及び「小学校に入学するまで」が増加し、「4～5歳まで」が減少している。

図表 読み聞かせの終了年齢（小・中・高校生保護者）



参考：読み聞かせの終了年齢（小・中・高校生保護者）（前回調査）

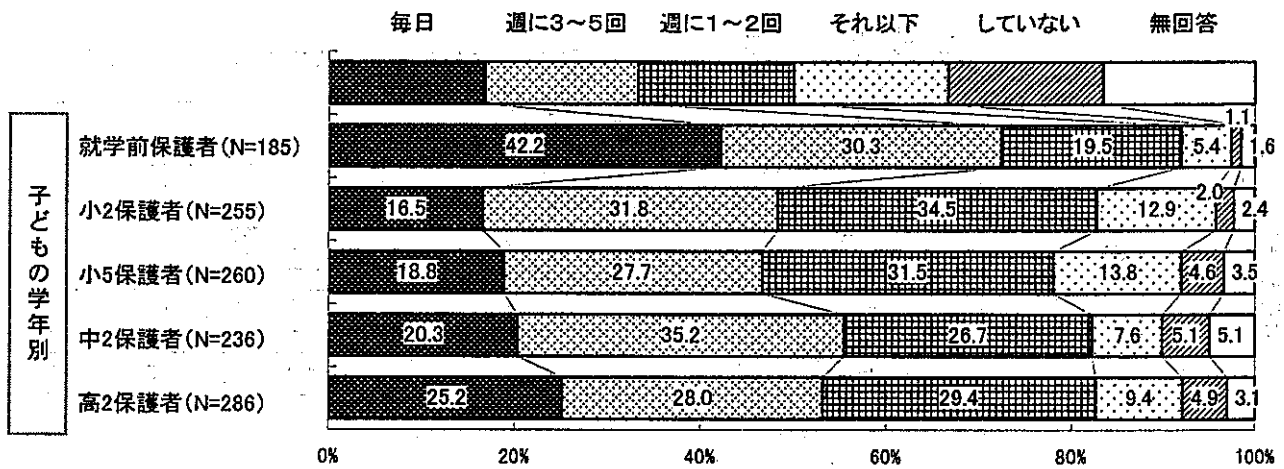


(6) 読み聞かせの頻度

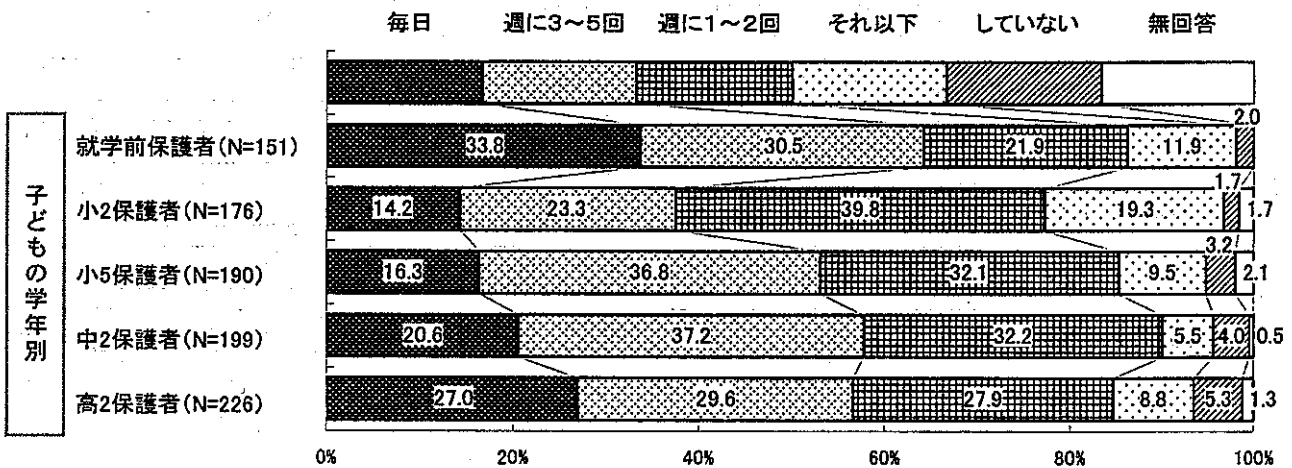
読み聞かせの頻度について尋ねたところ、就学前保護者は「毎日」の割合が42.2%と4割を超えており、他の保護者に比べて2割程度高いのが特徴的である。その他の保護者について、小学生及び高2保護者は「週に1～2回」が最も多く、次いで「週に3～5回」の順となっている。中2保護者は「週に3～5回」が最も多く、次いで「週に1～2回」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、就学前保護者は「毎日」の割合が約8ポイント増加している。小2保護者は「毎日」の割合は約2ポイント増と低いものの、「週に3～5回」の割合が約8ポイント増加している。その他の保護者について、小5保護者は「週に3～5回」が約9ポイント減少、中2保護者は「週に1～2回」が約5ポイント減少している。なお、高2保護者は5年前とほぼ同様の傾向となっている。

図表 読み聞かせの頻度



参考：読み聞かせの頻度（前回調査）

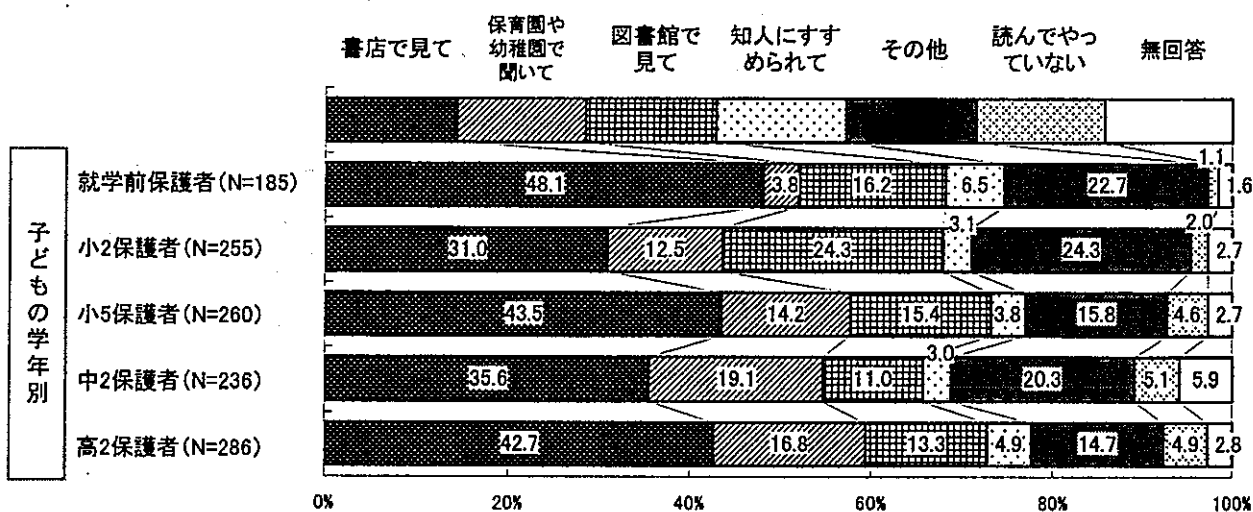


(7) 本の選択方法

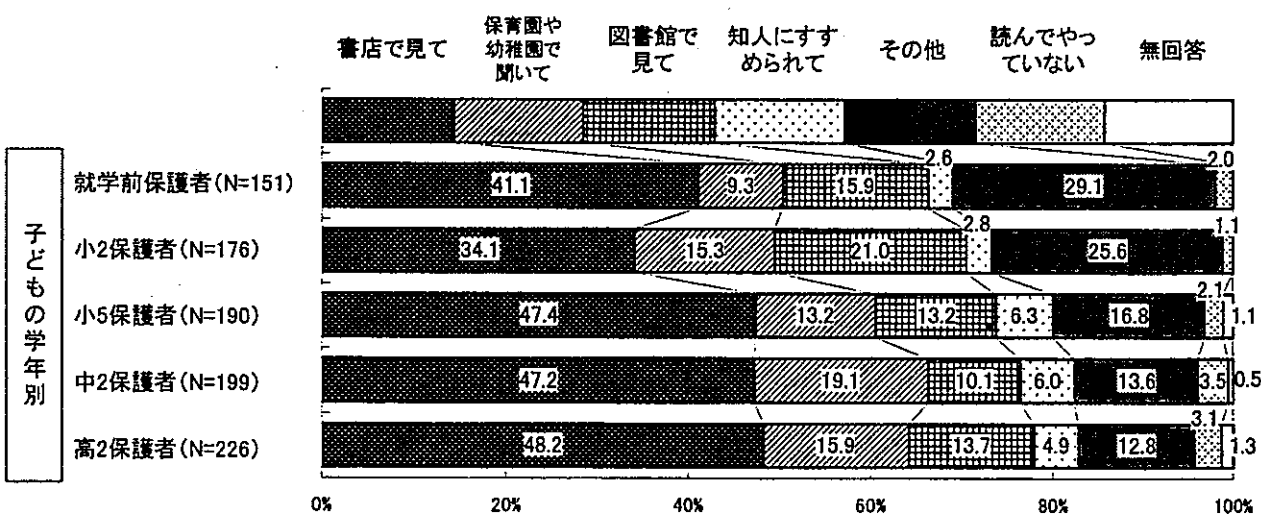
読み聞かせの本の選択方法について尋ねたところ、いずれの保護者も「書店で見て」の割合が最も多くなっている。「書店で見て」の割合が最も多いのは就学前保護者(48.1%)、次いで小5保護者(43.5%)、高2保護者(42.7%)の順となっている。なお、小2保護者は「図書館で見て」が24.3%で2割を超えており、他の保護者に比べて高くなっている。中2保護者は「保育園や幼稚園で聞いて」が19.1%で他の保護者に比べて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、就学前保護者は「書店で見て」が約7ポイント増加しているほか、「知人にすすめられて」も約3ポイント増加している一方で、「保育園や幼稚園で聞いて」が約5ポイント減少している。5年前に比べて就学前児童の保護者は保育園や幼稚園で読まれる本よりも、書店や知人からの口コミで読み聞かせの本を選ぶ人が増えている傾向がみられる。なお、小2保護者の「図書館で見て」の割合が他の保護者に比べて高くなっている傾向は、5年前とほぼ同様となっている。

図表 本の選択方法



参考：本の選択方法（前回調査）





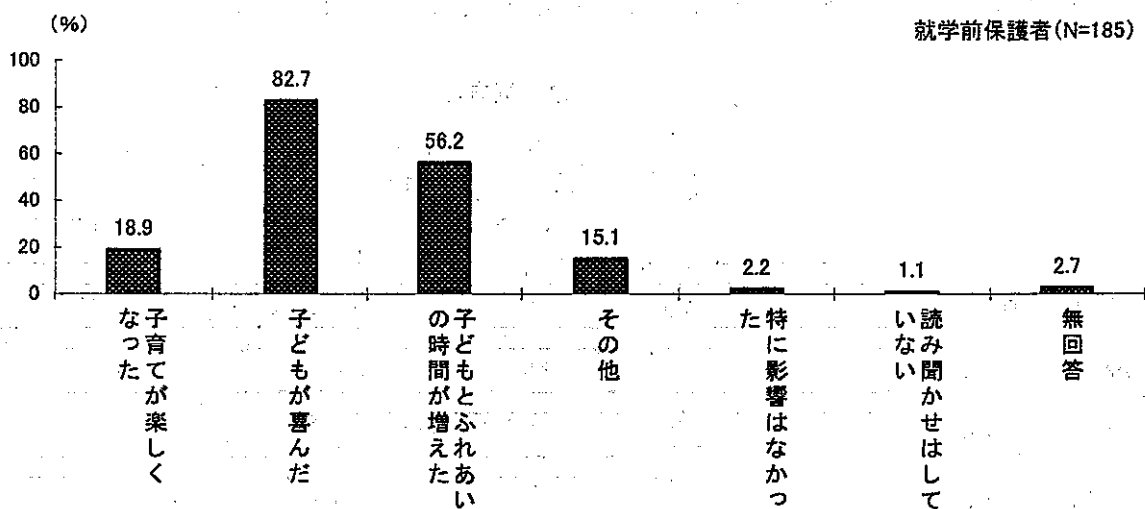
## (8) 読み聞かせの影響

### ①就学前保護者

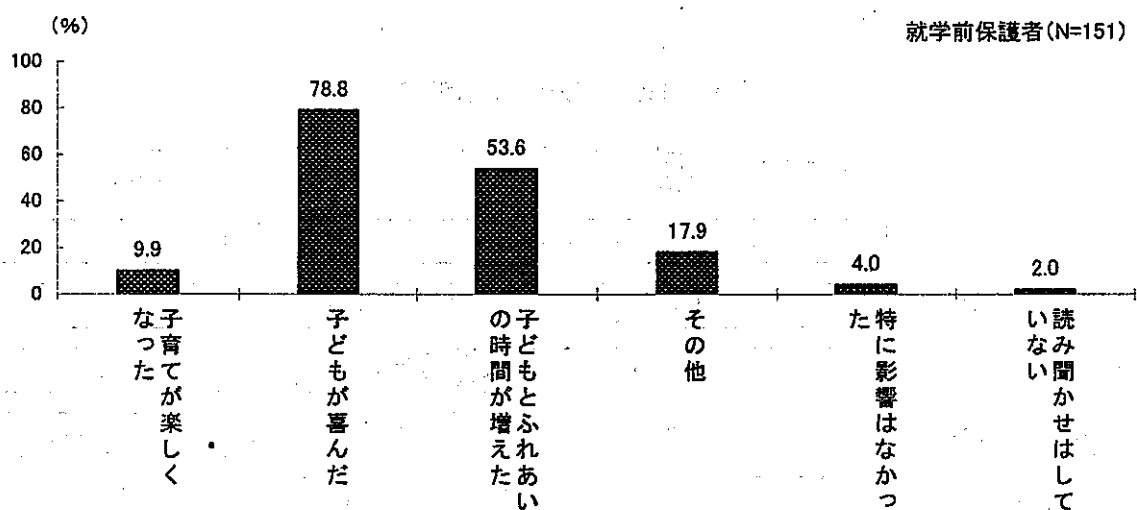
就学前児童の保護者に読み聞かせが子育てにどのような影響があったか尋ねてみたところ、「子どもが喜んだ」が82.7%で最も多く、次いで「子どもとのふれあいの時間が増えた」(56.2%)の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「子どもが喜んだ」と「子どもとのふれあいの時間が増えた」の割合が多い傾向は5年前と同様であるが、「子育てが楽しくなった」の割合が約9ポイント増加している。

図表 読み聞かせの影響（就学前保護者）



参考：読み聞かせの影響（就学前保護者）（前回調査）

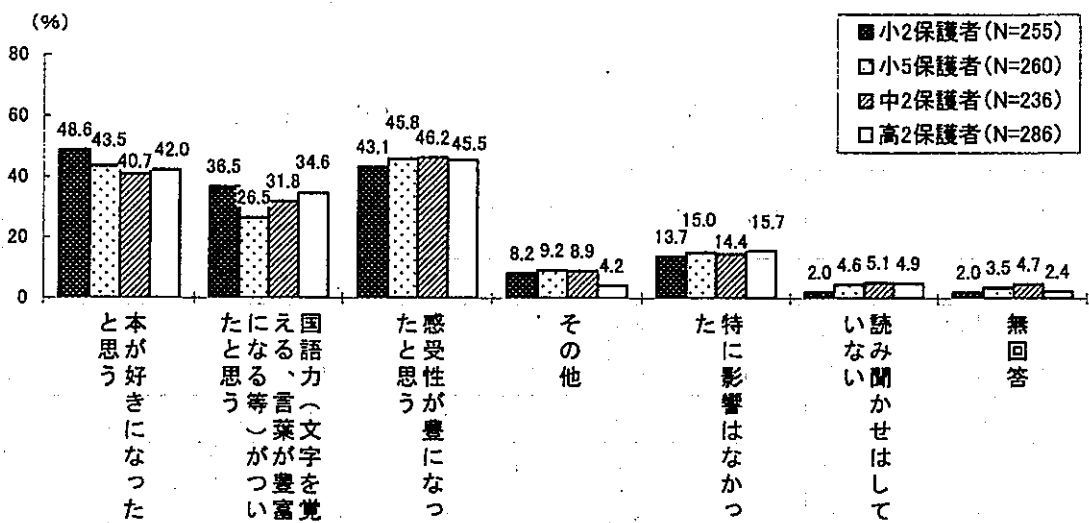


②小・中・高校生保護者

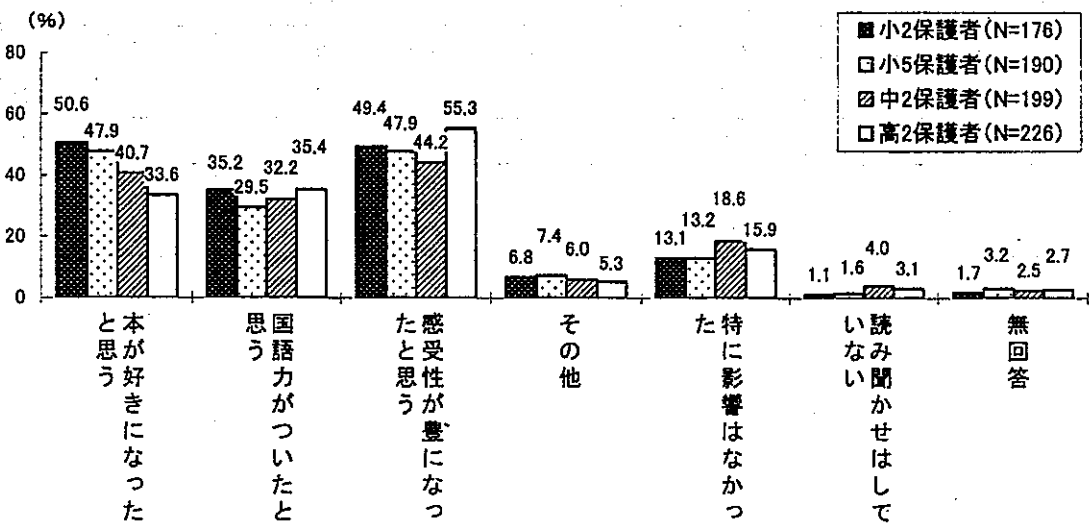
小学生以上の保護者に読み聞かせが子育てにどのような影響があったか尋ねてみたところ、小2保護者は「本が好きになったと思う」(48.6%)が最も多く、小5、中2及び高2保護者はいずれも「感受性が豊になったと思う」が最も多くなっている。

前回調査の結果と比較すると、小学生及び高2保護者は「感受性が豊になったと思う」の割合が減少している。「国語力(文章を覚える、言葉が豊富になる等)がついたと思う」という学力に関する評価はいずれの保護者も5年前とほぼ同様である。なお、高2保護者は「本が好きになったと思う」の割合が約8ポイント増加している。

図表 読み聞かせの影響(小・中・高校生保護者)



参考：読み聞かせの影響(小・中・高校生保護者)(前回調査)



### 第3部 読書に関する意識別にみた傾向（クロス集計結果）

#### 1. 「読書の好き嫌い」と「読書の大切さ」の関連性

##### ①児童生徒

児童生徒における読書の大切さについて読書の好き嫌い別にみると、「思う」と回答した割合は、読書が好きな児童生徒が、読書が嫌いな児童生徒を30ポイント以上も上回っている。なお、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合は、読書が好きな児童生徒が、読書が嫌いな児童生徒より約20ポイント上回っている。

これを学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、いずれの学年も「思う」と回答した割合の差は、読書の好き嫌いによって大きな開きがみられる。また読書が大切だと『思う』割合についても、読書の好き嫌いによって開きがみられる。

これより、児童生徒については、読書の好き嫌いと読書の大切さに関する意識には相関関係がみられる。

図表 読書の大切さ（児童生徒 読書の好き嫌い別）

（単位：%）

		サンプル数	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない	無回答	思う	思わない
全 体		1,221	57.9	35.1	3.5	2.6	0.9	93.0	6.1
読書の好き 嫌い別	好きだ	1,049	62.7	33.0	1.5	2.1	0.7	95.7	3.6
	嫌いだ	164	27.4	48.2	16.5	5.5	2.4	75.6	22.0
小学2年生		304	66.1	25.3	3.0	5.3	0.3	91.4	8.3
読書の好き 嫌い別	好きだ	274	68.2	24.5	2.2	4.7	0.4	92.7	6.9
	嫌いだ	23	43.5	34.8	13.0	8.7	-	78.3	21.7
小学5年生		320	60.9	33.4	4.1	0.6	0.9	94.3	4.7
読書の好き 嫌い別	好きだ	271	68.3	29.5	1.1	0.4	0.7	97.8	1.5
	嫌いだ	48	20.8	54.2	20.8	2.1	2.1	75.0	22.9
中学2年生		284	44.4	46.8	4.2	3.5	1.1	91.2	7.7
読書の好き 嫌い別	好きだ	239	49.8	45.6	0.8	2.9	0.8	95.4	3.7
	嫌いだ	45	15.6	53.3	22.2	6.7	2.2	68.9	28.9
高校2年生		313	59.1	35.5	2.9	1.3	1.3	94.6	4.2
読書の好き 嫌い別	好きだ	265	63.0	34.0	1.9	0.4	0.8	97.0	2.3
	嫌いだ	48	37.5	43.8	8.3	6.3	4.2	81.3	14.6

②保護者

保護者における読書の大切さについて読書の好き嫌い別にみると、「思う」と回答した割合は、読書が好きな保護者が、読書が嫌いな保護者を約14ポイント上回っている。しかしながら、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合は、読書の好き嫌いにかかわらず9割を超えている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、いずれの保護者も「思う」と回答した割合の差は、読書の好き嫌いによって開きがみられるが、読書が大切だと『思う』割合については、読書の好き嫌いにかかわらず9割を超えている。

これより、保護者については、読書の好き嫌いにかかわらず、大半の保護者が読書を大切だと思っている傾向がみられる。

図表 読書の大切さ（保護者 読書の好き嫌い別）

(単位:%)

		サンプル数	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない	無回答	思う	思わない
全 体		1,222	80.1	17.5	1.1	0.2	1.1	97.6	1.3
読書好き 嫌い別	好 き だ	998	82.7	15.5	0.6	0.1	1.1	98.2	0.7
	嫌 い だ	223	68.6	26.5	3.6	0.4	0.9	95.1	4.0
就学前保護者		185	81.1	16.8	-	-	2.2	97.9	0.0
読書好き 嫌い別	好 き だ	149	82.6	15.4	-	-	2.0	98.0	0.0
	嫌 い だ	36	75.0	22.2	-	-	2.8	97.2	0.0
小 2 保 護 者		255	83.5	14.5	0.8	0.4	0.8	98.0	1.2
読書好き 嫌い別	好 き だ	210	84.3	14.3	-	0.5	1.0	98.6	0.5
	嫌 い だ	45	80.0	15.6	4.4	-	-	95.6	4.4
小 5 保 護 者		260	75.4	22.7	1.2	-	0.8	98.1	1.2
読書好き 嫌い別	好 き だ	203	79.3	18.7	1.0	-	1.0	98.0	1.0
	嫌 い だ	57	61.4	36.8	1.8	-	-	98.2	1.8
中 2 保 護 者		236	81.8	16.1	1.3	-	0.8	97.9	1.3
読書好き 嫌い別	好 き だ	200	85.0	14.0	0.5	-	0.5	99.0	0.5
	嫌 い だ	35	62.9	28.6	5.7	-	2.9	91.5	5.7
高 校 2 年 生		286	79.4	17.1	2.1	0.3	1.0	96.5	2.4
読書好き 嫌い別	好 き だ	236	82.2	15.3	1.3	-	1.3	97.5	1.3
	嫌 い だ	50	66.0	26.0	6.0	2.0	-	92.0	8.0

## 2. 読書を勧める働きかけが意識と行動に及ぼす影響

### (1) 学校での読書時間の有無と読書の好き嫌い(子ども)

児童生徒における読書の好き嫌いについて学校での読書時間の有無別にみると、『好き』の割合は読書時間がある児童生徒が、読書時間がない児童生徒よりも約3ポイント上回り、逆に『きらい』の割合は読書時間がある児童生徒よりも、読書時間がない児童生徒の方が約4ポイント上回っている。

これを学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、いずれの学年も『好き』の割合は読書時間がある児童生徒の方が、読書時間がない児童生徒よりも上回り、逆に『きらい』の割合は読書時間がある児童生徒よりも読書時間がない児童生徒の方が上回っている。

これより、学校での読書時間の有無と児童生徒の読書の好き嫌いには相関関係がみられる。

図表 読書の好き嫌い(児童生徒 学校での読書時間有無別)

(単位:%)

		サンプル数	好きだ	どちらか といえば 好きだ	どちらか といえば きらいだ	きらいだ	無回答	好き	きらい
全 体		1,221	47.0	38.9	10.2	3.2	0.7	85.9	13.4
有無別 読書時間	有	901	50.2	36.6	9.2	3.1	0.9	86.8	12.3
	無	315	38.1	45.1	13.3	3.5	-	83.2	16.8
小学2年生		304	62.5	27.6	4.6	3.0	2.3	90.1	7.6
有無別 読書時間	有	901	62.3	27.8	4.6	2.8	2.5	90.1	7.4
	無	315	68.4	21.1	5.3	5.3	-	89.5	10.6
小学5年生		320	41.9	42.8	12.2	2.8	0.3	84.7	15.0
有無別 読書時間	有	246	42.7	42.7	11.4	2.8	0.4	85.4	14.2
	無	74	39.2	43.2	14.9	2.7	-	82.4	17.6
中学2年生		284	43.0	41.2	12.0	3.9	-	84.2	15.9
有無別 読書時間	有	166	44.0	40.4	12.0	3.6	-	84.4	15.6
	無	118	41.5	42.4	11.9	4.2	-	83.9	16.1
高校2年生		313	40.9	43.8	12.1	3.2	-	84.7	15.3
有無別 読書時間	有	208	47.6	38.5	10.6	3.4	-	86.1	14.0
	無	104	27.9	53.8	15.4	2.9	-	81.7	18.3

## (2) 学校での読書時間の有無と読書の大切さ (子ども)

児童生徒における読書の大切さについて学校での読書時間の有無別にみると、「思う」と回答した割合は、読書時間がある児童生徒が、読書時間がない児童生徒よりも約 8 ポイント上回っているものの、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合は、学校での読書時間の有無に関わらず、いずれも9割を超えている。

これを学年別にみると、「思う」と回答した割合は、小学生では読書時間の有無によって差がみられるものの、中学2年生、高校2年生は、特に大きな差はみられない。また、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合も、小学生では読書時間の有無によって差がみられるものの、中学2年生、高校2年生は、特に大きな差はみられない。

これより、学校での読書時間の有無によって読書の大切さに関する意識に差が生じるのは小学生のうちで、学年が上がるにつれて学校での読書時間の有無との関係はみられなくなる。

図表 読書の大切さ (児童生徒 学校での読書時間有無別)

(単位:%)

		サンプル数	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない	無回答	思う	思わない
全 体		1,221	57.9	35.1	3.5	2.6	0.9	93.0	6.1
有無別	学校での 読書時間 有	901	60.0	33.3	3.7	2.7	0.3	93.3	6.4
	無	315	51.7	40.3	3.2	2.2	2.5	92.0	5.4
小学2年生		304	66.1	25.3	3.0	5.3	0.3	91.4	8.3
有無別	学校での 読書時間 有	901	66.5	25.6	2.8	5.0	-	92.1	7.8
	無	315	63.2	21.1	5.3	5.3	5.3	84.3	10.6
小学5年生		320	60.9	33.4	4.1	0.6	0.9	94.3	4.7
有無別	学校での 読書時間 有	246	64.6	30.5	4.1	0.4	0.4	95.1	4.5
	無	74	48.6	43.2	4.1	1.4	2.7	91.8	5.5
中学2年生		284	44.4	46.8	4.2	3.5	1.1	91.2	7.7
有無別	学校での 読書時間 有	166	44.0	47.6	4.8	3.6	-	91.6	8.4
	無	118	44.9	45.8	3.4	3.4	2.5	90.7	6.8
高校2年生		313	59.1	35.5	2.9	1.3	1.3	94.6	4.2
有無別	学校での 読書時間 有	208	58.7	35.6	3.4	1.4	1.0	94.3	4.8
	無	104	59.6	35.6	1.9	1.0	1.9	95.2	2.9

(3) 学校での読書時間の有無と月間での本の読書冊数 (子ども)

児童生徒における月間での本の読書冊数について学校での読書時間の有無別にみると、「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合は、読書時間がある児童生徒が24.5%に対し、読書時間がない児童生徒は36.2%と、10ポイント以上の差がみられる。

これを学年別にみると、学校での読書時間の有無により「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合の差に開きが顕著にみられるのは小学生で、中学2年生になると差は縮まり、さらに高校2年生は学校での読書時間の有無にかかわらず「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合はいずれも5割程度で大きな差はみられない。

これより、学校での読書時間の有無によって月間での本の読書冊数に差が生じるのは小学生のうちで、学年が上がるにつれて学校での読書時間の有無との関係はみられなくなる。

図表 月間での本の読書冊数 (児童生徒 学校での読書時間有無別)

(単位:%)

		サンプル数	読まない	1冊より少ない	1~2冊	3~5冊	6冊より多い	無回答
全 体		1,221	8.7	18.8	26.7	20.6	16.5	8.7
有無別	学校での読書時間 有	901	6.5	18.0	24.8	22.4	19.0	9.3
	無	315	14.6	21.6	32.7	15.2	8.9	7.0
小学2年生		304	-	8.6	14.1	27.0	34.9	15.5
有無別	学校での読書時間 有	901	-	8.2	13.2	27.8	35.2	15.7
	無	315	-	15.8	31.6	10.5	26.3	15.8
小学5年生		320	5.6	10.9	34.1	25.6	15.6	8.1
有無別	学校での読書時間 有	246	4.5	10.2	32.5	28.5	17.1	7.3
	無	74	9.5	13.5	39.2	16.2	10.8	10.8
中学2年生		284	8.1	26.4	32.0	18.7	8.8	6.0
有無別	学校での読書時間 有	166	5.4	28.3	31.9	18.1	10.2	6.0
	無	118	11.9	23.7	32.2	19.5	6.8	5.9
高校2年生		313	20.8	30.0	26.5	11.2	6.4	5.1
有無別	学校での読書時間 有	208	18.8	32.2	25.5	11.5	6.3	5.8
	無	104	24.0	26.0	28.8	10.6	6.7	3.8

(4) 学校での読書時間の有無と学校図書館の利用状況 (子ども)

児童生徒における学校図書館の利用状況について学校での読書時間の有無別にみると、「よく利用する」と回答した割合は、読書時間がある児童生徒が、読書時間がない児童生徒よりも約8ポイント上回っている。また、「ときどき利用する」を合わせた、『利用する』の割合は、読書時間がある児童生徒が、読書時間がない児童生徒よりも約7ポイント上回っている。

これを学年別にみると、「よく利用する」と回答した割合の差は、中学2年生以外は学校での読書時間の有無によって開きがみられる。また、『利用する』割合についても、中学2年生以外は学校での読書時間の有無によって開きがみられる。高校2年生は、学校での読書時間がない生徒は学校図書館利用者がいない。なお、中学2年生は読書時間がない生徒の方が、読書時間がある生徒よりも「よく利用する」の割合が10ポイント以上上回っており、『利用する』割合についても、中学2年生は読書時間がない生徒の方が、読書時間がある生徒よりも約15ポイント上回っている。

図表 学校図書館の利用状況 (児童生徒 学校での読書時間有無別)

(単位:%)

		サンプル数	よく利用 する	ときどき 利用する	ない	無回答	利用する
全 体		1,221	20.4	58.5	19.8	1.3	78.9
読書時間 有無別	学校での 有	901	22.6	58.2	18.2	1.0	80.8
	学校での 無	315	13.7	59.7	24.8	1.9	73.4
小学2年生		304	31.6	65.5	1.0	2.0	97.1
読書時間 有無別	学校での 有	901	33.5	64.4	0.4	1.8	97.9
	学校での 無	315	-	84.2	10.5	5.3	84.2
小学5年生		320	28.1	68.8	1.9	1.3	96.9
読書時間 有無別	学校での 有	246	30.5	67.1	1.2	1.2	97.6
	学校での 無	74	20.3	74.3	4.1	1.4	94.6
中学2年生		284	9.2	51.1	38.4	1.4	60.3
読書時間 有無別	学校での 有	166	4.8	48.8	46.4	-	53.6
	学校での 無	118	15.3	54.2	27.1	3.4	69.5
高校2年生		313	11.8	47.9	39.6	0.6	59.7
読書時間 有無別	学校での 有	208	19.8	80.2	-	-	100.0
	学校での 無	104	-	-	100.0	-	0.0



(5) 読み聞かせ経験の有無と読書の好き嫌い(保護者)

保護者における読書の好き嫌いについて読み聞かせ経験別にみると、『好き』の割合は読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者よりも約8ポイント上回り、逆に『きらい』の割合は読んでもらったことがある保護者よりも、読んでもらったことはない保護者の方が約8ポイント上回っている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、中2保護者までは『好き』の割合は読んでもらったことがある保護者の方が、読んでもらったことはない保護者よりも上回り、逆に『きらい』の割合は読んでもらったことがある保護者よりも読んでもらったことはない保護者の方が上回っている。なお、高2保護者は読み聞かせ経験の有無に関わらず『好き』、『きらい』の割合はほぼ同程度となっている。

これより、読み聞かせ経験の有無と保護者の読書の好き嫌いには、子どもが中学生のときまでは相関関係がみられる。

図表 読書の好き嫌い(保護者 読み聞かせ経験別)

(単位:%)

		サンプル数	好きだ	どちらか といえば 好きだ	どちらか といえば きらいだ	きらいだ	無回答	好き	きらい
全 体		1,222	37.3	44.4	16.8	1.5	0.1	81.7	18.3
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	614	43.2	43.6	12.5	0.7	-	86.8	13.2
	読んでもらった ことはない	252	34.9	43.7	17.9	3.2	0.4	78.6	21.1
	覚えていない	336	29.2	45.5	23.5	1.8	-	74.7	25.3
就 学 前 保 護 者		185	38.9	41.6	18.4	1.1	-	80.5	19.5
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	119	46.2	40.3	13.4	-	-	86.5	13.4
	読んでもらった ことはない	16	43.8	31.3	18.8	6.3	-	75.1	25.1
	覚えていない	45	22.2	44.4	31.1	2.2	-	66.6	33.3
小 2 保 護 者		255	35.3	47.1	15.7	2.0	-	82.4	17.7
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	129	38.8	47.3	12.4	1.6	-	86.1	14.0
	読んでもらった ことはない	60	40.0	38.3	21.7	-	-	78.3	21.7
	覚えていない	62	25.8	53.2	16.1	4.8	-	79.0	20.9
小 5 保 護 者		260	28.5	49.6	20.0	1.9	-	78.1	21.9
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	123	33.3	51.2	15.4	-	-	84.5	15.4
	読んでもらった ことはない	59	30.5	42.4	20.3	6.8	-	72.9	27.1
	覚えていない	74	17.6	52.7	28.4	1.4	-	70.3	29.8
中 2 保 護 者		236	44.9	39.8	14.4	0.4	0.4	84.7	14.8
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	109	52.3	39.4	7.3	0.9	-	91.7	8.2
	読んでもらった ことはない	54	29.6	50.0	18.5	-	1.9	79.6	18.5
	覚えていない	71	46.5	32.4	21.1	-	-	78.9	21.1
高 2 保 護 者		286	39.9	42.7	15.7	1.7	-	82.6	17.4
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	134	46.3	39.6	13.4	0.7	-	85.9	14.1
	読んでもらった ことはない	63	36.5	47.6	11.1	4.8	-	84.1	15.9
	覚えていない	84	31.0	45.2	22.6	1.2	-	76.2	23.8

(6) 読み聞かせ経験の有無と月間での本の読書冊数(保護者)

保護者における月間での本の読書冊数について読み聞かせ経験別にみると、「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合は、読んでもらったことがある保護者が37.4%に対し、読んでもらったことはない保護者は50.8%と、約13ポイントの差がみられる。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、読み聞かせ経験の有無で「読まない」と「1冊より少ない」を合わせた割合の差は開きがみられる。特に、就学前保護者は30ポイント以上の差がみられる。

これより、読み聞かせ経験の有無と保護者の月間での本の読書冊数には相関関係がみられ、就学前児童の保護者は特にその傾向が強くみられる。

図表 月間での本の読書冊数(保護者 読み聞かせ経験別)

(単位:%)

		サンプル数	読まない	1冊より少ない	1~2冊	3~5冊	6冊より多い	無回答
全 体		1,222	11.8	33.1	33.3	13.3	6.2	2.2
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	614	7.8	29.6	39.6	14.0	7.5	1.5
	読んでもらったことはない	252	13.9	36.9	27.4	12.7	7.5	1.6
	覚えていない	336	17.3	37.2	26.5	12.2	3.0	3.9
就 学 前 保 護 者		185	15.1	39.5	31.4	9.2	3.2	1.6
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	119	10.9	36.1	37.0	10.9	4.2	0.8
	読んでもらったことはない	16	25.0	56.3	6.3	6.3	6.3	-
	覚えていない	45	20.0	42.2	28.9	4.4	-	4.4
小 2 保 護 者		255	9.4	32.9	31.0	17.6	6.7	2.4
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	129	7.8	27.1	36.4	17.8	8.5	2.3
	読んでもらったことはない	60	11.7	40.0	20.0	20.0	6.7	1.7
	覚えていない	62	11.3	37.1	29.0	16.1	3.2	3.2
小 5 保 護 者		260	15.8	28.8	35.8	12.3	5.4	1.9
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	123	8.9	22.8	46.3	13.0	8.1	0.8
	読んでもらったことはない	59	22.0	27.1	30.5	13.6	5.1	1.7
	覚えていない	74	23.0	41.9	21.6	8.1	1.4	4.1
中 2 保 護 者		236	8.9	31.4	36.4	12.7	7.6	3.0
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	109	3.7	30.3	39.4	15.6	9.2	1.8
	読んでもらったことはない	54	11.1	37.0	27.8	9.3	11.1	3.7
	覚えていない	71	15.5	28.2	38.0	11.3	2.8	4.2
高 2 保 護 者		286	10.5	34.6	31.8	13.6	7.3	2.1
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	134	7.5	32.1	38.8	12.7	7.5	1.5
	読んでもらったことはない	63	7.9	38.1	36.5	9.5	7.9	-
	覚えていない	84	16.7	38.1	17.9	17.9	6.0	3.6

(7) 読み聞かせ経験の有無と読書の大切さ (保護者)

保護者における読書の大切さについて読み聞かせ経験別にみると、「思う」と回答した割合は、読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者を約4ポイント上回っている。しかしながら、「どちらかといえば思う」を合わせた、読書が大切だと『思う』割合は、読み聞かせ経験の有無にかかわらず9割を超えている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、いずれの保護者も「思う」と回答した割合の差は、読み聞かせ経験の有無によって開きがみられるが、読書が大切だと『思う』割合については、読み聞かせ経験の有無にかかわらず9割を超えている。

これより、読み聞かせ経験の有無にかかわらず、大半の保護者が読書を大切だと思っている傾向がみられる。

図表 読書の大切さ (保護者 読み聞かせ経験別)

(単位:%)

		サンプル数	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない	無回答	思う	思わない
全 体		1,222	80.1	17.5	1.1	0.2	1.1	97.6	1.3
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	614	84.2	15.0	0.7	0.2	-	99.2	0.9
	読んでもらった ことはない	252	79.4	19.4	1.2	-	-	98.8	1.2
	覚えていない	336	76.8	21.1	1.8	0.3	-	97.9	2.1
就学前保護者		185	81.1	16.8	-	-	2.2	97.9	0.0
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	119	89.1	10.9	-	-	-	100.0	0.0
	読んでもらった ことはない	16	75.0	25.0	-	-	-	100.0	0.0
	覚えていない	45	68.9	31.1	-	-	-	100.0	0.0
小 2 保護者		255	83.5	14.5	0.8	0.4	0.8	98.0	1.2
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	129	86.8	12.4	-	0.8	-	99.2	0.8
	読んでもらった ことはない	60	80.0	20.0	-	-	-	100.0	0.0
	覚えていない	62	83.9	14.5	1.6	-	-	98.4	1.6
小 5 保護者		260	75.4	22.7	1.2	-	0.8	98.1	1.2
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	123	76.4	22.8	0.8	-	-	99.2	0.8
	読んでもらった ことはない	59	78.0	20.3	1.7	-	-	98.3	1.7
	覚えていない	74	74.3	24.3	1.4	-	-	98.6	1.4
中 2 保護者		236	81.8	16.1	1.3	-	0.8	97.9	1.3
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	109	84.4	13.8	1.8	-	-	98.2	1.8
	読んでもらった ことはない	54	81.5	18.5	-	-	-	100.0	0.0
	覚えていない	71	80.3	18.3	1.4	-	-	98.6	1.4
高 2 保護者		286	79.4	17.1	2.1	0.3	1.0	96.5	2.4
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	134	84.3	14.9	0.7	-	-	99.2	0.7
	読んでもらった ことはない	63	79.4	17.5	3.2	-	-	96.9	3.2
	覚えていない	84	75.0	20.2	3.6	1.2	-	95.2	4.8

(8) 読み聞かせ経験の有無とボランティアとしての協力の有無（保護者）

保護者におけるボランティアとしての協力の有無について読み聞かせ経験別にみると、「時間的に余裕がない」と回答した保護者が、読み聞かせ経験の有無にかかわらず大半を占めている。なお、「要請があれば協力したい」の割合は、読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者よりも約4ポイント上回っている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、「要請があれば協力したい」の割合の差は、いずれの保護者も読み聞かせ経験の有無によって開きがみられる。

図表 ボランティアとしての協力の有無（保護者 読み聞かせ経験別）

(単位:%)

		サンプル数	要請があれば協力したい	あまりしたくない	時間的に余裕がない	文庫活動等の必要を感じない	その他	無回答
全 体		1,222	15.5	14.4	59.8	1.5	7.0	1.8
読み聞かせ経験別	読んでもらった	614	18.4	12.4	60.3	1.3	7.2	0.5
	読んでもらったことはない	252	13.9	17.9	59.1	2.0	6.0	1.2
	覚えていない	336	11.9	16.1	61.9	1.5	8.0	0.6
就 学 前 保 護 者		185	11.4	8.1	71.4	1.1	4.9	3.2
読み聞かせ経験別	読んでもらった	119	15.1	8.4	70.6	-	5.0	0.8
	読んでもらったことはない	16	-	12.5	75.0	6.3	6.3	-
	覚えていない	45	6.7	6.7	77.8	2.2	4.4	2.2
小 2 保 護 者		255	19.6	14.5	55.7	1.2	6.7	2.4
読み聞かせ経験別	読んでもらった	129	22.5	10.9	57.4	0.8	7.8	0.8
	読んでもらったことはない	60	21.7	18.3	51.7	1.7	3.3	3.3
	覚えていない	62	12.9	19.4	58.1	1.6	8.1	-
小 5 保 護 者		260	15.8	15.4	58.8	0.8	8.1	1.2
読み聞かせ経験別	読んでもらった	123	17.9	15.4	58.5	0.8	6.5	0.8
	読んでもらったことはない	59	15.3	16.9	55.9	1.7	10.2	-
	覚えていない	74	12.2	14.9	63.5	-	9.5	-
中 2 保 護 者		236	14.0	16.5	58.1	0.8	8.9	1.7
読み聞かせ経験別	読んでもらった	109	19.3	13.8	54.1	1.8	11.0	-
	読んでもらったことはない	54	9.3	14.8	68.5	-	5.6	1.9
	覚えていない	71	9.9	22.5	57.7	-	8.5	1.4
高 2 保 護 者		286	15.4	15.7	58.4	3.1	6.3	1.0
読み聞かせ経験別	読んでもらった	134	17.2	13.4	60.4	3.0	6.0	-
	読んでもらったことはない	63	12.7	22.2	57.1	3.2	4.8	-
	覚えていない	84	15.5	14.3	58.3	3.6	8.3	-

(9) 読み聞かせ経験の有無と家庭での読み聞かせ(保護者)

就学前保護者における子どもへの家庭での読み聞かせについて、読み聞かせ経験別にみると、『している』の割合は読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者よりも約13ポイント上回っている。

図表 家庭での読み聞かせについて(就学前保護者 読み聞かせ経験別)

(単位:%)

		サンプル数	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	全くしていない	無回答	している
就学前保護者		185	45.4	45.9	7.0	0.5	1.1	91.3
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	119	52.1	42.9	4.2	0.8	-	95.0
	読んでもらった ことはない	16	31.3	50.0	18.8	-	-	81.3
	覚えていない	45	31.1	55.6	8.9	-	4.4	86.7

小・中・高校生保護者における子どもへの家庭での読み聞かせについて、読み聞かせ経験別にみると、『していた』の割合は、読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者を約9ポイント上回っている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、いずれの保護者も『していた』の割合の差は、読み聞かせ経験の有無によって開きがみられる。

図表 家庭での読み聞かせについて（小・中・高校生保護者 読み聞かせ経験別）

(単位:%)

		サンプル数	よくしていた	ときどきしていた	あまりしていなかった	全くしていなかった	今もしている	無回答	していた
小・中・高校生保護者		1,037	33.8	44.6	14.2	3.1	2.3	2.0	78.4
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	495	41.0	43.2	9.3	1.4	3.2	1.8	84.2
	読んでもらったことはない	236	27.5	47.0	18.2	5.1	1.3	0.8	74.5
	覚えていない	291	27.5	44.3	19.2	4.5	1.7	2.7	71.8
小2保護者		255	30.2	47.5	11.8	1.6	7.5	1.6	77.7
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	129	38.8	45.0	5.4	0.8	9.3	0.8	83.8
	読んでもらったことはない	60	35.0	41.7	15.0	3.3	3.3	1.7	76.7
	覚えていない	62	9.7	58.1	21.0	1.6	8.1	1.6	67.8
小5保護者		260	31.5	43.5	18.1	3.1	1.5	2.3	75.0
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	123	35.0	45.5	12.2	0.8	3.3	3.3	80.5
	読んでもらったことはない	59	30.5	45.8	18.6	5.1	-	-	76.3
	覚えていない	74	27.0	37.8	27.0	5.4	-	2.7	64.8
中2保護者		236	36.4	44.5	12.3	4.2	0.4	2.1	80.9
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	109	48.6	37.6	10.1	2.8	-	0.9	86.2
	読んでもらったことはない	54	14.8	64.8	14.8	3.7	1.9	-	79.6
	覚えていない	71	35.2	39.4	14.1	7.0	-	4.2	74.6
高2保護者		286	36.7	43.4	14.3	3.5	-	2.1	80.1
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	134	42.5	44.0	9.7	1.5	-	2.2	86.5
	読んでもらったことはない	63	28.6	38.1	23.8	7.9	-	1.6	66.7
	覚えていない	84	34.5	44.0	15.5	3.6	-	2.4	78.5

(10) 読み聞かせ経験の有無と読み聞かせの頻度 (保護者)

保護者における読み聞かせの頻度について、読み聞かせ経験別にみると、「毎日」の割合は、読んでもらったことがある保護者が、読んでもらったことはない保護者を約10ポイント上回っている。

これを子どもの学年別にみると、差分の大きさに違いはあるものの、「毎日」の割合の差は、小5保護者以外は読み聞かせ経験の有無によって開きがみられる。小5保護者は「毎日」の割合が読み聞かせ経験の有無にかかわらず同程度の割合となっている。なお、就学前保護者のうち、読んでもらったことがある保護者は「毎日」が4割を超えて最も多いが、読んでもらったことはない保護者は「週に1～2回」が4割を超えて最も多くなっている。小学生の保護者はいずれも、読み聞かせ経験の有無にかかわらず「週に1～2回」の割合が最も多い。中学2年生及び高校2年生の保護者は、読んでもらったことがある保護者は「週に3～5回」が最も多いが、読んでもらったことはない保護者は「週に1～2回」が最も多くなっている。

図表 読み聞かせの頻度 (保護者 読み聞かせ経験別)

(単位:%)

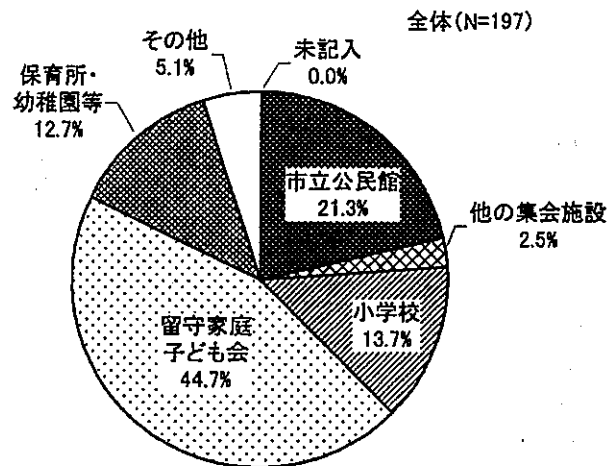
		サンプル数	毎日	週に3～5回	週に1～2回	それ以下	していない	無回答
全 体		1,222	23.6	30.4	28.9	10.1	3.7	3.2
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	614	29.5	31.8	27.4	7.7	2.0	1.8
	読んでもらった ことはない	252	19.4	25.4	32.5	13.9	5.2	3.6
	覚えていない	336	16.4	31.5	29.5	11.9	5.7	5.1
就 学 前 保 護 者		185	42.2	30.3	19.5	5.4	1.1	1.6
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	119	46.2	30.3	17.6	5.0	0.8	-
	読んでもらった ことはない	16	25.0	18.8	43.8	12.5	-	-
	覚えていない	45	35.6	35.6	17.8	2.2	2.2	6.7
小 2 保 護 者		255	16.5	31.8	34.5	12.9	2.0	2.4
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	129	23.3	31.0	32.6	10.9	1.6	0.8
	読んでもらった ことはない	60	15.0	30.0	33.3	16.7	1.7	3.3
	覚えていない	62	4.8	32.3	41.9	14.5	1.6	4.8
小 5 保 護 者		260	18.8	27.7	31.5	13.8	4.6	3.5
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	123	22.0	28.5	34.1	10.6	1.6	3.3
	読んでもらった ことはない	59	22.0	23.7	27.1	16.9	6.8	3.4
	覚えていない	74	10.8	31.1	28.4	17.6	8.1	4.1
中 2 保 護 者		236	20.3	35.2	26.7	7.6	5.1	5.1
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	109	27.5	35.8	24.8	4.6	4.6	2.8
	読んでもらった ことはない	54	13.0	31.5	33.3	13.0	1.9	7.4
	覚えていない	71	15.5	36.6	25.4	8.5	8.5	5.6
高 2 保 護 者		286	25.2	28.0	29.4	9.4	4.9	3.1
読み聞かせ 経験別	読んでもらった	134	29.1	33.6	26.9	6.7	1.5	2.2
	読んでもらった ことはない	63	25.4	19.0	33.3	9.5	11.1	1.6
	覚えていない	84	20.2	25.0	31.0	13.1	6.0	4.8

## 第4部 団体編

### 1. 団体の主な活動場所

読書活動団体の主な活動場所をみると、「留守家庭子ども会」が44.7%で最も多く、次いで「市立公民館」(21.3%)、「小学校」(13.7%)、「保育所・幼稚園等」(12.7%)、「他の集会施設」(2.5%)の順となっている。

図表 団体の主な活動場所



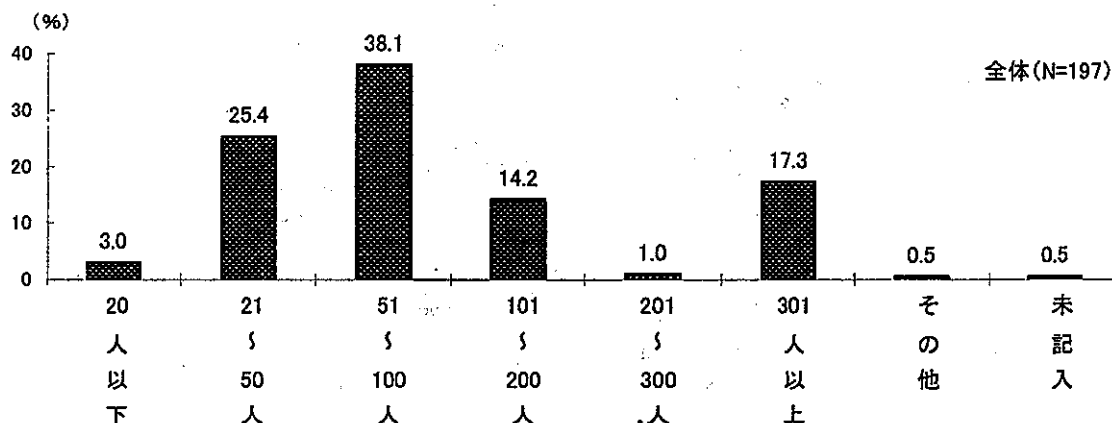


## 2. 会員数

読書活動団体の会員数をみると、「51～100人」が38.1%で最も多く、次いで「21～50人」(25.4%)、「301人以上」(17.3%)、「101～200人」(14.2%)の順となっている。

主な活動場所別にみると、市立公民館と他の集会施設は「21～50人」の割合が最も多い。小学校は「301人以上」の割合が8割を超えて突出している。留守家庭子ども会は「51～100人」が68.2%で最も多い。保育所・幼稚園等は「101～200人」が44.0%で最も多く、次いで「301人以上」(24.0%)の順となっている。

図表 会員数



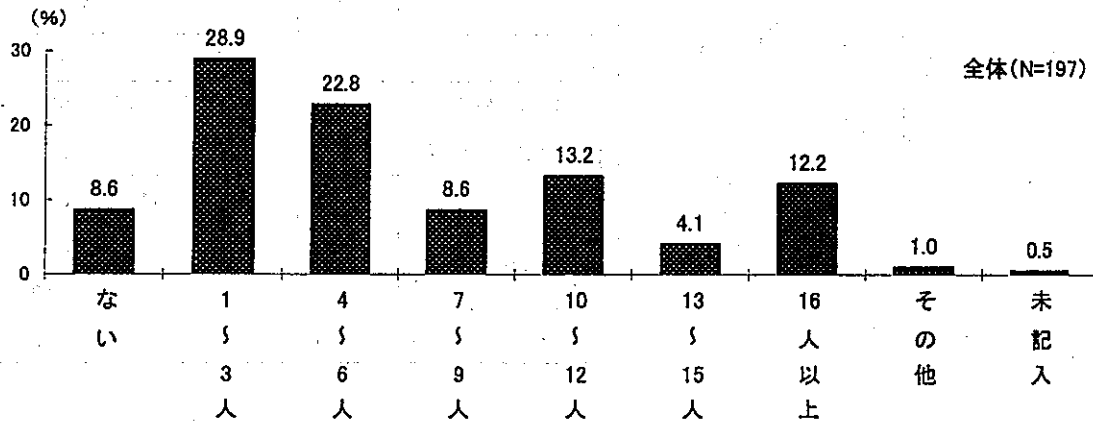
		サンプル数	20人以下	21～50人	51～100人	101～200人	201～300人	301人以上	その他	未記入
全体		197	3.0	25.4	38.1	14.2	1.0	17.3	0.5	0.5
主な活動場所別	市立公民館	42	4.8	45.2	19.0	11.9	2.4	11.9	2.4	2.4
	他の集会施設	5	-	60.0	40.0	-	-	-	-	-
	小学校	27	3.7	11.1	-	3.7	-	81.5	-	-
	留守家庭子ども会	88	1.1	18.2	68.2	12.5	-	-	-	-
	保育所・幼稚園等	25	-	16.0	12.0	44.0	4.0	24.0	-	-
	その他	10	20.0	50.0	20.0	-	-	10.0	-	-

### 3. 中心となって活動している人の数

会員の中で読み聞かせなどの催しなどで中心となって活動している人の数としては、「1～3人」が28.9%で最も多く、次いで「4～6人」(22.8%)、「10～12人」(13.2%)、「16人以上」(12.2%)の順となっている。

主な活動場所別にみると、市立公民館は「10～12人」(23.8%)が、「他の集会所」は「4～6人」(40.0%)、小学校は「16人以上」(51.9%)、留守家庭子ども会は「1～3人」(51.1%)、保育所・幼稚園等は「16人以上」(32.0%)が、それぞれ最も多くなっている。

図表 中心となって活動している人の数



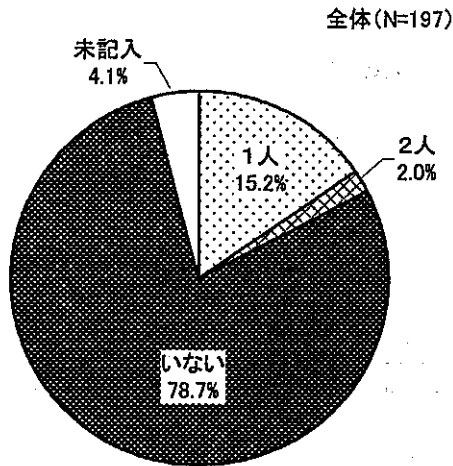
		サンプル数	ない	1～3人	4～6人	7～9人	10～12人	13～15人	16人以上	その他	未記入
全 体		197	8.6	28.9	22.8	8.6	13.2	4.1	12.2	1.0	0.5
主な活動場所別	市立公民館	42	9.5	14.3	19.0	19.0	23.8	4.8	4.8	2.4	2.4
	他の集会所	5	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-	-	-
	小学校	27	18.5	3.7	7.4	7.4	3.7	7.4	51.9	-	-
	留守家庭子ども会	88	3.4	51.1	29.5	3.4	11.4	1.1	-	-	-
	保育所・幼稚園等	25	8.0	4.0	16.0	8.0	16.0	12.0	32.0	4.0	-
	その他	10	20.0	30.0	30.0	20.0	-	-	-	-	-

#### 4. 司書資格者数

会員の中で司書の資格を持っている人がいる団体は 17.2%と、全体の2割に満たない。人数も「1人」が 15.2%で最も多く、「2人」は 2.0%にすぎない。

主な活動場所別にみると、資格を持っている人がいる割合は、市立公民館が 31.0%、他の集会施設は 20.0%、小学校は 40.7%、留守家庭子ども会は 6.8%、保育所・幼稚園等は 8.0%となっている。

図表 司書資格者数



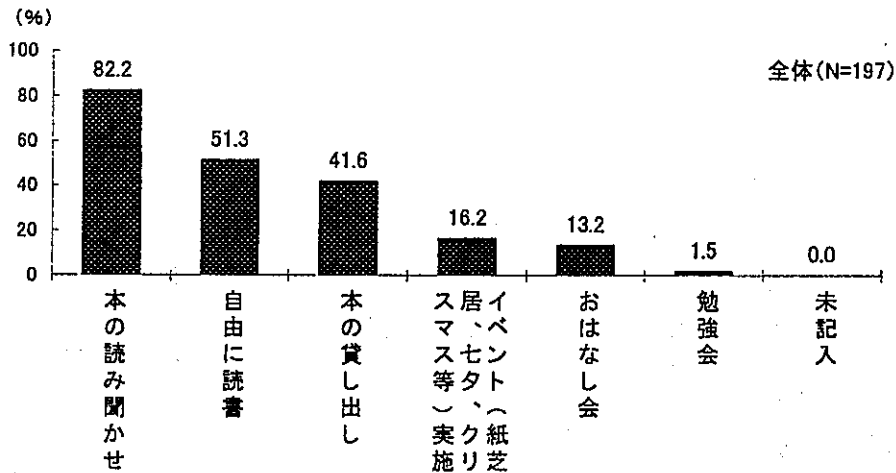
		サンプル数	1人	2人	いない	未記入
全 体		197	15.2	2.0	78.7	4.1
主な活動場所別	市立公民館	42	28.6	2.4	59.5	9.5
	他の集会施設	5	20.0	-	60.0	20.0
	小 学 校	27	29.6	11.1	59.3	-
	留守家庭子ども会	88	6.8	-	89.8	3.4
	保育所・幼稚園等	25	8.0	-	92.0	-
	その他	10	10.0	-	90.0	-

## 5. 活動概要

各団体の活動内容としては、「本の読み聞かせ」が82.2%で最も多く、次いで「自由に読書」(51.3%)、「本の貸し出し」(41.6%)の順となっている。

主な活動場所別にみると、市立公民館と他の集会施設は「本の貸し出し」の割合が最も多くなっている。小学校と保育所・幼稚園等は「本の読み聞かせ」が最も多いが、保育所・幼稚園等は「本の貸し出し」も80.0%と多くなっている。なお、留守家庭子ども会は「本の読み聞かせ」と「自由に読書」がいずれも96.6%で最も多くなっている。

図表 活動概要



(複数回答)

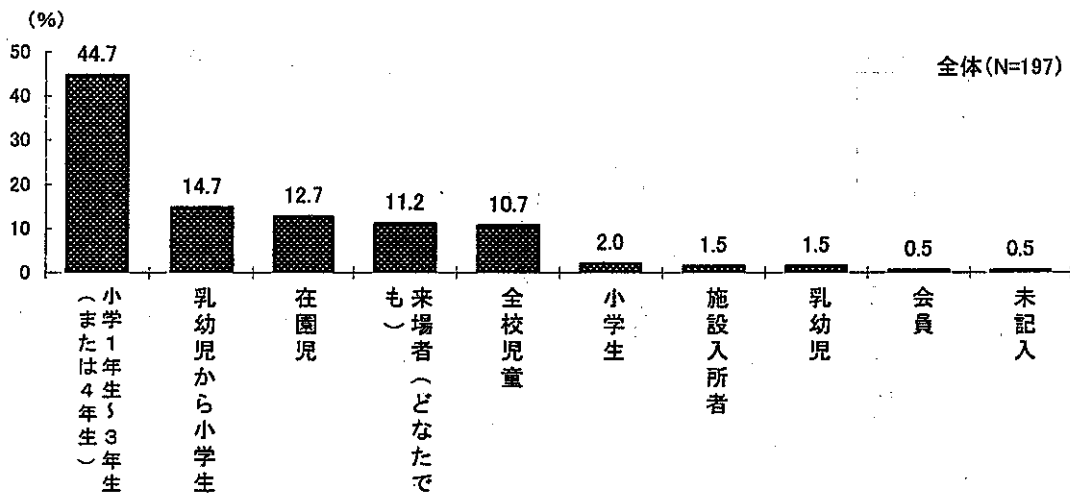
	サンプル数	本の読み聞かせ	自由に読書	本の貸し出し	イベント(紙芝居、七夕、クリスマス等)実施	おはなし会	勉強会	未記入	
全体	197	82.2	51.3	41.6	16.2	13.2	1.5	-	
主な活動場所別	市立公民館	42	61.9	7.1	92.9	35.7	33.3	2.4	-
	他の集会施設	5	60.0	40.0	80.0	20.0	-	-	-
	小学校	27	77.8	11.1	33.3	29.6	22.2	3.7	-
	留守家庭子ども会	88	96.6	96.6	5.7	4.5	-	-	-
	保育所・幼稚園等	25	84.0	16.0	80.0	12.0	12.0	-	-
	その他	10	60.0	40.0	50.0	10.0	30.0	10.0	-

## 6. 対象者

利用できる対象者としては、「小学1年生～3年生(または4年生)」が44.7%で最も多くなっている。次いで「乳幼児から小学生」(14.7%)、「在園児」(12.7%)、「来場者(どなたでも)」(11.2%)、「全校児童」(10.7%)の順となっている。

主な活動場所別にみると、市立公民館は「乳幼児から小学生」(52.4%)が最も多く、次いで「来場者(どなたでも)」(45.2%)の順となっている。他の集会施設は「乳幼児」(40.0%)が、小学校は「全校児童」(77.8%)が最も多い。なお、留守家庭子ども会は「小学1年生～3年生(または4年生)」、保育所・幼稚園は「在園児」のみ対象となっている。

図表 対象者



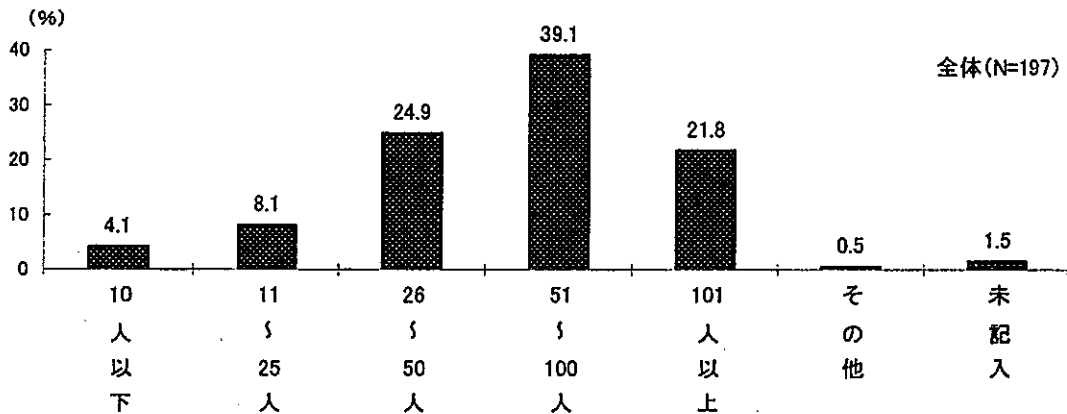
		サンプル数	小学1年生～3年生(または4年生)	乳幼児から小学生	在園児	来場者(どなたでも)	全校児童	小学生	施設入所者	乳幼児	会員	未記入
全 体		197	44.7	14.7	12.7	11.2	10.7	2.0	1.5	1.5	0.5	0.5
主な活動場所別	市立公民館	42	-	52.4	-	45.2	-	-	-	2.4	-	-
	他の集会施設	5	-	20.0	-	20.0	-	20.0	-	40.0	-	-
	小学校	27	-	3.7	-	3.7	77.8	7.4	-	-	3.7	3.7
	留守家庭子ども会	88	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	保育所・幼稚園等	25	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他	10	-	50.0	-	10.0	-	10.0	30.0	-	-	-

## 7. 平均参加人数

各団体における月間の平均参加人数をみると、「51～100人」が39.1%で最も多く、次いで「26～50人」(24.9%)、「101人以上」(21.8%)の順となっている。

主な活動場所別にみると、市立公民館は「51～100人」(31.0%)が最も多く、次いで「26～50人」(28.6%)の順となっている。他の集会施設は「51～100人」(60.0%)が、小学校は「101人以上」(81.5%)が、留守家庭子ども会は「51～100人」(60.2%)がそれぞれ最も多い。保育所・幼稚園等は「101人以上」(44.0%)が最も多く、次いで「51～100人」(28.0%)の順となっている。

図表 平均参加人数



		サンプル数	10人以下	11～25人	26～50人	51～100人	101人以上	その他	未記入
全 体		197	4.1	8.1	24.9	39.1	21.8	0.5	1.5
主な活動場所別	市立公民館	42	11.9	16.7	28.6	31.0	7.1	-	4.8
	他の集会施設	5	-	20.0	20.0	60.0	-	-	-
	小 学 校	27	-	3.7	11.1	-	81.5	3.7	-
	留守家庭子ども会	88	-	2.3	29.5	60.2	8.0	-	-
	保育所・幼稚園等	25	-	8.0	16.0	28.0	44.0	-	4.0
	そ の 他	10	30.0	30.0	30.0	10.0	-	-	-

## V. 調査票

小2年生用

子どもの読書活動に関するアンケート

H21年11月実施

※ しつもん文をよんで、あてはまるばんごうに○をつけてください。(①、2、3。)

【本をよむことについてしつもんします】

問1 あなたは本をよむことやよんでもらうことが好きですか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. すきだ          | 2. どちらかといえばすきだ |
| 3. どちらかといえばきらいだ | 4. きらいだ        |

(問1で「3. どちらかといえばきらいだ」「4. きらいだ」とこたえた人へ)

問1-1 そのりゆうはなんですか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

1. おもしろくないから
2. テレビやゲームなどほかのあそびのほうがたのしいから
3. ぶんしょうをよむのがにがてだから
4. そのほか

問2 あなたはどんな本が好きですか。いちばんすきなもののばんごうに、1つだけ○をつけてください。

- |          |         |               |
|----------|---------|---------------|
| 1. ものがたり | 2. すかん  | 3. スポーツやあそびの本 |
| 4. マンガ   | 5. そのほか |               |

問3 あなたは本をよみたいとおもったとき、どうしますか。一ばんおおいほうほうのばんごうに、1つだけ○をつけてください。

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 学校のとしょかんでかりる | 2. それいがいのとしょかんでかりる |
| 3. こうみんかんでかりる   | 4. 本やでかう           |
| 5. そのほか         |                    |

問4 あなたは1カ月に何さつぐらい本をよみますか。①、②のそれぞれごとに、あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

- |          |          |              |          |
|----------|----------|--------------|----------|
| ① ほん ……  | 1. よまない  | 2. 1さつよりすくない | 3. 1~2さつ |
|          | 4. 3~5さつ | 5. 6さつよりおおい  |          |
| ② マンガ …… | 1. よまない  | 2. 1さつよりすくない | 3. 1~2さつ |
|          | 4. 3~5さつ | 5. 6さつよりおおい  |          |

問5 あなたはどこで本をよみますか。あてはまるばんごうに、いくつでも○をつけてください。

- |          |         |           |
|----------|---------|-----------|
| 1. いえ    | 2. 学校   | 3. こうみんかん |
| 4. としょかん | 5. そのほか |           |



問6 あなたが1日(土よう、日ようではない日)に、つぎのことをするじかんはどれくらいですか。①~⑧のそれぞれごとに、あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

	な い	1びん ~ 30びん	30びん ~ 1じかん	1じかん いじょう	2じかん いじょう
①本をよむのは	1	2	3	4	5
②マンガをよむのは	1	2	3	4	5
③テレビを見るのは	1	2	3	4	5
④ゲームきやパソコンでゲームをするのは	1	2	3	4	5
⑤パソコンやけいたいでんわでメールやインターネットをするのは	1	2	3	4	5
⑥そとであそぶのは	1	2	3	4	5
⑦べんきょうする(学校いがいで)のは	1	2	3	4	5
⑧それいがいのじゆうじかんのすごしかたは( )をする)	1	2	3	4	5

問7 あなたは、よむ本をどのようにえらんでいますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

1. おやからすすめられて
2. 先生からすすめられて
3. ともだちからすすめられて
4. 本ややとしょかんでじぶんでえらぶ
5. そのほか

問8 あなたは、本をよむことはたいせつだとおもいますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

1. おもう
2. どちらかといえばおもう
3. どちらかといえばおもわない
4. おもわない

問9 どんなときに、本をよんでいてよかったとおもいますか。あてはまるばんごうに、いくつでも○をつけてください。

1. よんでいたのしい
2. しらないことがわかる
3. そのほか
4. あまりおもわない

問10 あなたは本をよんでもらうことがすきですか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。

1. すき
2. どちらかといえばすき
3. どちらかといえばきらい
4. きらい

(うらへつづ)

【学校、学校としょかんについてしつもんします】

- 問1 あなたのクラスでは「どくしょのじかん」(あさのどくしょなど)がありますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. ある
  2. ない

- 問2 あなたは学校のとしょかんによくいきますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. よくいく
  2. ときどきいく
  3. いったことはない

(問2で「1. よくいく」「2. ときどきいく」とこたえた人へ)

- 問2-1 あなたはどんなときに学校としょかんに一ばんいきますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. しらべがくしゅうのとき
  2. ひるやすみ・なかやすみ
  3. ほうかご
  4. としょのじかん
  5. そのほか

- 問3 あなたは学びゅうぶんこの本をよみますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. よくよむ
  2. ときどきよむ
  3. よんだことはない
  4. 学びゅうぶんこはない

(問3で「1. よくよむ」「2. ときどきよむ」とこたえた人へ)

- 問3-1 どんなときに、学びゅうぶんこの本をよみますか。あてはまるばんごうに、いくつでも○をつけてください。
1. どくしょのじかん
  2. ひるやすみ・なかやすみ
  3. ほうかご
  4. そのほか

【ちいきぶんこについてしつもんします】

- 問1 あなたはこうみんかんやちいきのぶんこかつどう(本をかりること、おはなしかいなど)にいったことがありますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. よくいっている
  2. ときどきいっている
  3. まえによくいっていた
  4. まえにときどきいっていた
  5. いったことはない

(問1で「1. から4. まで」に○をつけた人へ)

- 問1-1 なにしにいったのですか。あてはまるばんごうに、いくつでも○をつけてください。
1. おはなしかい
  2. 本をかりた
  3. そのほか

【学校としょかんいがいのとしょかんについてしつもんします】

- 問1 あなたは学校いがいのとしょかんにいったことがありますか。あてはまるばんごうに、1つだけ○をつけてください。
1. よくいっている
  2. ときどきいっている
  3. まえによくいっていた
  4. まえにときどきいっていた
  5. いったことはない

【あなたのことについてしつもんします】

問1 あなたのせいべつは・・・1. 男 2. 女

問2 すんでいるところは・・・1. ひがしく 2. はかたく 3. ちゅうおうく  
4. みなみく 5. じょうなんく 6. さわらく  
7. にしく

— ごきょうりよくありがとうございました —

子どもの読書活動に関するアンケート

H21年11月実施

※ 質問文を読んで、あてはまる番号に○をつけてください。(例： ①. 2. 3. )

【読書について質問します】

問1 あなたは読書が好きですか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. 好きだ 2. どちらかといえば好きだ  
3. どちらかといえばきらいだ 4. 全くきらいだ

(問1で「3. どちらかといえばきらいだ」「4. 全くきらいだ」と答えた人へ)

問1-1 その理由は何ですか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. おもしろくないから 2. テレビやゲームなど他の遊びの方が楽しいから  
3. 文章を読むのが苦手だから 4. その他

問2 あなたはどんなものを読みますか。一番よく読むものの番号に1つ○をつけてください。

<小中学生用>

1. 小説しょうせつや物語ものがたり 2. 伝記でんきや歴史れきし 3. 図鑑ずかん 4. 科学かがくの読み物  
5. スポーツや趣味しゅみの本 6. マンガ 7. 新聞しんぶん 8. その他

<高校生用>

1. 小説や物語 2. 教養書きょうようしょや学術書がくじゆつしょ 3. ノンフィクション  
4. スポーツや趣味の本 5. マンガ 6. 新聞 7. その他

問3 あなたは読みたい本をどのようにして手に入れますか。一番多い方法の番号に1つ○をつけてください。

1. 学校の図書館で借りる 2. 市立総合図書館や分館(区の図書館)で借りる  
3. 公民館や地域の施設しせつで借りる 4. 書店(本屋)で買う 5. その他

問4 あなたは1カ月に何冊ぐらい本やマンガを読みますか。それぞれあてはまる番号に1つ○をつけてください。

- ① 本 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上  
② マンガ 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上

問5 あなたはどこで本を読みますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 自宅 2. 学校 3. 公民館など地域の施設  
4. 図書館 5. その他

問6 あなたが平日に、次のことをする時間(平均)はどのくらいですか。①~⑧のそれぞれごとにあてはまる番号に1つ○をつけてください。

	な い	30 分 未 満	30 分 時 以 上 未 満	1 時 間 以 上	2 時 間 以 上
①本を読むのは	1	2	3	4	5
②マンガを読むのは	1	2	3	4	5
③テレビを見るのは	1	2	3	4	5
④ゲーム機やパソコンでゲームをするのは	1	2	3	4	5
⑤パソコンやケータイで、メールやインターネットをするのは	1	2	3	4	5
⑥外で遊ぶのは	1	2	3	4	5
⑦勉強する(学校以外で)のは	1	2	3	4	5
⑧それ以外の主な自由時間の過ごし方は ( ) をする)	1	2	3	4	5

- 問7 あなたは自分の読む本をどのようにして選んでいますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. 親のすすめで
  2. 先生のすすめで
  3. 友達のすすめで
  4. 書店や図書館で自分で選ぶ
  5. その他
- 問8 あなたは読書が大切だと思いますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. 大切だと思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. 全く思わない
- 問9 どんなときに、本を読んでいてよかったと思いますか。あてはまる番号にいくつでも0をつけてください。
1. 読んでいておもしろい
  2. 知らないことがわかる
  3. 考える力がつく
  4. 国語の力（色々な言葉を知るなど）がつく
  5. その他（具体的に
  6. 特に思わない
- 問10 あなたは、どうすればみんながもっと本を読むようになると思いますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. 学校で読書の時間をもっと増やす
  2. テレビやゲームの時間を減らす
  3. 本を読む、読まないは本人にまかせた方がよい
  4. その他（具体的に
- 問11 あなたは、「読み聞かせ(本を読んでもらうこと)」は好きです(でした)か。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. 好き
  2. どちらかといえば好き
  3. どちらかといえばきらい
  4. きらい
  5. 本を読んでもらったことはない

**【学校、学校図書館について質問します】**

- 問1 あなたのクラスでは読書の時間（朝の読書など）がありますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. ある
  2. ない

（問1で「1. ある」と答えた人へ）

- 問1-1 読書の時間によって何が変わりましたか。あてはまる番号にいくつでも0をつけてください。
1. 以前より本を読むようになった
  2. 本が好きになった
  3. その他
  4. 特に変わりはない

- 問2 あなたは学校の図書館を利用したことがありますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. よく利用する
  2. ときどき利用する
  3. ない

（問2で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えた人へ）

- 問2-1 あなたは学校の図書館をどんなとき一番利用しますか。あてはまる番号に1つ0をつけてください。
1. 調べ学習のとき
  2. 昼休み・中休み
  3. 放課後ほうかご
  4. 図書図書の時間
  5. その他

（裏へ続く）

(問2で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えた人へ)

問2-2 あなたが学校の図書館を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. 利用したいときに開いていない  
2. 読みたい本がない  
3. その他(具体的に ) 4. 困ることは特にな

(問2で「3. ない」と答えた人へ)

問2-3 利用しない主な理由はなんですか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. 読みたい本がないから  
2. 読書がきらいだから  
3. 図書室が遠いから(不便だから) 4. その他(具体的に )

問3 あなたは学級文庫を利用していますか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. はい  
2. いいえ  
3. 学級文庫はない

(問3で「1. はい」と答えた人へ)

問3-1 どんなときに学級文庫を利用していますか。あてはまる番号にいくつでも〇をつけてください。

1. 読書の時間  
2. 昼休み・中休み  
3. 放課後  
4. その他

### 【地域文庫等について質問します】

問1 あなたは公民館や地域の文庫活動(本を借りること、おはなし会など)に参加したことがありますか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. よく参加している  
2. ときどき参加している  
3. 以前よく参加していた  
4. 以前ときどき参加していた  
5. 参加したことはない

(問1で「1. ~4. まで」に〇をつけた人へ)

問1-1 何に参加したことがありますか。あてはまる番号にいくつでも〇をつけてください。

1. おはなし会  
2. 本を借りた  
3. 指導者として  
4. その他

(問1で「1. ~4. まで」に〇をつけた人へ)

問1-2 あなたが地域文庫を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。あてはまる番号にいくつでも〇をつけてください。

1. 利用したいときに開いていない  
2. 読みたい本がない  
3. 近くにない  
4. その他(具体的に )  
5. 困ることは特にな

(問1で「5. 参加したことはない」と答えた人へ)

問1-3 その理由は何ですか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. 地域文庫活動を知らない  
2. 身近にそのような活動がない  
3. 興味が  
4. 他にすることがある  
5. その他

(問1-3で「2. 身近にそのような活動がない」と答えた人へ)

問1-4 機会があれば参加したいと思いませんか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. 参加したい  
2. 参加したくない  
3. どちらともいえない

### 【市立総合図書館・分館について質問します】

問1 あなたは市立図書館(総合図書館、東・博多・中央・南・城南・早良・西・和白・博多南の各図書館)に行ったことがありますか。あてはまる番号に1つ〇をつけてください。

1. ある  
2. ない

(問1で「1. ある」と答えた人へ)

問1-1 あなたは市立図書館に平均どのくらい行きますか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. 週1回以上 2. 月に1回以上 3. 半年に1回以上 4. 年に1回程度

(問1で「1. ある」と答えた人へ)

問1-2 あなたは市立図書館に主に誰と行きますか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. 家族 2. 友達 3. 自分1人で 4. その他

(問1で「1. ある」と答えた人へ)

問1-3 あなたが市立図書館に行く主な目的は何ですか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. 本を借りる 2. 本を読んだり調べものをする 3. <sup>がくしゅうしつ</sup>学習室を利用する  
4. おはなし会に参加する 5. その他(具体的に )

(問1で「1. ある」と答えた人へ)

問1-4 あなたが市立図書館を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用したいときに閉まっている 2. 探している本がない  
3. 席が空いていない 4. 近くにない  
5. その他(具体的に ) 6. 特にない

(問1で「2. ない」と答えた人へ)

問1-5 市立図書館を利用しない主な理由は何ですか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

1. 図書館が遠い 2. 本に<sup>きょうみ</sup>興味がない 3. 近くに本を借りる所がある  
4. 書店で買うことが多い 5. その他(具体的に )

### 【市の施設内の図書室について質問します】

問1 次の市の施設内の図書室のうち、よく利用する図書室について、あてはまる番号に2つまで○をつけてください。

1. 公民館 2. <sup>びじゅつかん</sup>美術館 3. <sup>はくぶつかん</sup>博物館 4. <sup>しょうねんかがく</sup>少年科学文化会館  
5. 中央<sup>じどう</sup>児童会館 6. 男女<sup>きょうどうさんかくすいしん</sup>共同参画推進センター(アミカス)  
7. 健康づくりセンター(あいれふ) 8. ふくふくプラザ 9. あまり利用しない

### 【公立図書館全体について質問します】

問1 あなたは市立図書館、学校図書館、市の施設内の図書室など、図書を置く公共の施設はどうすればもっと使いやすくなると思いますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用できる時間を長くする 2. 利用日を増やす 3. 貸出期間を長くする  
4. 本の種類を増やす 5. その他(具体的に )

### 【あなたのことについて質問します】

問1 あなたの学年は・・・ 1. 小学5年生 2. 中学2年生 3. 高校2年生

問2 あなたの性別は・・・ 1. 男 2. 女

問3 お住まいの区は・・・ 1. 東区 2. 博多区 3. 中央区 4. 南区  
5. 城南区 6. 早良区 7. 西区 8. 市外

子どもの読書活動に関するアンケート

H21年11月実施

【読書についておたずねします】

問1 あなたは読書がお好きですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 好きだ 2. どちらかといえば好きだ  
3. どちらかといえばきらいだ 4. 全くきらいだ

(問1で「3. どちらかといえばきらいだ」「4. 全くきらいだ」と答えた方へ)

問1-1 その理由は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. おもしろくないから 2. 他に楽しいことがあるから  
3. 文章を読むのが苦手だから 4. その他

問2 あなたはどんなものをを読まれますか。一番よく読むものの番号に1つ○をつけてください。

1. 小説や物語 2. 教養書や学術書 3. ノンフィクション  
4. スポーツや趣味等の実用書 5. マンガ 6. 新聞  
7. その他

問3 あなたは読みたい本をどのようにして入手されますか。一番多い方法の番号に1つ○をつけてください。

1. 市立総合図書館や分館(区の図書館)で借りる 2. 公民館や地域の施設で借りる  
3. 書店(本屋)で買う 4. その他

問4 あなたは1カ月に何冊ぐらい本やマンガを読まれますか。それぞれ該当する番号に1つ○をつけてください。

- ①本 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上  
②マンガ 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上

問5 あなたはどこで本を読まれますか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 自宅 2. 図書館 3. 公民館など地域の施設  
4. 職場(自由時間) 5. その他

問6 あなたは平日に余暇の時間がとれますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. とれる 2. 少しはとれる 3. とれない

(問6で「1. とれる」「2. 少しはとれる」と答えた方へ)

問6-1 あなたが平日に、次のことをされる時間(平均)はどのくらいですか。①~⑤のそれぞれごとに該当する番号に1つ○をつけてください。

	な い	30 分 未 満	30 分 以 上 未 満	1 時 間 以 上	2 時 間 以 上
①本を読むのは	1	2	3	4	5
②マンガを読むのは	1	2	3	4	5
③テレビを見るのは	1	2	3	4	5
④メール、インターネット、ゲームをするのは	1	2	3	4	5
⑤趣味その他は	1	2	3	4	5



問7 あなたはご自分が読む本をどのようにして選んでいますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 書評を見て
2. 知人のすすめで
3. 書店や図書館で自分で選ぶ
4. 新聞、TV等の広告を見て
5. その他

問8 あなたは読書が大切だと思われますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. どちらかといえば思わない
4. 思わない

問9 あなたは読書の良さは何だと思われますか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 楽しい
2. 気分転換になる
3. 知らないことがわかる
4. 考える力がつく
5. 語彙が豊富になる
6. その他(具体的に)
7. 特にない

問10 あなたは子どもの頃、「読み聞かせ(本を読んでもらうこと)」をしてもらったことがありますか。

該当する番号に1つ○をつけてください。

1. よく読んでもらった
2. 読んでもらったことがある
3. 読んでもらったことはない
4. 覚えていない

### 【地域文庫等についておたずねします】

問1 あなたは公民館や地域の文庫活動(本を借りること、お話し会など)に参加されたことがありますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. 以前よく参加していた
4. 以前ときどき参加していた
5. 参加したことはない

(問1で「1. から4. まで」に○をつけた方へ)

問1-1 何に参加されましたか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. おはなし会
2. 本を借りた
3. その他

(問1で「1. から4. まで」に○をつけた方へ)

問1-2 あなたが地域文庫を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。

該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用したいときに開いていない
2. 読みたい本がない
3. 近くにない
4. その他(具体的に)
5. 困ることは特にない

(問1で「5. 参加したことはない」と答えた方へ)

問1-3 その理由は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 地域文庫活動を知らない
2. 身近にそのような活動がない
3. 興味がない
4. 他にすることがある
5. その他

(問1-3で「2. 身近にそのような活動がない」と答えた方へ)

問1-4 機会があれば参加したいと思われますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 参加したい
2. 参加したくない
3. どちらともいえない

問2 あなたは公民館や地域の文庫活動にボランティアとして協力できますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 要請があれば協力できる
2. あまりしたくない
3. 時間的に余裕がない
4. 文庫活動等の必要を感じない
5. その他

(裏へ続く)

【市立総合図書館・分館についておたずねします】

問1 あなたは市立図書館（総合図書館・分館）に行かれたことがありますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. ある                                      2. ない

（問1で「1. ある」と答えた方へ）

問1-1 あなたは市立図書館に平均どのくらい行かれますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 週1回以上    2. 月に1回以上    3. 半年に1回以上    4. 年に1回程度

（問1で「1. ある」と答えた方へ）

問1-2 あなたは市立図書館に主に誰と行かれますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 家族                                      2. 友達                                      3. 自分1人で                                      4. その他

（問1で「1. ある」と答えた方へ）

問1-3 あなたが市立図書館に行く主な目的は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 本を借りる                                      2. 本を読んだり調べものをする  
3. 学習室を利用する                                      4. 子どものため  
5. その他（具体的に                                      )

（問1で「1. ある」と答えた方へ）

問1-4 あなたが市立図書館を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用したいときに閉まっている                                      2. 探している本がない  
3. 席が空いていない                                      4. その他（具体的に                                      )  
5. 近くにない                                      6. 特になし

（問1で「2. ない」と答えた方へ）

問1-5 市立図書館を利用しない主な理由は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 図書館が遠い                                      2. 本に興味がない                                      3. 近くに本を借りる所がある  
4. 書店で買うことが多い                                      5. その他（具体的に                                      )

【市の公共施設内の図書室についておたずねします】

問1 次の市の公共施設内の図書室のうち、よく利用される図書室について、該当する番号に2つまで○をつけてください。

1. 公民館                                      2. 美術館                                      3. 博物館  
4. 少年科学文化会館                                      5. 中央児童会館                                      6. 男女共同参画推進センター(アミカス)  
7. 健康づくりセンター(あいれふ)                                      8. ふくふくプラザ  
9. その他                                      10. あまり利用しない

【公立図書館全体についておたずねします】

問1 あなたは、市立図書館、学校図書館、市の公共施設内の図書室など、図書を置く公共の施設はどのくらい使えばもっと使いやすくなると思われますか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用できる時間を長くする                                      2. 利用日を増やす                                      3. 貸出期間を長くする  
4. 本の種類を増やす                                      5. その他（具体的に                                      )



子どもの読書活動に関するアンケート

H21年11月実施

【読書についておたずねします】

問1 あなたは読書がお好きですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

- 1. 好きだ
- 2. どちらかといえば好きだ
- 3. どちらかといえばきらいだ
- 4. 全くきらいだ

(問1で「3. どちらかといえばきらいだ」「4. 全くきらいだ」と答えた方へ)

問1-1 その理由は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

- 1. おもしろくないから
- 2. 他に楽しいことがあるから
- 3. 文章を読むのが苦手だから
- 4. その他

問2 あなたはどんなものを読まれますか。一番よく読むものの番号に1つ○をつけてください。

- 1. 小説や物語
- 2. 教養書や学術書
- 3. ノンフィクション
- 4. スポーツや趣味等の実用書
- 5. マンガ
- 6. 新聞
- 7. その他

問3 あなたは読みたい本をどのようにして入手されますか。一番多い方法の番号に1つ○をつけてください。

- 1. 市立総合図書館や分館(区の図書館)で借りる
- 2. 公民館や地域の施設で借りる
- 3. 書店(本屋)で買う
- 4. その他

問4 あなたは1カ月に何冊ぐらい本やマンガを読まれますか。それぞれ該当する番号に1つ○をつけてください。

- ①本 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上
- ②マンガ 1. 読まない 2. 1冊未満 3. 1~2冊 4. 3~5冊 5. 6冊以上

問5 あなたはどこで本を読まれますか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

- 1. 自宅
- 2. 図書館
- 3. 公民館など地域の施設
- 4. 職場(自由時間)
- 5. その他

問6 あなたは平日に余暇の時間がとれますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

- 1. とれる
- 2. 少しはとれる
- 3. とれない

(問6で「1. とれる」「2. 少しはとれる」と答えた方へ)

問6-1 あなたが平日に、次のことをされる時間(平均)はどのくらいですか。①~⑤のそれぞれごとに該当する番号に1つ○をつけてください。

	な い	30 分 未 満	30分 以 上 未 満	1 時 間 以 上	2 時 間 以 上
①本を読むのは	1	2	3	4	5
②マンガを読むのは	1	2	3	4	5
③テレビを見るのは	1	2	3	4	5
④メール、インターネット、ゲームをするのは	1	2	3	4	5
⑤趣味その他は	1	2	3	4	5

問7 あなたはご自分が読む本をどのようにして選んでいますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

- 1. 書評を見て
- 2. 知人のすすめで
- 3. 書店や図書館で自分で選ぶ
- 4. 新聞、TV等の広告を見て
- 5. その他

問8 あなたは読書が大切だと思われますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. どちらかといえば思わない
4. 思わない

問9 あなたは読書の良さは何だと思われますか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 楽しい
2. 気分転換になる
3. 知らないことがわかる
4. 考える力がつく
5. 語彙が豊富になる
6. その他(具体的に )
7. 特にない

問10 あなたは、どうすれば子どもたちがもっとよく本を読むようになると思われますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 学校で読書の時間をもっと増やす
2. テレビやゲームの時間を減らす
3. 本を読む、読まないは本人にまかせた方がよい
4. その他(具体的に )

問11 あなたは子どもの頃、「読み聞かせ(本を読んでもらうこと)」をしてもらったことがありますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. よく読んでもらった
2. 読んでもらったことがある
3. 読んでもらったことはない
4. 覚えていない

### 【地域文庫等についておたずねします】

問1 あなたは公民館や地域の文庫活動(本を借りること、おはなし会など)に参加されたことがありますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. 以前よく参加していた
4. 以前ときどき参加していた
5. 参加したことはない

(問1で「1. から4. まで」に○をつけた方へ)

問1-1 何に参加されましたか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. おはなし会
2. 本を借りた
3. その他

(問1で「1. から4. まで」に○をつけた方へ)

問1-2 あなたが地域文庫を利用するとき困ること・気のついたことはどんなことですか。該当する番号にいくつでも○をつけてください。

1. 利用したいときに開いていない
2. 読みたい本がない
3. 近くにない
4. その他(具体的に )
5. 困ることは特にない

(問1で「5. 参加したことはない」と答えた方へ)

問1-3 その理由は何ですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 地域文庫活動を知らない
2. 身近にそのような活動がない
3. 興味がない
4. 他にすることがある
5. その他

(問1-3で「2. 身近にそのような活動がない」と答えた方へ)

問1-4 機会があれば参加したいと思われますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 参加したい
2. 参加したくない
3. どちらともいえない

問2 あなたは学校や地域の文庫活動等のボランティアとして協力できますか。該当する番号に1つ○をつけてください。

1. 要請があれば協力したい
2. あまりしたくない
3. 時間的に余裕がない
4. 文庫活動等の必要を感じない
5. その他

(裏へ続く)



【お子様(子ども用アンケートに答えている児童・生徒)への「読み聞かせ(本を読  
んでやること)」についておたずねします】

問1 あなたのお子様を読みきかせをしてもらっていたのは、主にどこですか。該当する番号に1  
つ〇をつけてください。

1. 家庭                      2. 保育園                      3. 幼稚園                      4. その他

問2 あなたの家庭では、お子様に読み聞かせをされていきましたか。該当する番号に1  
つ〇をつけてください。

1. よくしていた                      2. ときどきしていた                      3. あまりしていなかった  
4. 全くしていなかった                      5. 今もしている

問3 読み聞かせを始めたきっかけは何ですか。該当する番号に1  
つ〇をつけてください。

1. 保育園や幼稚園ですすめられて                      2. 図書館や地域文庫のおはなし会に参加して  
3. 知人にすすめられて                      4. その他(具体的に )  
5. していない

問4 あなたの家庭では、お子様がいくつのときに初めて読み聞かせをされましたか。該当する番  
号に1  
つ〇をつけてください。

1. 0歳のとき                      2. 1~2歳のとき                      3. 3~4歳のとき  
4. それ以上の年齢                      5. していない

問5 あなたの家庭では、お子様がいくつのときまで読み聞かせをされましたか。該当する番号に  
1  
つ〇をつけてください。

1. 小学校入学以後まで(今も読んでいる人を含む)                      2. 小学校に入学するまで  
3. 4~5歳まで                      4. それ未満の年齢まで                      5. していない

問6 あなたの家庭では、どのくらいの頻度で読み聞かせをされていきましたか。該当する番号に  
1  
つ〇をつけてください。

1. 毎日                      2. 週に3~5回                      3. 週に1~2回  
4. それ以下                      5. していない

問7 あなたの家庭では、お子様に読んでやる本をどのようにして選ばれていきましたか。該当  
する番号に1  
つ〇をつけてください。

1. 書店で見て                      2. 保育園や幼稚園で聞いて                      3. 図書館で見て  
4. 知人にすすめられて                      5. その他                      6. 読んでやっていない

問8 読み聞かせは、子どもさんにどのような影響があったと思われますか。該当する番号にい  
くつでも〇をつけてください。

1. 本が好きになったと思う  
2. 国語力(文字を覚える、言葉が豊富になる等)がついたと思う  
3. 感受性が豊かになったと思う  
4. その他(具体的に )  
5. 特に影響はなかった                      6. 読み聞かせはしていない

【あなたご自身についておたずねします】

- 問1 あなたの年代は…… 1. 20~29歳                      2. 30~39歳                      3. 40~49歳  
4. 50~59歳                      5. 60歳以上
- 問2 お子さんとの関係は… 1. 父                      2. 母                      3. 祖父                      4. 祖母                      5. その他
- 問3 あなたの性別は…… 1. 男                      2. 女
- 問4 お住まいの区は…… 1. 東区                      2. 博多区                      3. 中央区                      4. 南区  
5. 城南区                      6. 早良区                      7. 西区
- 問5 お子さんの人数は…… 人(男:                      人                      女:                      人)

## 子どもを対象とした文庫活動状況調査票

貴団体の活動状況を（記入例）に従ってご記入下さい。

（記入例）

① 文庫名		てんじん文庫
② 代表者名		福岡 太郎
③ 連絡先（住所・電話番号等）※		（※調査の内容について追加で確認をする場合がございますので、可能であればお書きください。）
④ 主な活動場所	1. 市立公民館 2. 他の集会施設 3. 小学校 4. 留守家庭子ども会 5. その他（                    ）	① 市立公民館 2. 他の集会施設 3. 小学校 4. 留守家庭子ども会 5. その他（                    ）
⑤ 会員数		70人（大人30人 子ども40人）
⑥ 会員のなかで読み聞かせなどの催しを実施している人の数		毎月の活動時は5人 文庫まつりの時は20人
⑦ 会員のなかの司書資格者数		1人
⑧ 活動資金		会費制
⑨ 活動概要		毎月第1と第3土曜日13:30～16:00に読み聞かせと本の貸し出しを中心とした活動を実施している。 また、年1回（7月）文庫まつりを開催。読み聞かせ・紙しばいなどの催しとバザーを実施し、親子で参加し、読書に親しめるイベントとしている。 本の貸し出しには総合図書館の団体貸し出しと公民館図書室の本を利用している。
⑩ 対象者		（毎月の活動） 会員対象 0～4歳児 読み聞かせ・紙芝居・本の貸し出し 5～12歳 読み聞かせ・本の貸し出し（文庫まつり） 来場者
⑪ 平均参加人数		（毎月） 0～4歳児 親子で約20組 5～12歳 親子約10組・子ども約25人 催しの実施者（文庫まつり）約7人 約250人
⑫ 活動される上で困っていることがありましたら、お書きください		



---

## 「子どもの読書活動に関する意識調査」報告書

発行年月 平成 22 年 3 月

発 行 福岡市教育委員会教育支援部生涯学習課

〒810-8621

福岡市中央区天神 1 丁目 8 番 1 号

電話 (092) 711-4655

FAX (092) 733-5538

---